

# 北中城村まちづくり実施計画

平成 26 年 5 月

沖縄県北中城村

## 目 次

1. 計画の目的	1-1
2. 村の概要	
(1) 位置	2-1
(2) 気候	2-1
(3) 人口	2-1
3. 計画条件の整理	
3-1 対象地区のまちづくりの概要	
(1) まちづくりの方向性及び要素	3-1
(2) 土地利用計画	3-2
(3) 景観形成	3-3
(4) まちづくりの要素の実現性	3-4
3-2 対象地区の特性と課題	
(1) 対象地区の特性	3-5
(2) 地区の課題(多目的アリーナの必要性・妥当性)	3-9
4. 北中城村多目的交流施設の基本方針	
(1) 交流施設のテーマ	4-1
(2) 基本的な利用の方向	4-3
(3) 多目的アリーナの利用方針	4-4
(4) 交流活動メニュー	4-6
(5) 年間交流計画	4-7
(6) アンケート調査	4-8
5. 施設整備計画	
5-1 施設整備方針	
(1) 基本理念	5-1
(2) 主要施設	5-1
(3) 施設づくりの方向性	5-2
(4) 施設整備の基本方針	5-2
5-2 施設整備計画	
(1) 配置計画	5-4
(2) 施設規模の設定	5-5
(3) 配置計画図	5-8
(4) 平面計画図	5-9
(5) 断面計画図	5-12
(6) 立面計画図	5-13
(7) 各室計画図	5-14
(8) 計画イメージ図	5-34

6. 事業計画	
(1) 事業概要	6-1
(2) 概算事業費	6-1
(3) 概算事業費内訳	6-2
(4) 資金計画	6-5
7. 管理運営計画	
7-1 管理運営方式の検討	
(1) 管理運営方式の比較	7-1
(2) 指定管理者の団体別特徴	7-2
(3) 管理運営のスキームの検討	7-3
7-2 村負担軽減のスキーム検討	
(1) 指定管理者制度導入効果についての事例考察	7-5
(2) 管理運営事例を踏まえた村負担軽減のスキームの例示	7-9
7-3 管理運営の試算	
(1) 管理運営費の試算	7-10
(2) 収入の試算	7-11
(3) 支出の試算	7-15
8. 利用促進メニューの検討	
(1) 村民のスポーツ活動・健康づくり	8-1
(2) スポーツ・地域文化を通じた国際交流	8-3
(3) スポーツ・地域文化振興	8-6
(4) 大規模災害時の防災拠点	8-9
(5) 大規模避難所	8-12
(6) 北中城村交流施設座席の必要性	8-13
(7) アワセゴルフ場跡地へのLNG導入の必要性	8-14
(8) 多目的アリーナの施設利用方針【検討資料】	8-15
9. 事業費およびプログラム	
(1) 事業スケジュールおよびプログラム	9-1

## 1. 計画の目的

北中城村には、現在米軍基地として、キャンプ瑞慶覧があり、村面積の 14.2%を占めている。この場所は、戦前、瑞慶覧・屋宜原・比嘉の集落として穏やかな台地で住環境にも優れた肥沃な地域であったが、戦後米軍用地として接収され現在でもキャンプ瑞慶覧として使用されており、まちづくりの大きな障害となっている。

北中城村では、平成 22 年 7 月末日に返還され、平成 25 年 3 月 29 日に引渡された駐留軍用地「アワセゴルフ場地区」において土地区画整理事業の実施に向けて準備が進められており、この跡地利用は、北中城村の発展をけん引していくものと期待されている。アワセゴルフ場地区の跡地利用については、「アワセゴルフ場地区総合整備計画」において、将来のまちづくりに必要な要素が整理されている。

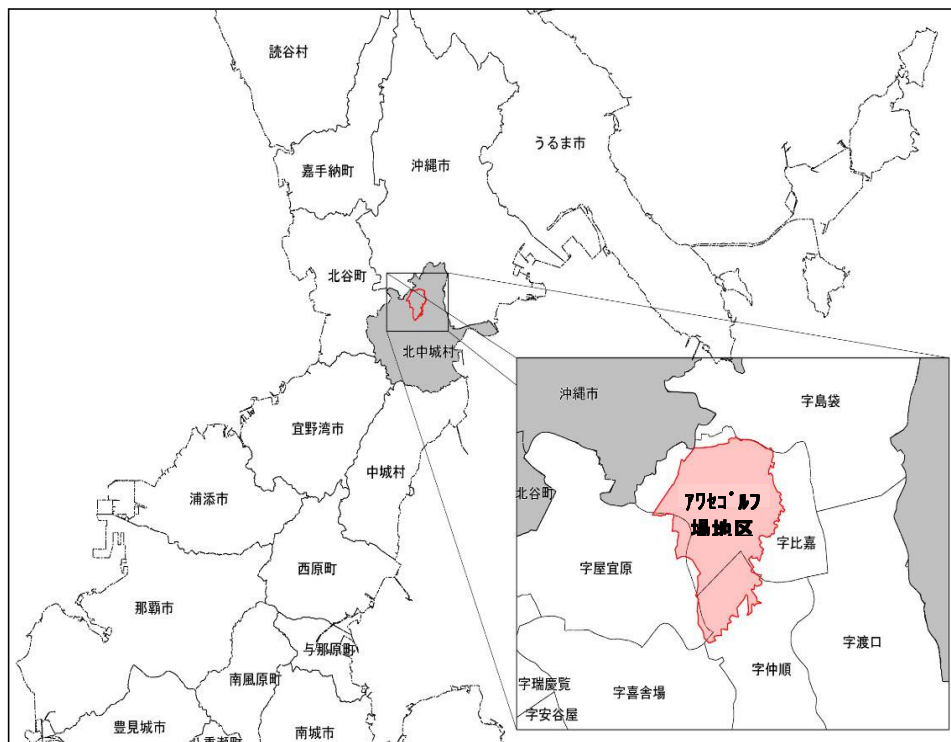
また、平成 24 年 12 月に「北中城村まちづくり基本構想」、平成 25 年 3 月に「北中城村まちづくり基本計画」が策定され、地区のまちづくりに必要な要素を満たす施設として、多目的アリーナが位置づけられ、具体化に向けた当施設の計画が策定された。本業務は、これらの成果に基づき、より具体的・詳細な「北中城村まちづくり実施計画」として作業を進めるものである。

## 2. 村の概要

### (1) 位置

北中城村は、沖縄本島中部の東側に位置し、県都那覇市から北東へ約16km、沖縄第二の都市沖縄市の南側に隣接する。東側は中城湾に面し、約5km四方、面積11.53k㎡と県内でも小さい面積の村のひとつである。

また、沖縄本島の中南部を結ぶ国道330号が村域の西側、本島東海岸の幹線道路である国道329号が村域の東側、沖縄自動車道が村域のほぼ中央部でそれぞれ南北に縦断し、国道間を東西に結ぶ県道宜野湾北中城線(改築中)が村域のほぼ中央部を横断するように通り、本島中南部での交通の要衝となっている。



### (2) 気候

本村の気候は、高温多湿・多雨で、気温の年・日較差が小さい亜熱帯海洋性であり、年平均気温は23℃前後、年降水量は2,000mm程度である。

自然災害をもたらす主な大気現象は、台風、大雨及び干ばつである。本村を含む沖縄地方は最盛期の台風の通り道にあたっており、平均的に毎年7個強の台風が襲来し、暴風雨、高波などを伴って大きな被害を与えている。また、梅雨期を中心にした大雨による浸水、がけ崩れなどの災害、冬期の低気圧や季節風による海難がある。

### (3) 人口

本村の人口は、住民基本台帳における平成24年3月31日現在で男7,992人、女8,521人、総人口16,513人、世帯数は6,295世帯となっている。

### 3. 計画条件の整理

#### 3-1 対象地区のまちづくりの概要

##### (1) まちづくりの方向性及び要素

対象地区では、平成23年3月策定され、その後、平成25年3月に見直されたアワセゴルフ場地区総合整備計画において、地区の広域的な位置づけがされ、その中で「まちづくりの方向性」及び「まちづくりの要素」が次のように定められている。

<p>まちづくりの方向性</p>	<p>&lt;沖縄県中部圏域における広域交流拠点の形成&gt;</p> <p>広域的な視点から周辺市街地や隣接する計画区域等の有する土地利用・交通・排水等の諸計画との調和を図りつつ、<u>沖縄県中部圏域における多様な拠点となる地域の形成</u>を目指す。</p> <p>&lt;北中城村の新たな顔となる拠点の形成&gt;</p> <p>本村における今後のまちづくりの展開に寄与すべく、地域の持つ環境・風土・文化等との調和のとれた<u>新たな顔となる多様な交流拠点</u>を目指す</p>															
<p>まちづくりの要素</p>	<p>「広域交流拠点」「村の新たな顔となる拠点」の形成のため、まちづくりに必要な要素を以下のとおり整理する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">《4つの理念》</th> <th style="text-align: center;">《キーワード》</th> <th style="text-align: center;">《必要な要素》</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;"> <p>環境を創造する交流拠点</p> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 自然環境の保全・再生</li> <li>● 地域特性を活かす</li> <li>● 良好な景観の形成</li> <li>● 道路環境の整備</li> <li>● 公共交通の利用</li> <li>● 地球環境への配慮</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園・緑地の整備</li> <li>・緑の保全と緑化の推進</li> <li>・眺望・オーシャンビュー</li> <li>・地域の歴史、文化、産物</li> <li>・環境共生・省エネ</li> <li>・道路網、植栽、浸透舗装</li> <li>・公共交通（バス、タクシー等）</li> <li>・景観配慮指針</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;"> <p>健康を増進する交流拠点</p> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 健やかで文化的な生活</li> <li>● 安全・安心のコミュニティ</li> <li>● 健康スポーツの推進</li> <li>● 長寿、子育て等の福祉の充実</li> <li>● 食の安全</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活利便・防災、防犯</li> <li>・良好な住環境</li> <li>・バリアフリー化</li> <li>・医療、福祉施設</li> <li>・健康増進・スポーツ施設</li> <li>・子育て支援・休息・癒し</li> <li>・農産品等の直売</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;"> <p>観光を振興する交流拠点</p> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>● リゾートジョブの拠点</li> <li>● 沖縄文化とのふれあいの場</li> <li>● 滞在型観光の推進</li> <li>● スポーツミュージアム</li> <li>● 魅力ある空間の創造</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物・沖縄土産</li> <li>・食事、沖縄料理・宴会</li> <li>・地産地消・ミュージアム</li> <li>・映画・音楽・踊り</li> <li>・リゾートホテル</li> <li>・リゾートマンション</li> <li>・セカンドハウス</li> <li>・スポーツ交流</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;"> <p>安全安心を確保する地域防災拠点</p> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 避難路の確保</li> <li>● 緊急輸送ネットワークの確保</li> <li>● オープンスペースの確保</li> <li>● 避難場所の確保</li> <li>● 耐震性能の確保</li> <li>● 備蓄品・資機材の確保</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全な交通環境の整備</li> <li>・公園、緑地の整備</li> <li>・避難施設の整備</li> <li>・災害の危険性の低い場所</li> <li>・建物の耐震化</li> <li>・案内表示（看板等）</li> <li>・防災マップ・ハザードマップ</li> <li>・情報伝達、連絡系統の整備</li> <li>・防災倉庫の整備及び点検</li> <li>・防災訓練</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>	《4つの理念》	《キーワード》	《必要な要素》	<p>環境を創造する交流拠点</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自然環境の保全・再生</li> <li>● 地域特性を活かす</li> <li>● 良好な景観の形成</li> <li>● 道路環境の整備</li> <li>● 公共交通の利用</li> <li>● 地球環境への配慮</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園・緑地の整備</li> <li>・緑の保全と緑化の推進</li> <li>・眺望・オーシャンビュー</li> <li>・地域の歴史、文化、産物</li> <li>・環境共生・省エネ</li> <li>・道路網、植栽、浸透舗装</li> <li>・公共交通（バス、タクシー等）</li> <li>・景観配慮指針</li> </ul>	<p>健康を増進する交流拠点</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 健やかで文化的な生活</li> <li>● 安全・安心のコミュニティ</li> <li>● 健康スポーツの推進</li> <li>● 長寿、子育て等の福祉の充実</li> <li>● 食の安全</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活利便・防災、防犯</li> <li>・良好な住環境</li> <li>・バリアフリー化</li> <li>・医療、福祉施設</li> <li>・健康増進・スポーツ施設</li> <li>・子育て支援・休息・癒し</li> <li>・農産品等の直売</li> </ul>	<p>観光を振興する交流拠点</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● リゾートジョブの拠点</li> <li>● 沖縄文化とのふれあいの場</li> <li>● 滞在型観光の推進</li> <li>● スポーツミュージアム</li> <li>● 魅力ある空間の創造</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物・沖縄土産</li> <li>・食事、沖縄料理・宴会</li> <li>・地産地消・ミュージアム</li> <li>・映画・音楽・踊り</li> <li>・リゾートホテル</li> <li>・リゾートマンション</li> <li>・セカンドハウス</li> <li>・スポーツ交流</li> </ul>	<p>安全安心を確保する地域防災拠点</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 避難路の確保</li> <li>● 緊急輸送ネットワークの確保</li> <li>● オープンスペースの確保</li> <li>● 避難場所の確保</li> <li>● 耐震性能の確保</li> <li>● 備蓄品・資機材の確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全な交通環境の整備</li> <li>・公園、緑地の整備</li> <li>・避難施設の整備</li> <li>・災害の危険性の低い場所</li> <li>・建物の耐震化</li> <li>・案内表示（看板等）</li> <li>・防災マップ・ハザードマップ</li> <li>・情報伝達、連絡系統の整備</li> <li>・防災倉庫の整備及び点検</li> <li>・防災訓練</li> </ul>
《4つの理念》	《キーワード》	《必要な要素》														
<p>環境を創造する交流拠点</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自然環境の保全・再生</li> <li>● 地域特性を活かす</li> <li>● 良好な景観の形成</li> <li>● 道路環境の整備</li> <li>● 公共交通の利用</li> <li>● 地球環境への配慮</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園・緑地の整備</li> <li>・緑の保全と緑化の推進</li> <li>・眺望・オーシャンビュー</li> <li>・地域の歴史、文化、産物</li> <li>・環境共生・省エネ</li> <li>・道路網、植栽、浸透舗装</li> <li>・公共交通（バス、タクシー等）</li> <li>・景観配慮指針</li> </ul>														
<p>健康を増進する交流拠点</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 健やかで文化的な生活</li> <li>● 安全・安心のコミュニティ</li> <li>● 健康スポーツの推進</li> <li>● 長寿、子育て等の福祉の充実</li> <li>● 食の安全</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活利便・防災、防犯</li> <li>・良好な住環境</li> <li>・バリアフリー化</li> <li>・医療、福祉施設</li> <li>・健康増進・スポーツ施設</li> <li>・子育て支援・休息・癒し</li> <li>・農産品等の直売</li> </ul>														
<p>観光を振興する交流拠点</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● リゾートジョブの拠点</li> <li>● 沖縄文化とのふれあいの場</li> <li>● 滞在型観光の推進</li> <li>● スポーツミュージアム</li> <li>● 魅力ある空間の創造</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物・沖縄土産</li> <li>・食事、沖縄料理・宴会</li> <li>・地産地消・ミュージアム</li> <li>・映画・音楽・踊り</li> <li>・リゾートホテル</li> <li>・リゾートマンション</li> <li>・セカンドハウス</li> <li>・スポーツ交流</li> </ul>														
<p>安全安心を確保する地域防災拠点</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 避難路の確保</li> <li>● 緊急輸送ネットワークの確保</li> <li>● オープンスペースの確保</li> <li>● 避難場所の確保</li> <li>● 耐震性能の確保</li> <li>● 備蓄品・資機材の確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全な交通環境の整備</li> <li>・公園、緑地の整備</li> <li>・避難施設の整備</li> <li>・災害の危険性の低い場所</li> <li>・建物の耐震化</li> <li>・案内表示（看板等）</li> <li>・防災マップ・ハザードマップ</li> <li>・情報伝達、連絡系統の整備</li> <li>・防災倉庫の整備及び点検</li> <li>・防災訓練</li> </ul>														

資料：アワセゴルフ場地区総合整備計画（平成25年3月）

## (2) 土地利用計画

対象地区では土地区画整理事業の実施に向けて準備が進められており、土地利用計画及び計画人口は、次のように計画されている。



資料 : アワセゴルフ場地区総合整備計画 (平成 25 年 3 月)

### (3) 景観形成

対象地区では、平成 25 年 3 月に見直されたアワセゴルフ場地区総合整備計画において、景観形成の基本的な方向性として「緑と眺望を活かした景観の誘導」が掲げられており、本村の景観の特徴を考慮し、調査対象地区の地域特性を活かした景観形成に住民とともに取り組んでいくものとしている。

〈表 本村の景観の特徴〉

内容
<ul style="list-style-type: none"><li>・起伏に富んだ地形や恵まれた自然環境</li><li>・豊富な歴史的資源</li><li>・落ち着きのあるまとまった集落</li><li>・周辺市町村を結ぶ幹線道路等</li></ul>

※北中城村都市計画マスタープランより抜粋

〈図 景観形成イメージ〉



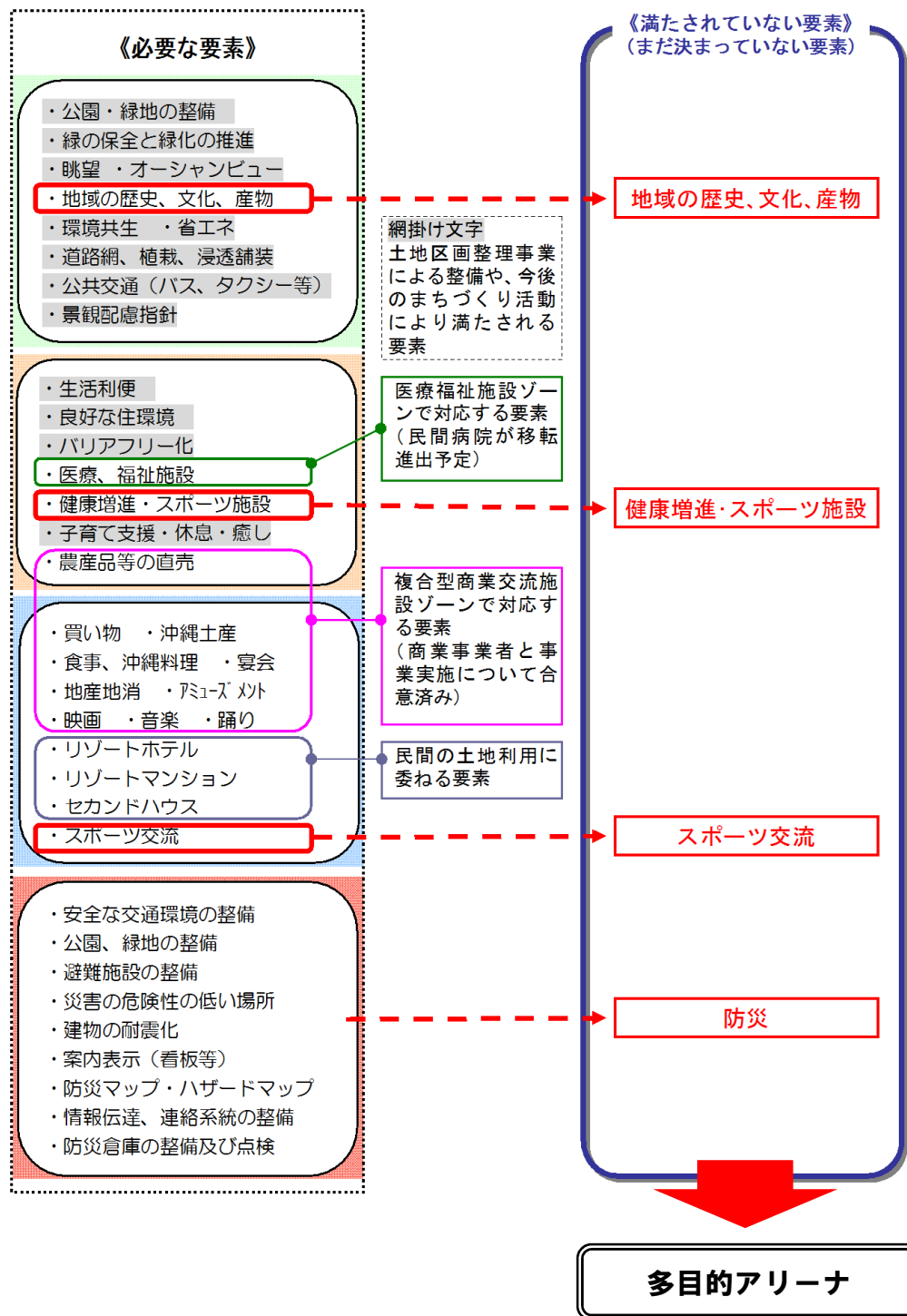
資料：アワセゴルフ場地区総合整備計画（平成 25 年 3 月）



#### (4) まちづくりの要素の実現性

対象地区においては、土地区画整理事業によるまちづくりに向けた準備に合わせ、「まちづくりに必要な要素」の実現性（満たされるものと満たされないもの）も、明らかになっている。それらを整理すると次のとおりであり、これらを満たす施設として、多目的アリーナが位置づけられた。

#### 【アワセゴルフ場地区の「まちづくりに必要な要素」の実現性の整理】



### 3-2 対象地区の特性と課題

北中城村まちづくり基本構想において、対象地区（アワセゴルフ場地区）のまちづくりに必要な要素のうち、「満たされていない要素（①健康増進・スポーツ、②地域の歴史・文化・産物、③ スポーツ交流、④防災）」の地区特性及び解決すべき課題（多目的アリーナの必要性・妥当性）が整理されている。

#### (1) 対象地区の特性

##### ① 健康増進・スポーツ

スポーツ活動が盛んな地域特性に対応した活動の場が不足している

特性	問題点	期待する点						
広域環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・村の主な運動施設である<u>村立体育館</u>が H23 に閉鎖解体されたが、代替え施設が未整備である。</li> <li>・村内の小中学校の体育館が開放され一般利用が可能となっているが、学校教育に支障のない範囲に限られる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的にスポーツ活動が盛んで、<u>村立体育館の利用頻度が高かった。</u></li> </ul> <p>【旧村立体育館の利用実績（H22）】</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="background-color: #cccccc;">団体数</th> <th style="background-color: #cccccc;">利用回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">H22</td> <td style="text-align: center;">205</td> <td style="text-align: center;">869</td> </tr> </tbody> </table>		団体数	利用回数	H22	205	869
	団体数	利用回数						
H22	205	869						
地区環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主要な施設は村の中央部に立地し、もともと人口が多く、調査対象地区の開発により<u>人口増が見込まれる北部地域に少ない</u></li> <li>・将来像実現に向けて必要な地域の健康増進・スポーツの要素を満たす施設機能が不足している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国道 330 号と沖縄環状線の交わるライカム交差点に面した<u>交通環境に優れた立地</u>にある。</li> <li>・地区内で病院の移転が計画されており、これらの施設と<u>連携した健康増進施設</u>としての利用が期待される。</li> </ul>						


## ② 地域の歴史・文化・産物

村民の活躍が地域活力を生む資源として期待される

特性	問題点	期待する点
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">広域環境</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界遺産「中城城跡」を有するが、それ以外に目立った観光施設がない。</li> </ul>  <p style="text-align: center;">【中城城跡】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常的にスポーツ活動が盛んで、<u>村立体育館の利用頻度が高かった。</u></li> <li>バスケットボールが盛んで、村内の小中高は、<u>全国大会でも活躍</u></li> </ul>  <p style="text-align: center;">【北中城中学校】 【2004年 全国中学校体育大会「優勝」】</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">地区環境</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>将来像実現に向けて必要な地域の歴史・文化・産物の要素を満たす施設機能が不足している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国道 330 号と沖縄環状線の交わるライカム交差点に面した交通環境に優れた立地にある。</li> <li>調査対象地区は、<u>村の新たな顔として市街地整備</u>が予定されている。</li> </ul>

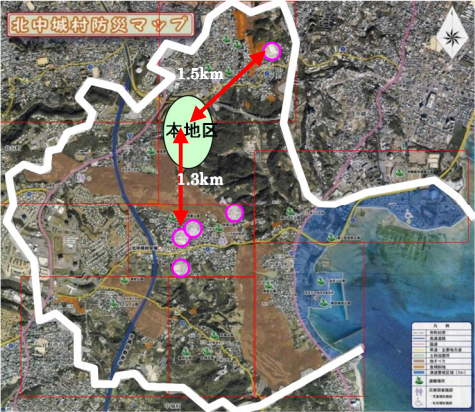
### ③ スポーツ交流

バスケットボール等のスポーツが国際交流の機会となっている

特性	問題点	期待する点
広域環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>村の主な運動施設である<u>村立体育館</u>がH23に閉鎖解体されたが、代替え施設が未整備である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>バスケットボールが盛んで、村内の小中高は、全国大会でも活躍</li> <li>村の国際交流協会を通じて、<u>スポーツ交流</u>が行われている。</li> <li>琉米高校生友好親善バスケットボール大会が、キャンプ瑞慶覧内の体育館で毎年行われている。</li> </ul>  <p>【バスケットボールによる国際交流】</p>
地区環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>将来像実現に向けて必要な地域のスポーツ交流の要素を満たす施設機能が不足している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国道 330 号と沖縄環状線の交わるライカム交差点に面した交通環境に優れた立地にある。</li> <li>調査対象地区は、<u>村の新たな顔として市街地整備</u>が予定されている。</li> </ul>

#### ④ 防災

村立体育館に代わる大規模避難所や村の防災拠点になりえる立地環境にある

特性	問題点	期待する点
広域環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>村の大規模避難所は、5箇所あるが、人口の約1/3を占める北部地区には1箇所と設置箇所に偏りがある。</li> <li>大規模避難所の1つである村立体育館がH23に閉鎖解体されたが、代替施設が未整備である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>村地域防災計画では、<u>防災拠点機能の確保</u>を防災まちづくりの方針として掲げている。</li> </ul>
地区環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査対象地区の開発により人口増が見込まれるが、<u>地区周辺には避難所がない</u></li> <li>将来像実現に向けて必要な地域の防災の要素を満たす施設機能が不足している。</li> </ul>  <p>【本村の大規模避難所の位置】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li><u>津波災害の直接被害を受けにくい高台</u>（標高100m前後）に位置する。</li> <li>国道330号と沖縄環状線の交わるライカム交差点に面した<u>交通環境に優れた立地</u>にあり、災害時の広域的な防災拠点としての活用可能性がある。</li> <li>地区内で大型商業施設の出店や病院の移転が計画されており、これらの施設からの<u>物資供給や医療活動での連携が期待される</u>。</li> </ul>

## (2) 地区の課題（多目的アリーナの必要性・妥当性）

対象地区の特性の整理を踏まえ、地区の課題として、多目的アリーナの必要性及び位置の妥当性について整理する。

必要な要素	多目的アリーナの必要性	位置の妥当性
全体	○不足要素の解消による地区の将来像の実現が必要	○優れた <u>広域交通環境</u> ○地域活力となる <u>拠点機能の集積</u> が計画
健康増進・スポーツ活動	○村民が利用しやすいスポーツ活動の場が必要 ・高い体育館利用ニーズ ・旧体育館の代替機能	○旧村立体育館に代わる室内運動施設の <u>用地確保</u> が可能 ○隣接する医療機関等との健康増進の <u>連携機能</u> への期待
地域の歴史・文化・産物	○バスケットボールを核としたスポーツ交流による活性化が必要 ・盛んなスポーツ活動 ・地元チームの活躍 ・貴重な国際交流の機会創出	○地域活力となる拠点機能の集積が計画
スポーツ交流		
防災	○旧村立体育館に代わる大規模避難所が必要 ・避難所のかたより・不足 ・大規模避難所の代替機能	○津波災害を受けにくい <u>高台</u> ○避難所のかたより解消 ○隣接施設と連携した村の防災拠点機能への期待

## 4. 北中城村多目的交流施設の基本方針

### (1) 交流施設のテーマ

地区の特性や整備の課題等を踏まえ、多目的交流施設として多目的アリーナの整備に向けた基本方針を以下のように設定する。

#### ① スポーツを通じた多様な交流拠点として位置づける

地域の分断を招いてきた調査対象地区に、多くの村民が利用できる施設として整備し、村民の新たな交流の場とすることで、村民がいきいきと暮らせる環境づくりに貢献する。

村民の利用だけでなく、国際交流や沖縄本島中部圏域の広域交流拠点としても活用する。

#### ② 地域文化の継承・創造による活性化の活動拠点として位置づける

スポーツを含む地域文化を活かした持続的な活性化の活動拠点とする。

特に本村で盛んなバスケットボールを地域資源として捉え、村の活性化に繋げる活動の拠点とする。

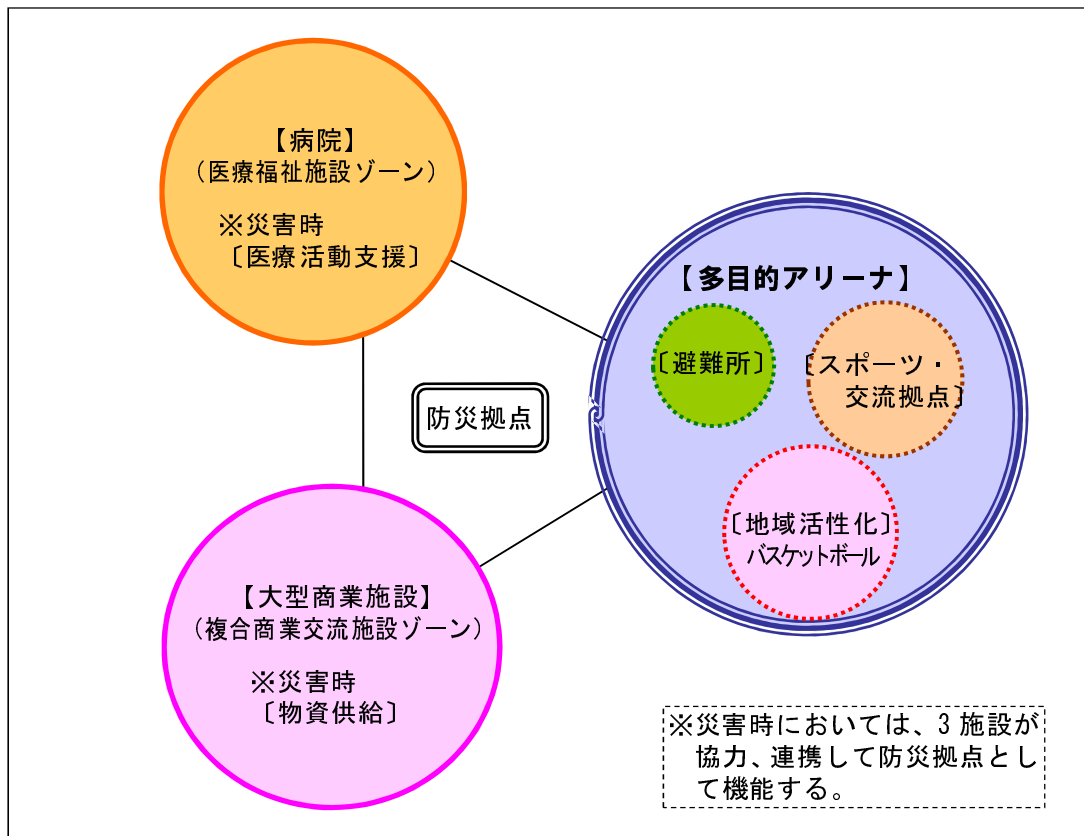
#### ③ 災害時の防災拠点及び大規模避難所として位置づける

村の中核防災拠点及び大規模避難所として整備する。

防災拠点として機能させるため、災害時の物資供給や医療活動について、対象地区へ出店予定の大型商業施設や移転予定の病院と協力・連携するものとし、整備位置については、両施設とのアクセス性を考慮する。

交通環境に優れた立地特性を活かし、大規模災害時における自衛隊等の応援機関の中継基地となる広域防災拠点としても活用する。

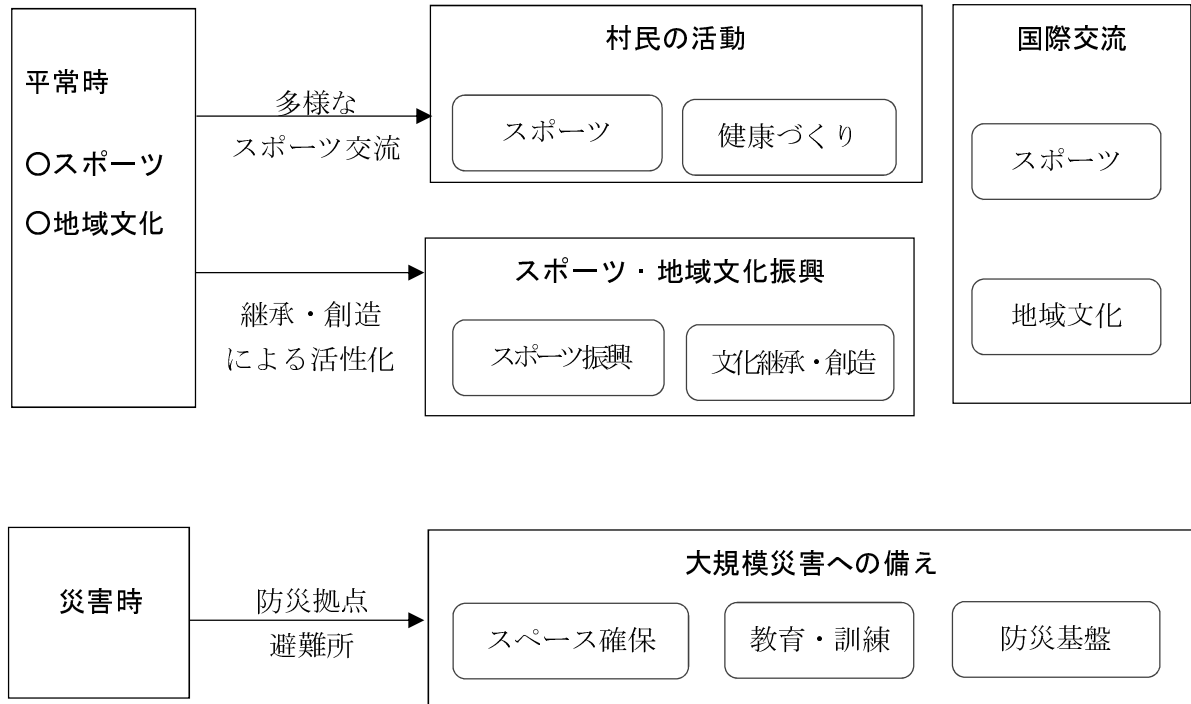
【基本方針図】





## (2) 基本的な利用の方向

スポーツ活動等による交流促進、活性化を図るため、村民のスポーツ活動、国際交流、スポーツ・地域文化の振興に利用する。また、大規模災害に備えた避難・防災拠点空間として利用する。



### (3) 多目的アリーナの利用方針

#### ① 村民のスポーツ活動・健康づくり

**地域活動の場、健康づくりの場を提供し、村民のスポーツ活動・健康づくりを促進する。**

- ・地域住民や各種団体（学生・生徒、自治会、老人クラブ、青年会、婦人会、子供会等）と連携したスポーツ・文化的活動等の推進により、地域の身近な交流機会の創出を図る。
- ・村のスポーツ交流イベント、地域の運動会の開催等の地域の身近なイベントを実施し、村民の交流促進を図る。
- ・マシジムによる有酸素運動・筋力づくり、育児相談、各種健康イベント、スポーツ教室等の開催により、村民等の健康づくりを推進する。

#### ② スポーツ・地域文化を通じた国際交流

**スポーツ・地域文化のイベント等を通じた、村民と外国人等との国際交流の促進を図る。**

- ・米軍関係者等との親善バスケットボール大会、スポーツ競技大会等のイベントを通じ、国際交流事業の継続を図るとともに、村民と外国人との身近な交流機会創出を図る。
- ・米軍との共同での音楽交流イベント、文化交流イベント、文化教室の開催等により、地域文化を通じた国際交流の推進を図る。

#### ③ スポーツ・地域文化の振興

**バスケットボールを核とした事業展開、文化交流イベントの実施等により、スポーツ・地域文化による地域活性化を図る。**

- ・bjリーグなどのプロバスケットボール、沖縄バスケットボール協会主催の試合、競技大会誘致、その他スポーツ興業の開催等により、スポーツを見る場を提供し、村民のスポーツ参加意欲の向上を図る。
- ・隣接する複合型商業交流施設、医療施設等と連携して、プロ選手等の指導や交流イベントを開催するなど、施設利用促進を図るとともに、子供達のスポーツ育成にも寄与する。
- ・各種スポーツ講座、プロ選手等との交流機会等により、スポーツ指導者、ボランティアの育成、さらに子供達のスキルアップの充実を図る。
- ・大きな収容能力を活かして、北中城村まつり、エイサーなどのイベント、式典などの開催や文化資源の展示など、多様な地域文化を創造する取り組みを積極的に行う。

#### ④ 大規模災害時の防災拠点

**防災拠点スペースの確保、防災訓練の実施等により、大規模災害時の防災拠点化を図る。**

- ・情報収集・伝達、支援物資の受入等に対応した防災拠点スペースを確保し、施設の防災拠点化を図る。
- ・米軍や周辺の医療施設等と連携して、合同防災訓練を実施し、災害時の危機管理体制の充実を図る。

#### ⑤ 大規模避難所

**避難者の安全と安心の場や避難生活に必要な機能の確保等により、大規模災害等に備える。**

- ・平常時の施設機能を利用して、避難者の様々なシチュエーションに対応した避難者の安全と安心の場の確保を図る。
- ・食糧、燃料等の備蓄、非常用電源の確保等の防災基盤を確保し、避難所機能の充実を図る。
- ・避難者へ温食を供給するための機能についても検討する。

#### (4) 交流活動メニュー

##### ■軍人・軍属との交流内容（年間利活用の案）

施設	月	交 流 内 容	項 目	規 模	備 考
ア リ ー ナ	1月	①新春バスケットボール大会	スポ <sup>○</sup> ーツ	2,000	(米軍・軍属 小中学校生、中学生同士の交流)
		②新春書初め大会	文化	2,500	(米軍・軍属 との交流)
		③フリーマーケット	交流	2,500	(米軍・軍属 との交流)
	2月	①フットサル交流試合	スポ <sup>○</sup> ーツ	2,000	(米軍・軍属 との交流)
	3月	①親善バスケットボール大会	スポ <sup>○</sup> ーツ	3,000	(米軍・軍属 高校生・学生との交流試合)1回目
	4月	①空手・剣道等の武術交流会	スポ <sup>○</sup> ーツ文化	2,500	(米軍・軍属 とともに武術の交流)
	5月	①在沖海兵隊音楽隊友好コンサート	文化	3,500	(在沖海兵隊音楽隊との交流)
	6月	①フラダンスイベント	文化	3,500	(米軍・軍属 小中学校生、中学生同士の交流)
	7月	①フェスティバル(フリーマーケット)	文化	2,500	(米軍・軍属 との交流)
	9月	①北中城村エイサーまつり	文化	3,600	(在沖海兵隊が祭りに参加)
		②米軍と連携した防災訓練	訓練	-	(米軍・軍属、及び自衛隊との交流)
	10月	①村民・軍属軍人とのスポーツ競技大会	スポ <sup>○</sup> ーツ	2,000	(米軍・軍属 との交流)
	11月	①北中城村まつり	文化	3,200	(米軍・軍属 との文化交流)
②親善バスケットボール大会		スポ <sup>○</sup> ーツ	3,000	(米軍・軍属 高校生・学生との交流試合)2回目	
12月	①福祉まつり	文化	2,500	(米軍・軍属 との食文化交流等)	
多 目 的 室 1 5 3	通年	幼児体操	スポ <sup>○</sup> ーツ	約15名	(米軍・軍属 とのスポーツ交流)
	通年	ライトトレーニング	スポ <sup>○</sup> ーツ	約15名	(米軍・軍属 とのスポーツ交流)
	通年	ヨガ	スポ <sup>○</sup> ーツ	約15名	(米軍・軍属 とのスポーツ交流)
	通年	フラダンス	スポ <sup>○</sup> ーツ	約15名	(米軍・軍属 とのスポーツ交流)
	通年	英会話教室	文化	約60名	(米軍・軍属 との文化交流)
	2月	新春村民囲碁・将棋大会	文化	約60名	(米軍・軍属 との文化交流)
	3月	地元食材を利用した食文化交流	文化	約60名	(米軍・軍属 との文化交流)
	通年	書道教室	文化	約60名	(米軍・軍属 との文化交流)
	通年	将棋教室	文化	約60名	(米軍・軍属 との文化交流)
	通年	囲碁教室	文化	約60名	(米軍・軍属 との文化交流)
	通年	民謡、芸能教室	文化	約15名	(米軍・軍属 との文化交流)

(5)年間交流計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
① 一般利用	バスケットボール 25団体 191回 フットサル 6団体 155回											
② サークル活動	月曜日:女声コーラス、ペン字、自張術、タヒチアンダンス、パステルアート 木曜日:精練、フラダンス、夢海渡太鼓 火曜日:ギター、詩吟、琉舞、ヨーガ、夢海渡太鼓 金曜日:フラ、フォークダンス、ウクレレ、琉球音楽太鼓、琉球民謡、ストリートダンス 水曜日:健身按摩功、俳句、ズンバ 土曜日:子どもサンシン、夢海渡太鼓											
③ スポーツ活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バレーボール大会(村体協)</li> <li>・卓球大会(村体協)</li> <li>・子どもまつり(村)</li> <li>・村親睦バトミントン大会</li> <li>・バスケットボール大会(村体協)</li> <li>・村教育長杯ミニバスケットボール大会</li> <li>・小学生・中学生球技大会(バスケットボール)</li> <li>・安谷屋フットサル交流会</li> <li>・新春村民健康マラソン</li> </ul>											
④ 健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯科検診</li> <li>・健康相談</li> <li>・1歳6か月児健診</li> <li>・乳幼児一般健診</li> <li>・村健診</li> <li>・婦人健診</li> <li>・健康相談</li> <li>・3歳児健診</li> <li>ZUMBA</li> <li>・健康相談</li> <li>・歯科検診</li> <li>・1歳6か月児健診</li> <li>・人間ドック</li> <li>・健康相談</li> <li>・婦人健診</li> <li>・乳児一般健診</li> <li>・3歳児健診</li> <li>・健康相談</li> <li>・歯科検診</li> <li>・1歳6か月健診</li> <li>・健康相談</li> <li>・DT予防接種</li> <li>・休日健診</li> <li>・3歳児健診</li> <li>・歯科健診</li> <li>・健康相談</li> <li>・1歳6か月健診</li> <li>・乳児一般健診</li> <li>・健康相談</li> <li>・三歳児健診</li> <li>・健康展・学校給食展</li> <li>・ノルディックウォーキング</li> <li>・健康相談</li> <li>・歯科健診</li> <li>・1歳6か月児健診</li> <li>・休日健診</li> <li>・健康相談</li> <li>・乳児一般健診</li> <li>・3歳児健診</li> <li>・健康相談</li> <li>・歯科健診</li> <li>・1歳6か月健診</li> <li>・健康相談</li> <li>・三歳児健診</li> <li>・健康相談</li> </ul>											
⑤ 軍属・軍人との国際交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新春バスケットボール大会</li> <li>・空手・剣道等の武術交流会</li> <li>・在沖海兵隊音楽隊友好コンサート</li> <li>・在沖海兵隊との交流イベント(音楽)</li> <li>・基地内フェスティバル(フリーマーケット)</li> <li>・北中城村エイサーまつり</li> <li>・米軍と連携した防災訓練</li> <li>・村民・軍属軍人とのスポーツ競技大会</li> <li>・北中城村まつり</li> <li>・バスケットボール交流(北中城バスケット同好会、CP.フォスターチーム)</li> <li>・北中福祉まつり</li> <li>・男女ミニバスケットボール親善試合(鳥袋小チーム、米人小学生チーム)</li> <li>・新春書初め大会</li> <li>・新春村民囲碁・将棋大会</li> <li>・フットサル交流試合</li> <li>・琉米高校親善大会</li> <li>・バスケット交流(北中バスケットチーム、米人同好会チーム)</li> </ul>											
(※通年)・幼児体操・ライトトレーニング・ヨガ・フラダンス・英会話教室・新春村民囲碁・将棋大会・地元食材を利用した食文化交流・書道、芸能教室・グラウンドゴルフ交流												
⑥ スポーツ振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般選手権大会</li> <li>・平安杯兼九州総合一般、高校生県大会(予選)</li> <li>・全国沖縄中学校選手権大会</li> <li>・福福杯争奪バドミントン選手権大会</li> <li>・bjリーグホームゲーム</li> <li>・クラブ選手権大会</li> <li>・九州・山口医科学生体育大会</li> <li>・沖縄県総合ダブルスバドミントン大会</li> <li>・沖縄県高等学校総合体育大会</li> <li>・国民体育大会バドミントン選考会</li> <li>・一般選手権大会</li> <li>・沖縄県中学校バスケットボール大会</li> <li>・天皇杯・皇后杯全日本選手権大会予選大会</li> <li>・新報児童オリンピックバドミントン競技大会</li> <li>・沖縄県混合ダブルスバドミントン選手権大会</li> <li>・ミニバスケットボール夏季大会・ジュニアバスケットボール競技会(ポッカ杯)・九州中学校総合体育大会</li> <li>・九州小学生男女優勝大会</li> <li>・沖縄県中学新人シングルスバドミントン選手権大会</li> <li>・全沖縄高校選手権大会</li> <li>・沖縄県総合選手権大会</li> <li>・県実業団リーグ</li> <li>・全日本バレー高等学校県予選大会</li> <li>・高校新人シングルスバドミントン選手権大会</li> <li>・全国総合選手権大会予選大会</li> <li>・沖縄県中学新人ダブルスバドミントン選手権大会</li> <li>・沖縄県スポーツレクレーション年齢別バドミントン大会</li> <li>・沖縄県高等学校新人体育大会</li> <li>・県民体育大会バドミントン競技大会</li> <li>・bjリーグホームゲーム(2014年 30試合)</li> <li>・クラブ選手権大会</li> <li>・ミニバスケットボール冬季選抜大会</li> <li>・沖縄県新人バスケットボール大会</li> <li>・リゅうぎんカップ県小学生大会</li> <li>・沖縄県総合シングルスバドミントン選手権大会</li> <li>・沖縄県高校生小橋川杯争奪バスケットボール大会</li> <li>・RBC杯県中学校人人大会</li> <li>・KBC学園杯県高校冬季選手権大会</li> <li>・沖縄県社会人新人バドミントン選手権大会</li> <li>・九州クラブ大会</li> <li>・九州中学校選抜優勝大会県予選大会</li> <li>・沖縄県選抜バドミントン大会</li> <li>・Vプレミアリーグ女子大会</li> <li>・県実業団リーグ</li> <li>・沖縄県選抜バドミントン大会</li> <li>・沖縄県中学新人団体バドミントン選手権大会</li> <li>・沖縄県高校新人ダブルスバドミントン選手権大会</li> <li>・成人式</li> <li>・文化祭(舞台部門)</li> </ul>											
⑦ 文化継承・創造	<ul style="list-style-type: none"> <li>・琉球和太鼓教室</li> <li>・しまくとぅば語やびら大会</li> <li>・青年エイサー大会</li> <li>・子ども伝統太鼓教室</li> <li>・子ども空手教室</li> <li>・詩吟体験講座</li> <li>・PAスタッフ養成講座</li> <li>・三線</li> <li>・夢海渡太鼓(ジュニア部)</li> <li>・ロックミュージック入門</li> <li>・会画教室</li> <li>・防災訓練</li> </ul>											
⑧ 教育・訓練及び普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習発表会</li> <li>・防災訓練</li> </ul>											

## 北中城村立多目的アリーナの整備について村民意向調査

### ●調査項目

1. 回答者の属性
2. 村内でのスポーツの参加状況
3. スポーツ観戦、参加のニーズ
4. 村立多目的アリーナ整備に対する意向

(はじめに)

北中城村では、「アワセゴルフ場地区整備計画」のまちづくりの理念に沿って、スポーツを通じた多様な交流拠点整備を進めております。その必要を満たす施設として、多目的アリーナを整備することとなりました。つきましては、北中城村立多目的アリーナの実現に向けて、村民の皆様方の意向を反映させたいと思い、アンケートを実施することになりました。ご協力をよろしくお願いいたします。

この調査における多目的アリーナ及び周辺施設の範囲は以下のようになっています。



ーアンケートー

1) あなたご自身についてお聞かせください。該当する番号に○印を記入してください。

あなたの性別	1 男性	2 女性		
あなたの年齢	1 10歳代	2 20歳代	3 30歳代	4 40歳代
	5 50歳代	6 60歳代	7 70歳以上	
あなたの職業	1 学生	2 会社員	3 自営業	4 公務員
	5 主婦	6 アルバイト	7 その他	
どこにお住まいですか				

2) 村内でのスポーツ活動参加、利用状況

2-1 あなたはこれまで、村内でのスポーツ等の活動に参加したことがありますか。

1 ある 2 ない

2-2 あるとすれば具体的に挙げてください。該当する番号に○印を記入してください。

1 野球	2 ソフトボール	3 サッカー	4 フットサル
5 バスケットボール	6 バレーボール	7 ハンドボール	8 バドミントン
9 卓球	10 体操	11 エアロビクス	12 ヨガ
13 舞踏・ダンス	14 テニス	15 陸上競技	16 水泳
17 ダイビング	18 自然体験	19 その他 ( )	

～裏面に続きます。～

3) あなたは、どのくらいの頻度で、周辺のスポーツ施設を利用していますか。

該当する番号に○印を記入してください。

施設名	週2~3回程度	週1回程度	月2~3回程度	月1回程度	3か月に1回程度	ほとんど利用しない

4) 多目的アリーナの規模について

村立多目的アリーナが整備されるにあたってどの程度の観覧席の規模が望ましいと考えますか。

該当する番号に○印を記入してください。

・収容規模

1 1000人	2 2000人	3 3000人	4 5000人以上
---------	---------	---------	-----------

参考規模)・中体連バスケットボール地区大会：1000人、県高校総体バスケットボール：2000人、九州・全国大会バスケットボール、bjリーグ：3000人、バレーボール国際試合：5000人以上

・それはなぜですか、理由を下記より該当する番号に○印を1つ記入してください。

1 村民が利用できる規模でよい
2 県内の大会など、多くの観客が収容できる規模がほしいから
3 プロバスケットなどの全国規模のアリーナがほしいから
4 イベントや雨天にも活用できる大きなアリーナがほしいから

・上記で1と回答した方で

アリーナとは別に村民体育館も整備されるとしたら何番に当りますか。

5) 今後、北中城村立多目的アリーナを整備していくうえで、どのようなアリーナを目指したらよいと思いますか？該当する番号に○印を2つ記入して下さい。

1 住民が健康づくりやレクリエーションを行うことを基本とした日常的に利用しやすいアリーナ
2 バスケットなどの大規模大会に、一定の観客数を収容できる水準を確保したアリーナ
3 プロのbjリーグの開催など、収益をあげる興行的にも対応できるアリーナ
4 北中城祭りやエイサー祭りなど村内の大規模イベントにも対応できる多目的なアリーナ
5 防災避難所として対応できる規模のアリーナ

6) 北中城村立多目的アリーナ整備についての皆様の自由なご意見をお聞かせ下さい。

～ご協力ありがとうございました。～

北中城村立多目的アリーナの整備についての意向調査

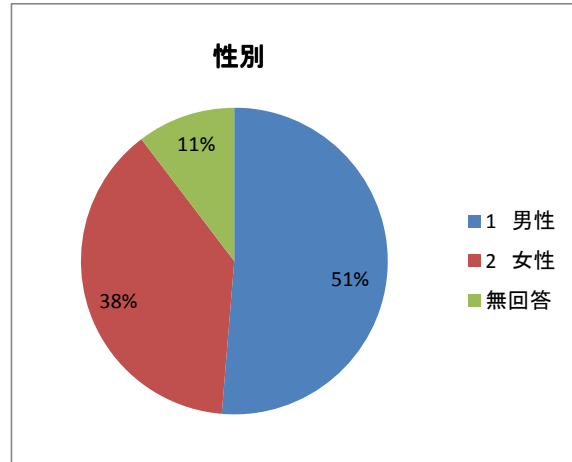
アンケート結果

- ・配布回収方法：郵送・手渡し配布・郵送・直接回収
- ・調査実施日：2014年3月20日（配布） 2014年4月3日（回収）
- ・配布数（回収）：村内在住者、自治会員、地主組合員 計711票（386票）
- ・回収率：54%

1) 性別

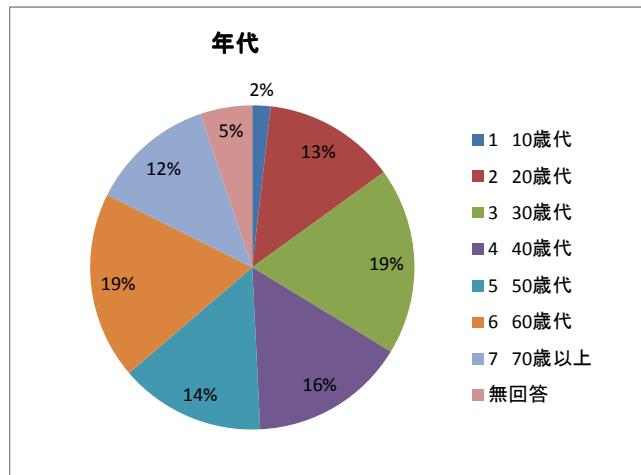
性別でみると、男性51%(198人)、女性38%(148人)となっている。

	回答数	割合	
1 男性	198	51.30%	51.30%
2 女性	148	38.34%	38.34%
無回答	40	10.36%	10.36%
総 計	386	100.00%	100.00%



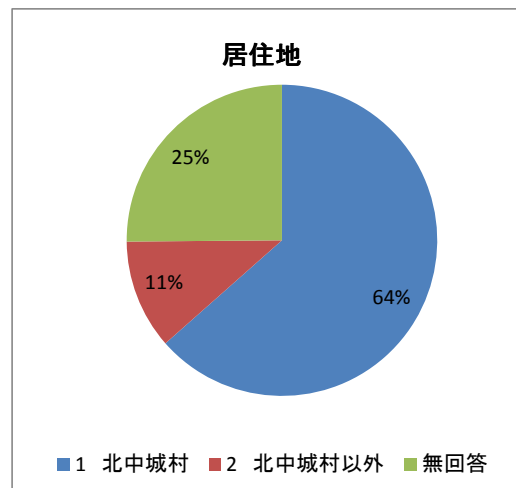
2) 年代

年代別では、20代13%、30代19%、40代16%、50代14%、60代19%となっている。特に60代以上では、31%となっており、シニア層のスポーツ参加が多い。



3) 居住地

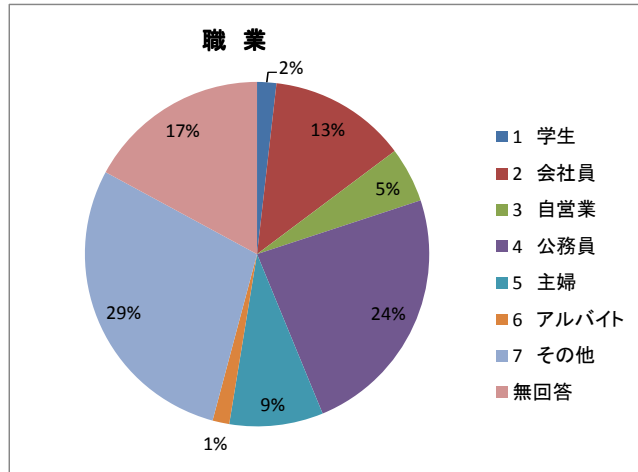
居住地では、村内居住が64%、村外が11%となっている。





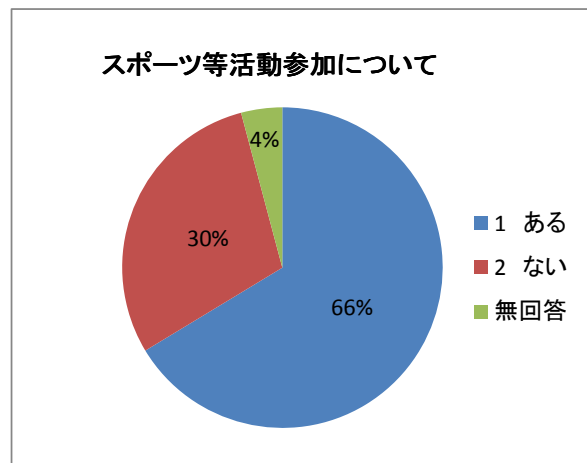
#### 4) 職業

職業では、公務員及び会社員で、37%となっており、その他が29%となっている。これは年代で見ると、60、70代の方々が31%となっていることから、無職などのその他を選択しているとうかがえる。



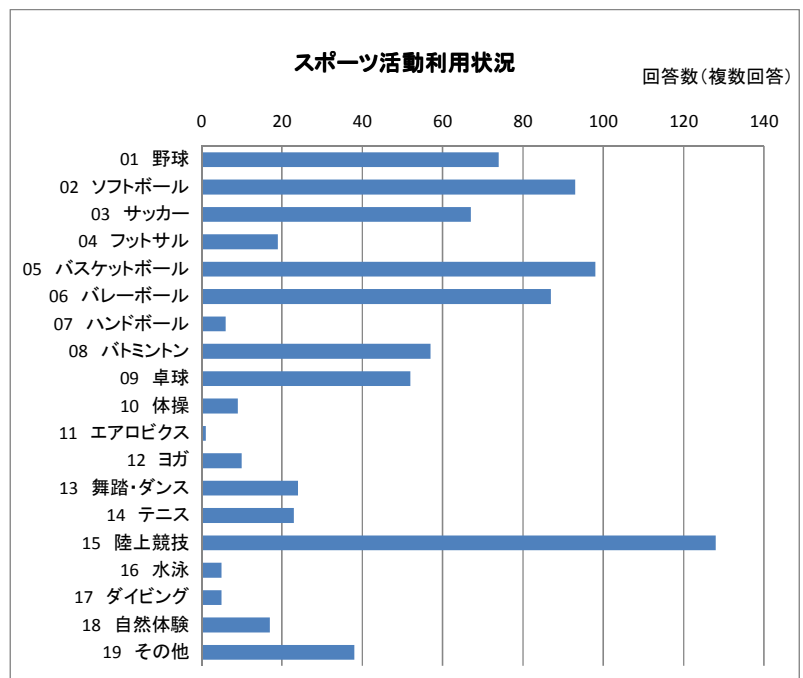
#### 5) スポーツ等活動参加について

スポーツ等活動参加状況では、7割近くがスポーツ参加しており、北中城村は、スポーツ活動が比較的活発であることがわかる。



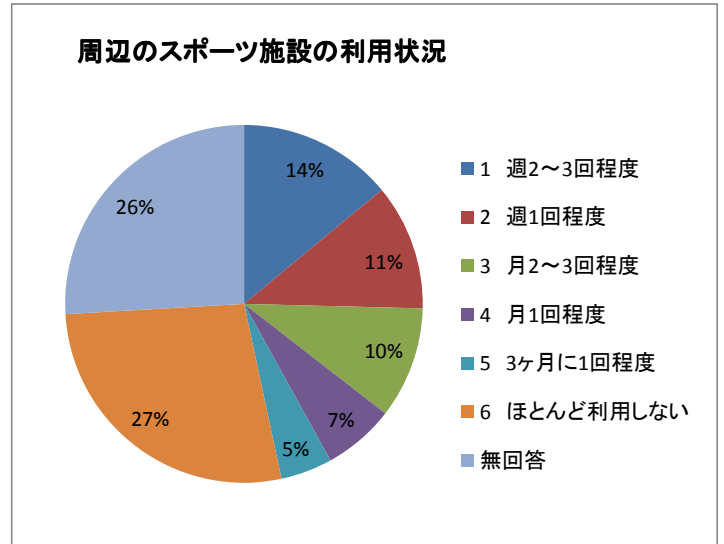
#### スポーツ活動利用状況

スポーツ活動では、陸上競技が最も多く、次いで、バスケットボール、ソフトボール、野球、バレーボールの順となっている。特にバスケットボールが陸上競技に次いで高いことは本村の特筆すべきことである。近郊に沖縄県総合運動公園が立地していることも大きな要因となっている。



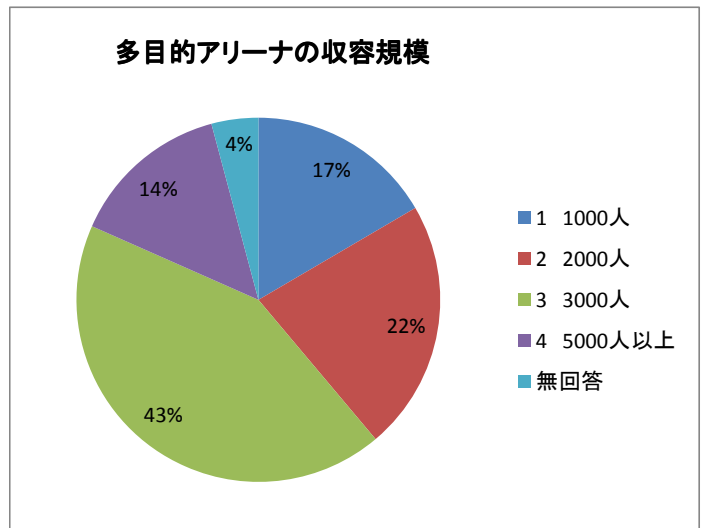
#### 6) 周辺スポーツ施設の利用状況

スポーツ施設の利用状況では、週 2～3 回程度が最も多く、14%で、月 1 回以上の利用者は 42%を占めており、スポーツ活動の盛んな地域であることがうかがえる。



#### 7) 多目的アリーナの収容規模について

アリーナの規模では、3000 人規模が最も多く、43%で、2000 人規模は 22%、1000 人規模で 17%となっている。3000 人以上の規模を望んでいるのは、57%である。住民を含む利用者が望む規模は、九州・全国大会レベルの規模を望んでいることがわかる。



#### 8-1) 理由

理由としては、「村民が利用できる規模」、「県大会など、多くの観客が収容できる規模」、「プロバスケットなどの全国規模のアリーナ」、「イベントや雨天にも活用できる大きなアリーナ」が、ほぼ同数となっている。

	回答数	割合
1 村民が利用できる規模でよい	87	22.54%
2 県内の大会など、多くの観客が収容できる規模がほしいから	94	24.35%
3 プロバスケットなどの全国規模のアリーナがほしいから	93	24.09%
4 イベントや雨天にも活用できる大きなアリーナがほしいから	92	23.83%
無回答	20	5.18%
総 計	386	100.00%

## 8-2) 村民アリーナが別に設けられる場合

「村民が利用できる規模でよい」が最も多く、36.7%である。次いで、「イベントや雨天にも活用できる大きなアリーナがほしいから」19.5%、「県内の大会など、多くの観客が収容できる規模がほしいから」16%となっている。

	回答数	割合
1 村民が利用できる規模でよい	32	36.78%
2 県内の大会など、多くの観客が収容できる規模がほしいから	14	16.09%
3 プロバスケットなどの全国規模のアリーナがほしいから	5	5.75%
4 イベントや雨天にも活用できる大きなアリーナがほしいから	17	19.54%
無回答	19	21.84%
総 計	87	100.00%

## 9) 村民アリーナの目指すもの

村民アリーナが目指すものとして、「北中城祭りやエイサー祭りなど村内の大規模イベントにも対応できる多目的アリーナ」と「住民が健康づくりやレクリエーションを行うことを基本とした日常的に利用しやすいアリーナ」が同数で、27%となっている。これは、村民を主体としながら、村内の大規模イベントにも対応できるアリーナを望んでいることがわかる。「防災避難所としても対応できる規模のアリーナ」が17.5%、「プロのbjリーグなどの開催など、収益を上げる興業的にも対応できるアリーナ」は、14%である。

	回答数	割合
1 住民が健康づくりやレクリエーションを行うことを基本とした日常的に利用しやすいアリーナ	174	27.27%
2 バスケットなどの大規模大会に、一定の観客数を収容できる水準を確保したアリーナ	67	10.50%
3 プロのbjリーグの開催など、収益をあげる興行的にも対応できるアリーナ	89	13.95%
4 北中城祭りやエイサー祭りなど村内の大規模イベントにも対応できる多目的なアリーナ	174	27.27%
5 防災避難所として対応できる規模のアリーナ	112	17.55%
無回答	22	3.45%
総 計	638	100.00%

### 【自由意見】

自由意見では、住民の多数で多様な意見、意向が述べられており、村立多目的アリーナの整備に対する期待の高さ、大きさがうかがえる。(別紙)

大きな括りで整理すると、以下のように整理できる。

### 【ある程度の規模を有し多用途に活用できる施設】

- ・ 立地条件を生かした全県大会のできる、ある程度の規模を有した多目的アリーナの整備
- ・ 芸能、音楽祭、など多用途に利用できる収縮性のある施設整備
- ・ 防災避難所として対応できる規模の施設
- ・ 観光客も誘致出来、収入が見込めるような規模の施設整備
- ・ コンサートなどのイベントに対応できる規模の施設整備
- ・ 村民の利用からプロスポーツまで対応できるアリーナの整備
- ・ 将来のために、子供たちがプロから学ぶことの出来る施設整備

### 【住民主体で村民の健康づくりに役立つ施設】

- ・ 村民重視・村民本位、高齢者に配慮した施設の整備
- ・ 村民の健康管理、高齢者の健康づくりに配慮した施設
- ・ 住民が利用しやすいことと、大きな大会にも活用できる施設
- ・ 長寿村、北中城として気軽に、コミュニケーションの場として多くに人が利用できる施設
- ・ 住民利用に制限のかからない利用しやすい施設

### 【財政の負担のかからない維持管理しやすい施設】

- ・ できるだけ、維持管理に負担のかからない施設整備
- ・ 将来、財政的な問題が起こらないように、村民に負担のかからないような整備
- ・ 身の丈にふさわしい、規模の施設が良い

#### 【アリーナの規模想定に関する考察】

「北中城村まちづくり」の基本方針によると、国際交流や沖縄本島中南部の交流拠点としての施設整備を打ち出しており、スポーツや地域文化を生かした活動の拠点づくりを目指している。また、災害時の防災拠点としての大規模避難所としての位置づけもしている。

「住民意向調査」の結果を見ると、北中城村は、スポーツ活動が盛んな地域で、老若男女を問わずスポーツへの参加率が高い。特にバスケットボールは県内でも上位に位置するほど、熱を入れており、各種大会では常に上位に入賞するほどの実力をもっている。これは米軍属の住民とのスポーツ交流の成果でもあることがうかがえる。

これらの事から、北中城村における多目的アリーナの規模想定をみると、村民の健康レクリエーションなどの活用、村のスポーツ振興に寄与する施設を望んでいることがわかる。

規模においては、3,000人規模が最も多く、43%で、2,000人規模は22%、1,000人規模で17%となっている。3,000人以上の規模を望んでいるのは、57%である。

以上の事から、ある程度の規模を有し、多用途に活用できる施設を望んでいることがうかがえる。このような地域ニーズを満足させ、ある程度の大会の開催できる規模は、およそ3千人規模のアリーナで、九州・全国大会の開催できる最低限の施設を持つアリーナが必要であることが想定できる。軍人・軍属との交流においても、北中城村エイサーまつり、北中城村まつり、親善バスケットボール大会、新春バスケットボール大会等々も約3,000席の座席規模が必要である。

また、災害時の防災避難施設としての位置付けも想定しており、村内の避難施設の必要な避難人員の整理結果が4,857人となっている。現在の既存避難施設における収容人員が1,758人分(村内既存避難施設における避難収容人員(沿岸地区除く))の収容余力があることから、その人員分を差し引くと、約3,100となる。防災面からも3,000人規模が必要であることが想定できる。

## 5. 施設整備計画

### 5-1 施設整備方針

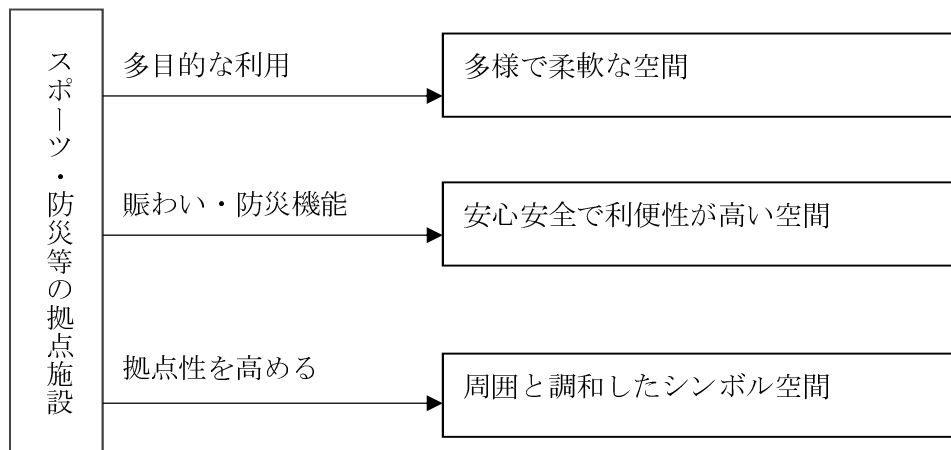
#### (1) 基本理念

医療福祉施設ゾーン及び複合型商業交流施設ゾーンに隣接する空間を公共用地として確保し、周辺施設と連携しながら、スポーツ活動・健康づくり、国際交流、スポーツ・地域文化の振興や防災活動等の拠点施設として整備を検討する。

#### (2) 主要施設

施設	施設整備の考え方	施設
多目的利用施設	スポーツ活動・健康づくり、国際交流、スポーツ・地域文化の振興、災害時の防災拠点など、多目的な利用に対応できる施設の整備	メインアリーナ 多目的ホール
活動施設	多目的利用に必要な付加的な施設の整備	会議・研修室（控室） トイレ 更衣室・シャワー室 器具庫
観覧施設	スポーツ・地域文化の振興等に資する観覧支援施設の整備	エントランスホール 案内所 調光及び音響室
管理サービス施設	利用者を主とした管理サービス施設の整備 災害時には避難所の管理・運営にも活用できる施設の整備	事務室 医務室 駐車場 災害対策室 備蓄倉庫

### (3) 施設づくりの方向性



### (4) 施設整備の基本方針

#### ① 多様で柔軟なスポーツ施設の整備

**村民のスポーツ活動や国際交流、防災の拠点等、多目的利用に対応した多様で柔軟なスポーツ施設の整備を行う。**

- ・各種団体等による地域スポーツ活動、国際交流活動など、多様な競技利用や交流に配慮した  
メインアリーナ設置する。
- ・各種スポーツ教室、子育て支援活動、国際文化交流イベント等、小規模かつ多様な利用に配慮した多目的スペースを確保する。
- ・各種スポーツ・文化イベントの運営やスポーツ講座の開催、災害時の防災事務室など、フレキシブルな利用に配慮した会議スペースを確保する。

#### ② 安心安全で利便性の高い空間・動線の整備

**周辺施設と一体となって平常時の賑わい創出や災害時の防災拠点機能を発揮するため、周辺施設との連携を見据えた安全安心で利便性の高い施設づくりを行う。**

- ・周辺施設と一体となって、平常時の施設機能や災害時の防災機能を発揮するため、人と車の動線を分離し安全性を高めるとともに、施設間の情報提供や一体的な活動、イベント等が行いやすい施設づくりを行う。
- ・施設の機能性を高めるため、各室のゾーニング、動線等、利用者や災害活動等の動線に配慮した施設づくりを検討する。
- ・平常時のスポーツ活動、健康増進活動等の利用に加え、災害時の避難所としての活用を前提に、誰もが不自由を感じることなく利用できるユニバーサルデザインによる施設づくりを行う。

- ・多目的な利用に柔軟に対応でき、運営効率が高まるメンテナンスや管理がしやすい施設として整備する。

### ③ 周辺施設と調和したシンボリックな施設の整備

**平常時、災害時の拠点的な空間として、シンボル性を高めつつ、周辺施設の眺望・景観や環境に配慮した施設整備を行う。**

- ・平常時、災害時に村民等が利用する拠点施設となるため、複合型商業交流施設等の周辺拠点施設や自然環境と調和したシンボリックな施設づくりを行う。
- ・複合型商業交流施設等、多くの集客がある施設からの中城湾（東海岸）への眺望を遮らないよう配慮するとともに、バスケットボール等の公式大会誘致に対応できる空間を確保する。
- ・地球環境に配慮し、自然エネルギーの活用や省エネに配慮した設備の導入を検討する。
  - ・雨水の活用又は浸透など自然環境の維持・保全にも配慮する。



## 5-2 施設整備計画

### (1) 配置計画

#### ① 配置の考え方

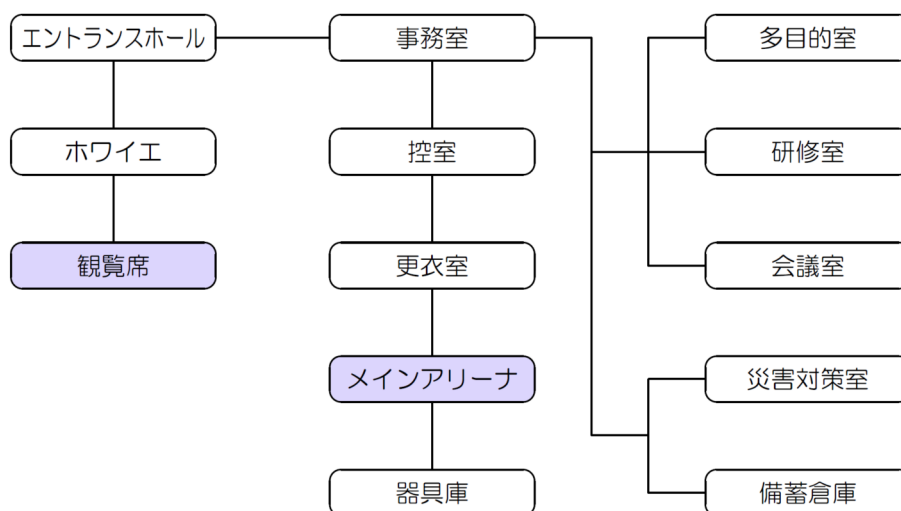
施設		配置の考え方
多目的アリーナ	多目的利用施設	・メインアリーナを中心に観客席を配置する。
	活動施設	・一般開放する会議・研修室等は利用者の使いやすい位置とする。
	観覧施設	・エントランスは平時の利便性を確保するとともに、イベント開催時にも支障のない位置とする。
	管理サービス施設	・施設利用者、観客ともにアクセスしやすい位置とする。
周辺施設との関係		<ul style="list-style-type: none"> <li>・東海岸の良好な景観を見渡せる優れた眺望環境に配慮したボリューム及び配置とする。</li> <li>・施設駐車場と複合型商業交流施設からアクセスしやすい場所に、広場と一体になったエントランスを配置する。</li> </ul>

#### ② 機能配置図

観客・一般利用者



選手・職員



## (2) 施設規模の設定

### ① 多目的利用施設

室名	規模	利用目的
メインアリーナ	1,728 m <sup>2</sup>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バスケットボールの公式コート 2 面が確保できる 48 m×36mを確保する</li> <li>・その他バレーボール、バドミントン、ハンドボール、フットサル、卓球などの室内競技の使用を想定する</li> </ul>
ロッカー室 シャワー室	266 m <sup>2</sup>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロッカーとベンチを備えた更衣スペース</li> <li>・洗面化粧台に鏡のある洗面スペース</li> <li>・脱衣スペースとシャワーブース</li> </ul>
トイレ (1 階)	32 m <sup>2</sup>	・競技者および施設利用者用トイレをアリーナに隣接して設ける
器具庫	558 m <sup>2</sup>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アリーナ用備品を収納する (バスケット用ゴール、得点板、支柱、審判台、ネット、ボールかご、マットレス、体操器具、卓球台など)</li> </ul>
搬出入スペース	122 m <sup>2</sup>	・アリーナで使用する機材の搬出入のためのスペース

### ② 活動施設

室名	規模	利用目的
多目的ホール	200 m <sup>2</sup>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツの合間の休憩や利用者同士のコミュニケーションスペース</li> <li>・自販機コーナーおよびコインロッカーを併設し、施設利用者の利便性を図る</li> <li>・スポーツ活動・健康づくり、国際交流、スポーツ・地域文化の振興、災害時の防災拠点など、多目的な利用を想定する</li> </ul>
多目的室 1 (会議室)	90 m <sup>2</sup>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・村民の様々な活動やリーダー研修などに利用する</li> <li>・災害時は負傷者の収容を想定する</li> </ul>
多目的室 2 (研修室)	90 m <sup>2</sup>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会体育の人材育成、村民のスポーツを通じた交流に利用する</li> <li>・イベント時の運営諸室に利用する</li> </ul>
多目的室 3 (災害対策室)	90 m <sup>2</sup>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時避難所の管理・運営の拠点として利用する</li> <li>・可動間仕切により多目的室 2 との一体利用を想定する</li> </ul>
打合室	17 m <sup>2</sup>	・小規模の打合せや控室として利用する
倉庫	17 m <sup>2</sup>	・多目的室の備品を収容する
備蓄倉庫	212 m <sup>2</sup>	・アリーナの避難人員に対応した食料品、毛布、ゴザ等を備蓄する

### ③ 観覧施設

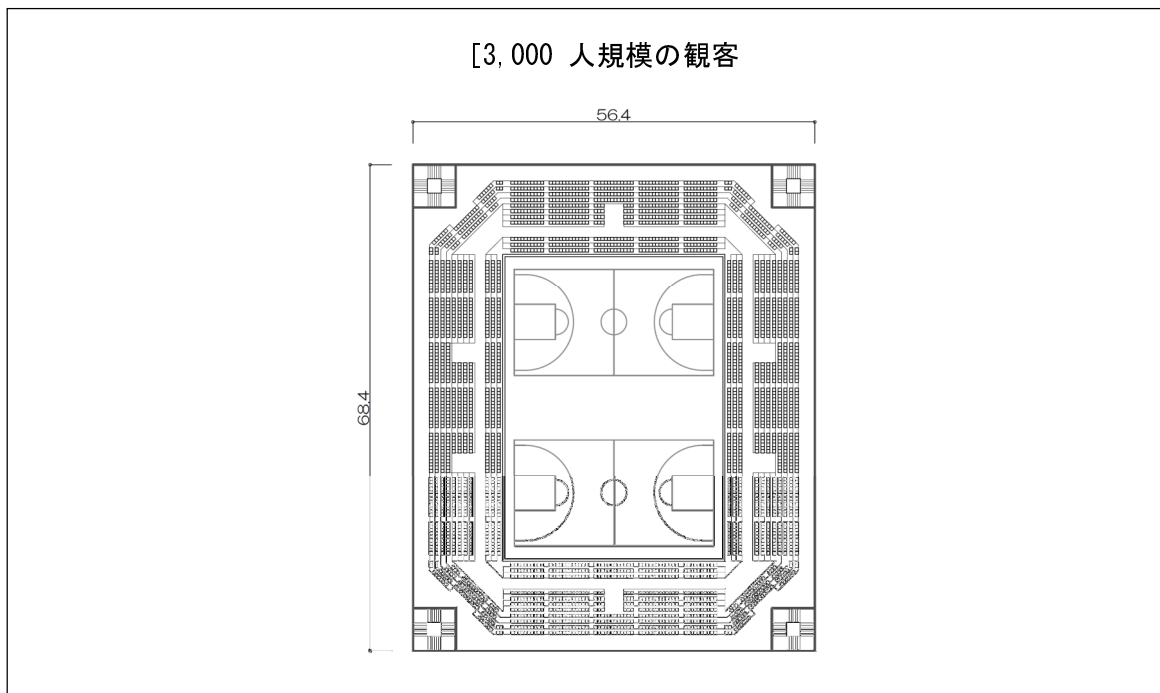
室名	規模	利用目的
観覧席	2,366 m <sup>2</sup>	<ul style="list-style-type: none"><li>・固定 3000 席を確保する。</li><li>・車椅子スペースや貴賓席、調整室を設ける</li><li>・観客席後方にランニングコースを設ける</li></ul>
エントランスホール	361 m <sup>2</sup>	<ul style="list-style-type: none"><li>・収容人数に対応した必要規模の確保を想定する</li></ul>
トイレ (2 階)	158 m <sup>2</sup>	<ul style="list-style-type: none"><li>・観客席からの利用者の動線に配慮し、男女各 2 箇所のトイレを設置する</li><li>・各々に多目的トイレを併設する。</li></ul>
その他	—	<ul style="list-style-type: none"><li>・駐車場から観覧席への移動に配慮し、エレベーターを設置する</li></ul>

### ④ 管理・サービス施設

室名	規模	利用目的
事務室	79 m <sup>2</sup>	<ul style="list-style-type: none"><li>・施設利用の受付、案内を行い、施設の管理運営を行う</li><li>・予約の検索や書籍・展示パネルによる情報コーナーを設ける</li></ul>
医務室	23 m <sup>2</sup>	<ul style="list-style-type: none"><li>・アリーナでの事故に対応した救護機能を担う</li></ul>
清掃員控室	23 m <sup>2</sup>	<ul style="list-style-type: none"><li>・施設清掃を行う職員の更衣・休憩室として利用する</li></ul>

### ⑤ 共用施設

室名	規模	利用目的
受水槽・ポンプ室	59 m <sup>2</sup>	<ul style="list-style-type: none"><li>・施設のエネルギー供給を行う</li></ul>
空調機械室	233 m <sup>2</sup>	<ul style="list-style-type: none"><li>・同上</li></ul>
外調機械室	80 m <sup>2</sup>	<ul style="list-style-type: none"><li>・同上</li></ul>
電気室	116 m <sup>2</sup>	<ul style="list-style-type: none"><li>・同上</li></ul>
発電機室	41 m <sup>2</sup>	<ul style="list-style-type: none"><li>・同上</li></ul>
共用部	1545 m <sup>2</sup>	<ul style="list-style-type: none"><li>・階段、廊下、E Vなどの共用部分</li></ul>



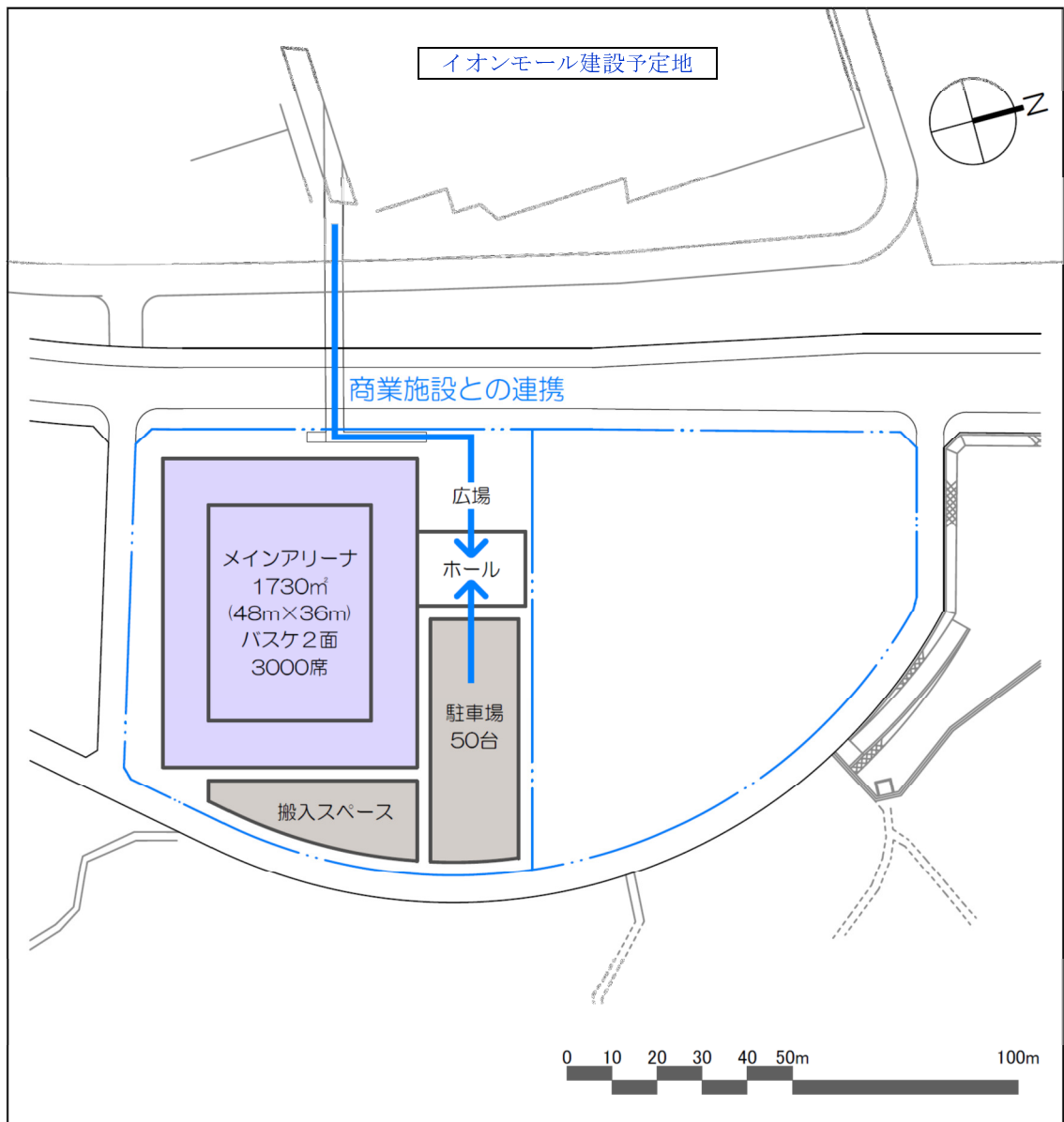
**【参考：施設規模の事例】**

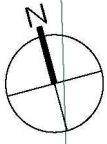
	サブアリーナ	多目的室	トレーニング室	エントランスホール	トイレ
横浜ラポール 敷地面積：16,257 m <sup>2</sup> 延床面積：28,817 m <sup>2</sup>	380 m <sup>2</sup>	240 m <sup>2</sup>	200 m <sup>2</sup>	300 m <sup>2</sup> (文化ホールと兼用)	3 箇所
山形市総合スポーツセンター 敷地面積：216,145 m <sup>2</sup> 延床面積：27,217 m <sup>2</sup>	1,010 m <sup>2</sup>	—	240 m <sup>2</sup>	410 m <sup>2</sup>	5 箇所
長岡市民体育館 敷地面積：18,014 m <sup>2</sup> 延床面積：8,052 m <sup>2</sup>	—	310 m <sup>2</sup>	190 m <sup>2</sup>	140 m <sup>2</sup>	5 箇所

**【参考：観客数の想定】** B J リーグ (2011-2012 シーズン 観客数)

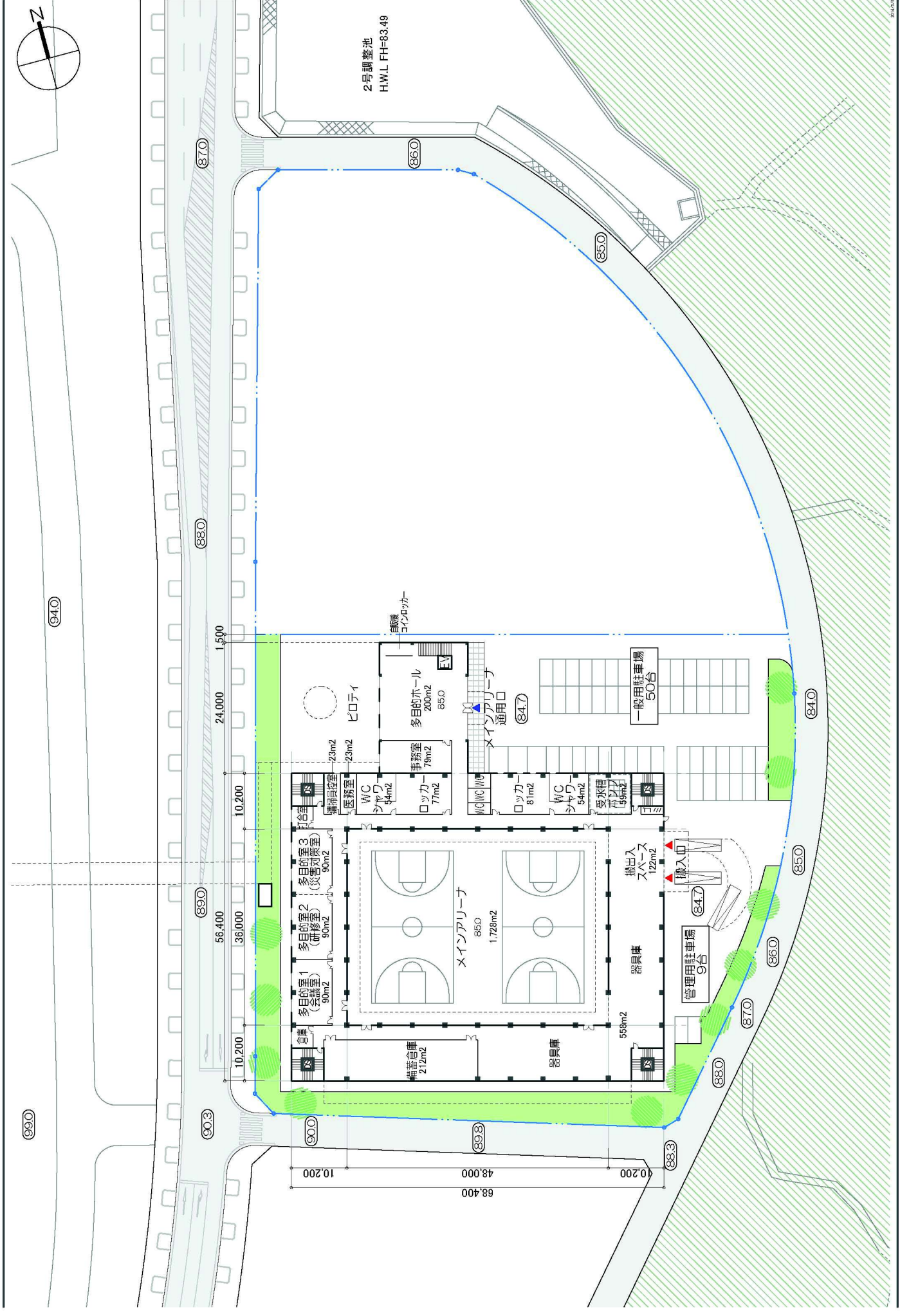
チーム名	ホーム試合数	平均観客数	最小観客数	最大観客数
琉球キングス	26 試合	2,962 人	2,423 人	3,384 人

### (3) 配置計画図

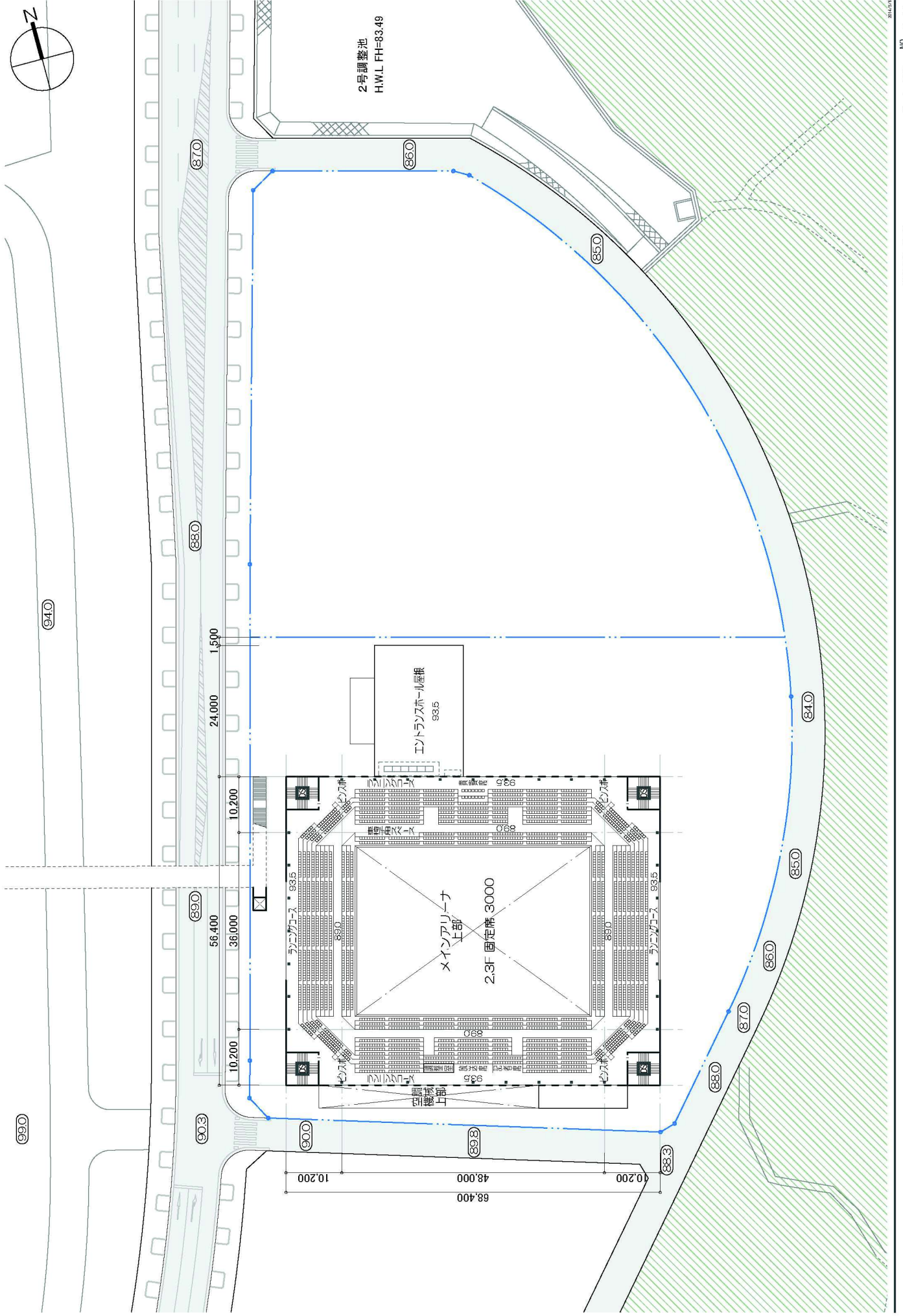
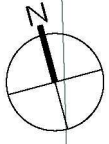




2号調整池  
H.W.L FH=83.49

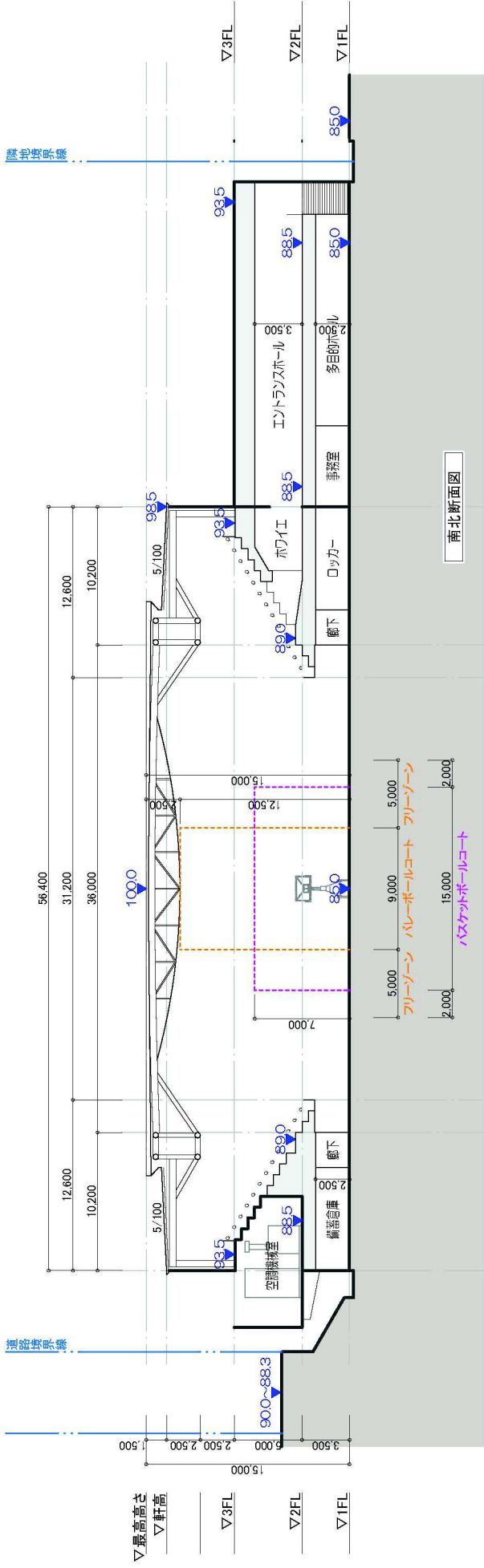




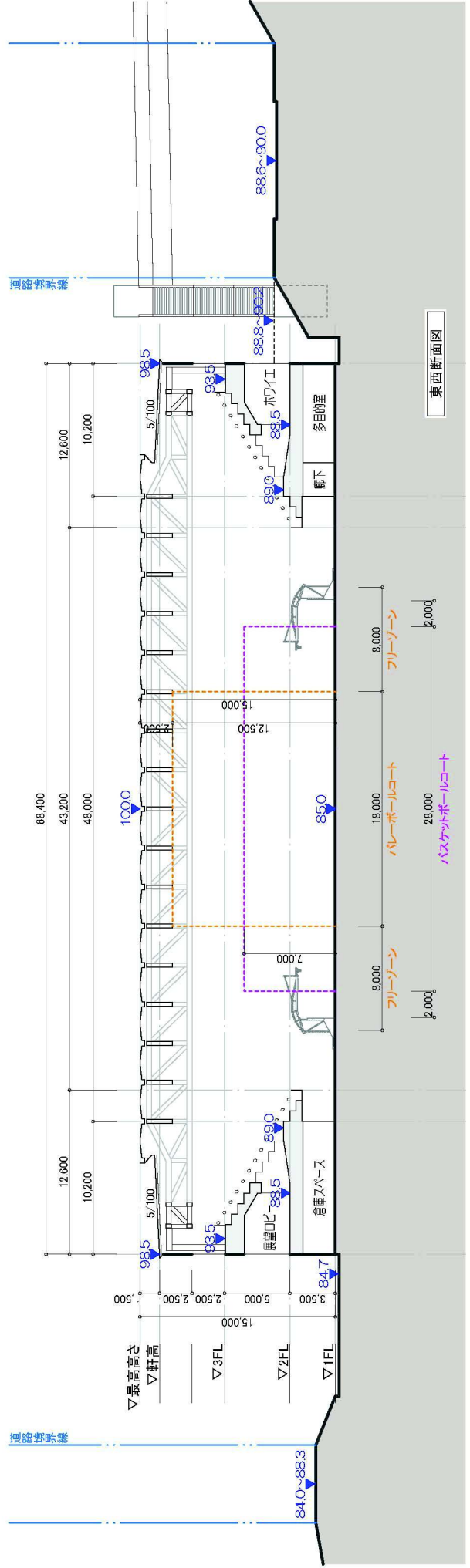


2号調整池  
H.W.L FH=83.49



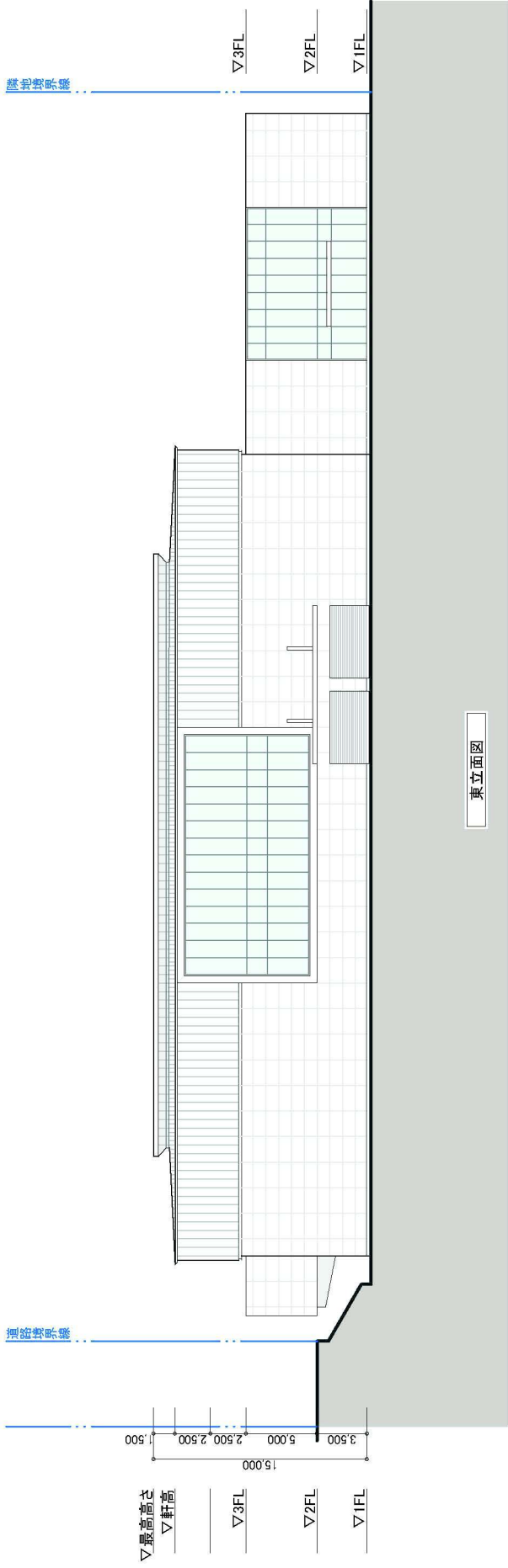


南北断面図

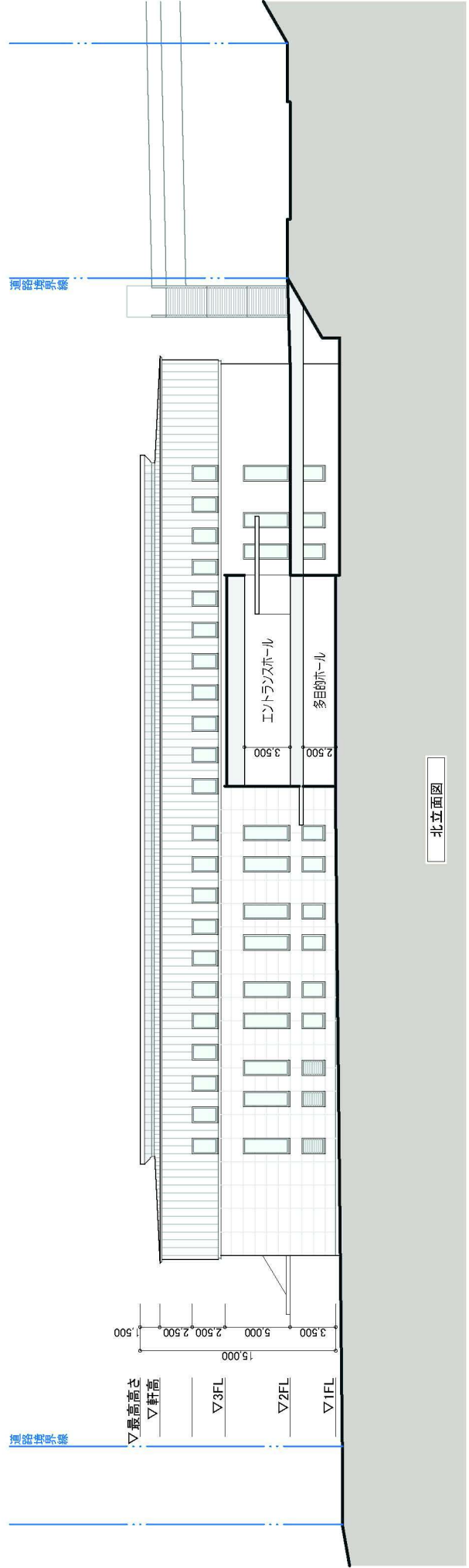


東西断面図

85.0 標高を示す



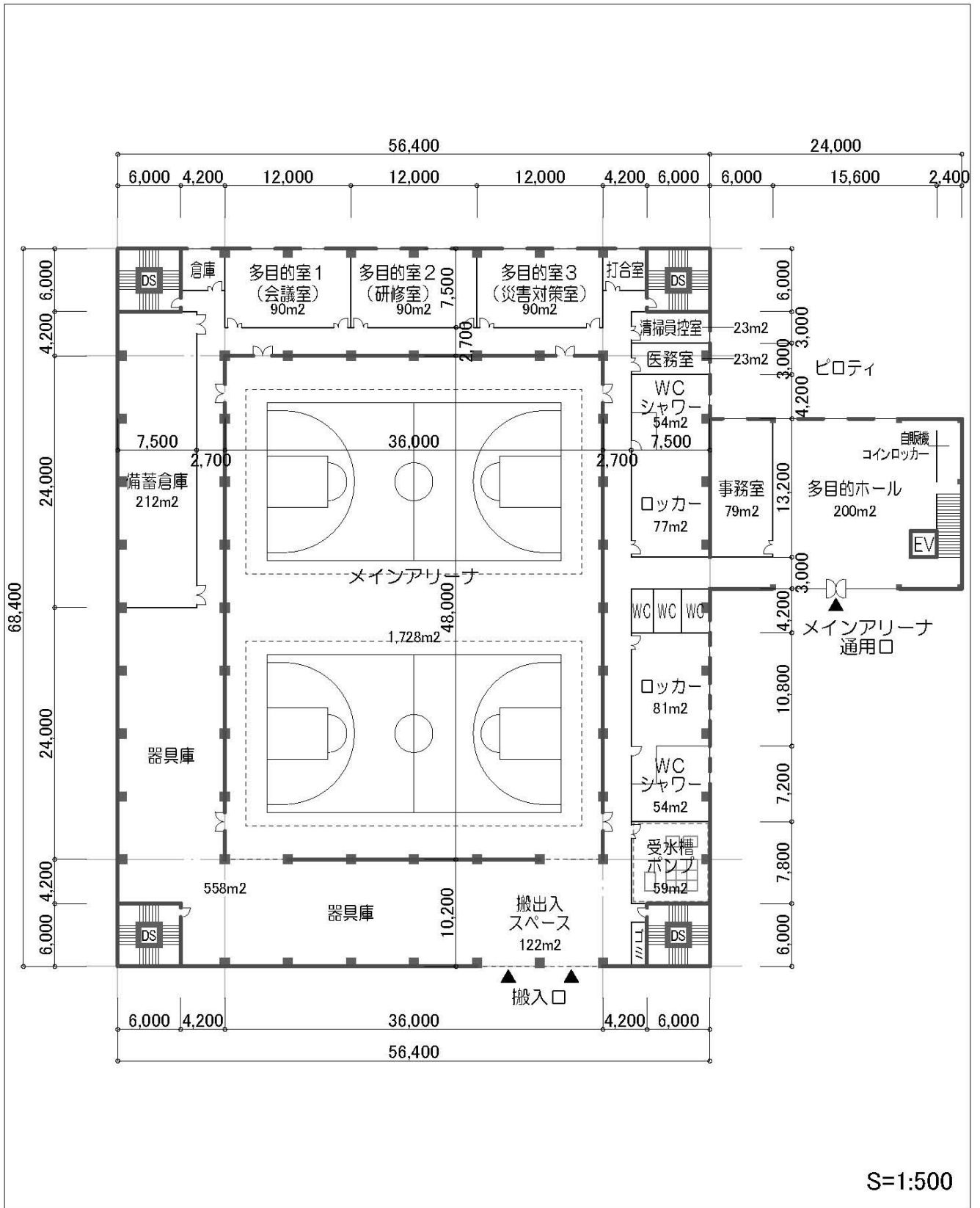
東立面図



北立面図

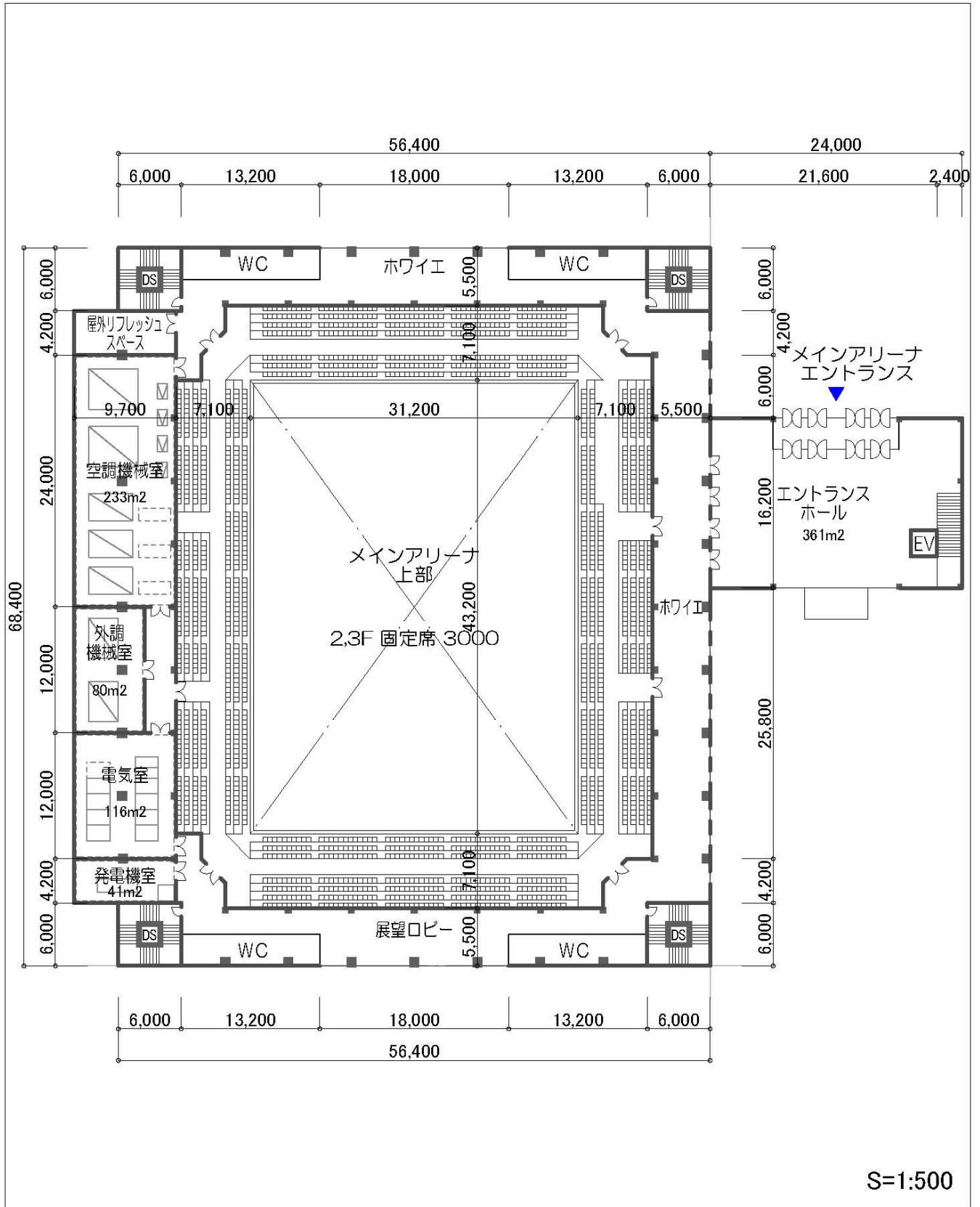
(7) 各室計画

● 1階平面図 4,249 m<sup>2</sup>



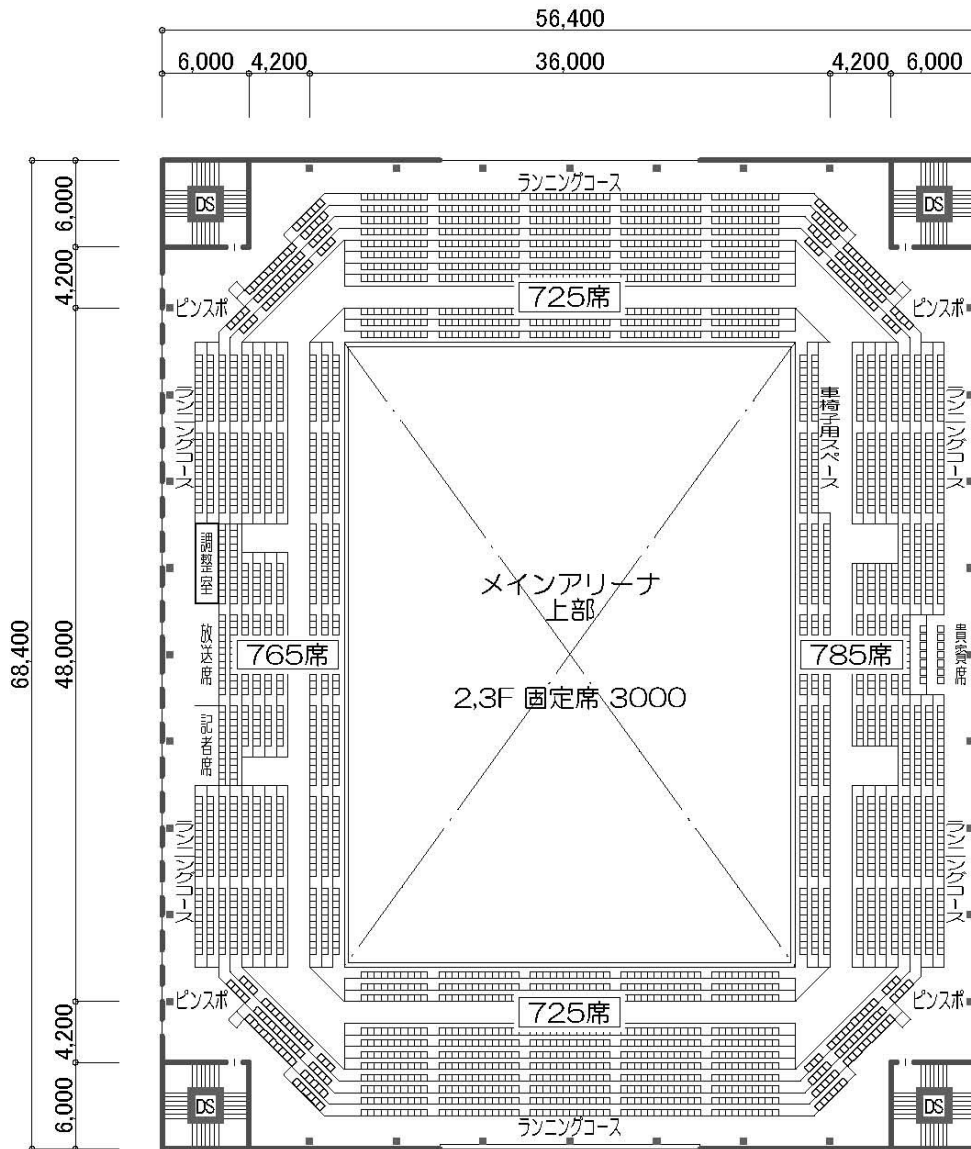
■各階計画

●2階平面図 2,901 m<sup>2</sup>



■各階計画

● 3階平面図 1,353 m<sup>2</sup>

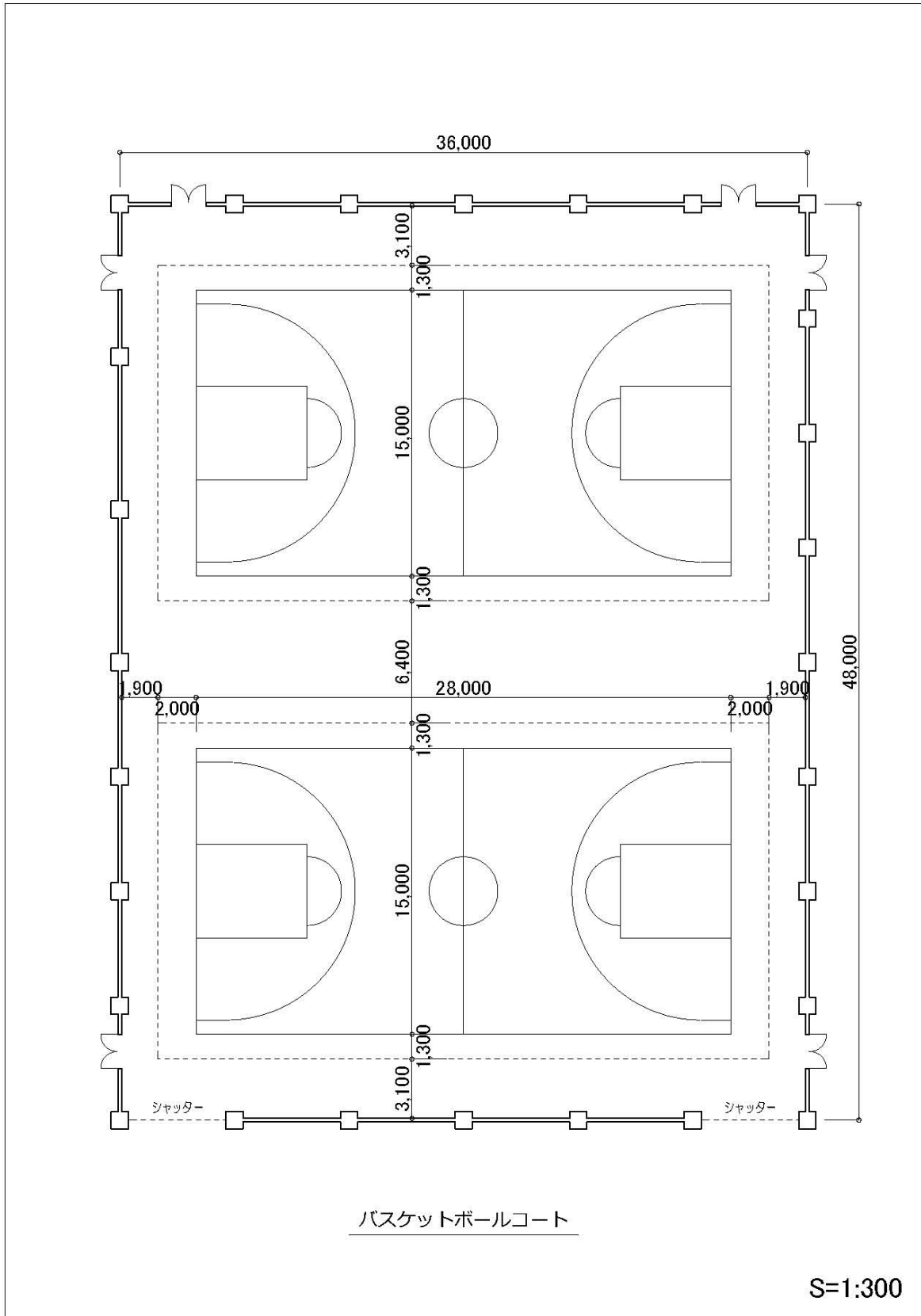


S=1:500

■各室計画

●メインアリーナ 1,728 m<sup>2</sup>

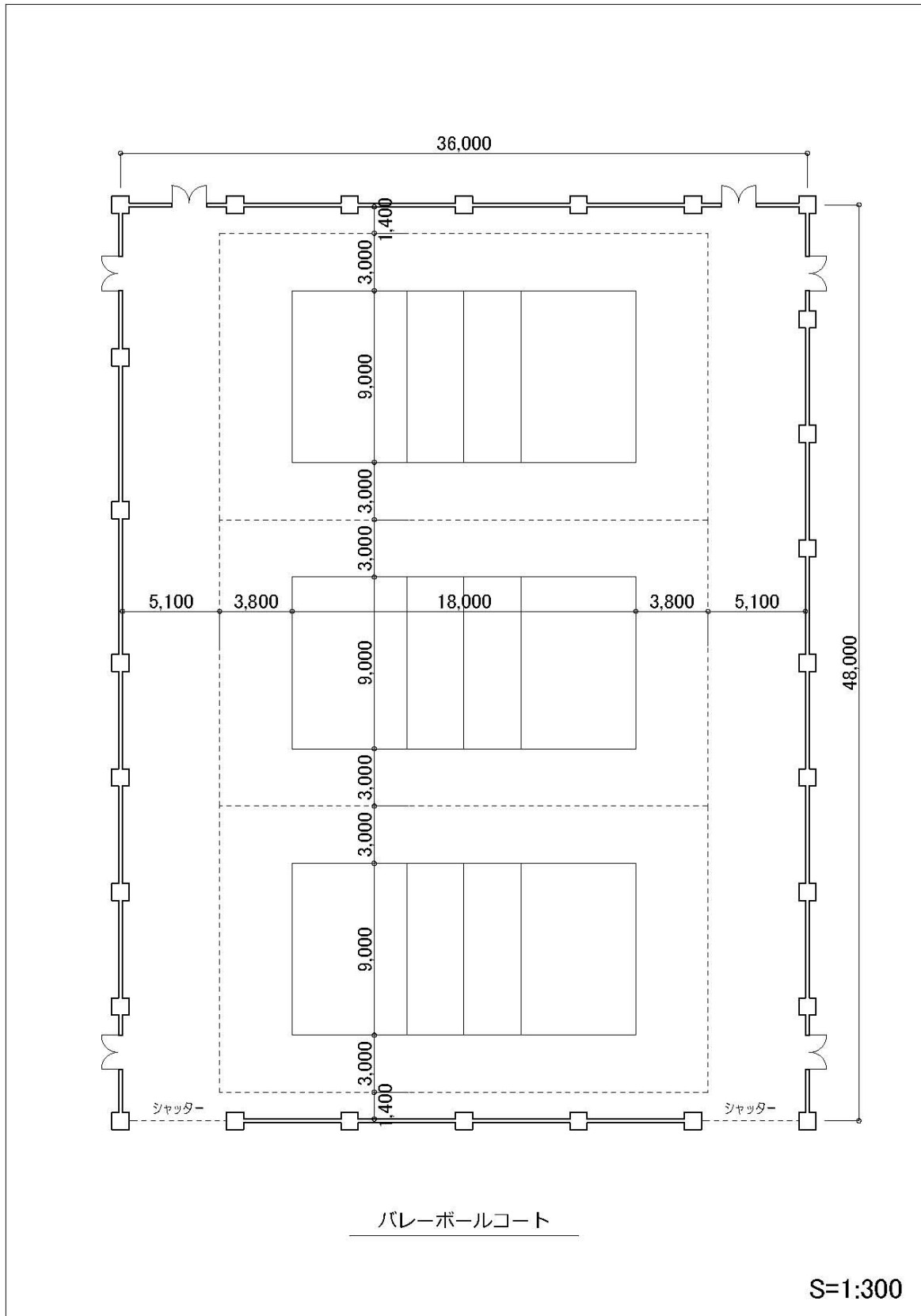
(バスケットボールコートの場合)



■各室計画

●メインアリーナ 1,728 m<sup>2</sup>

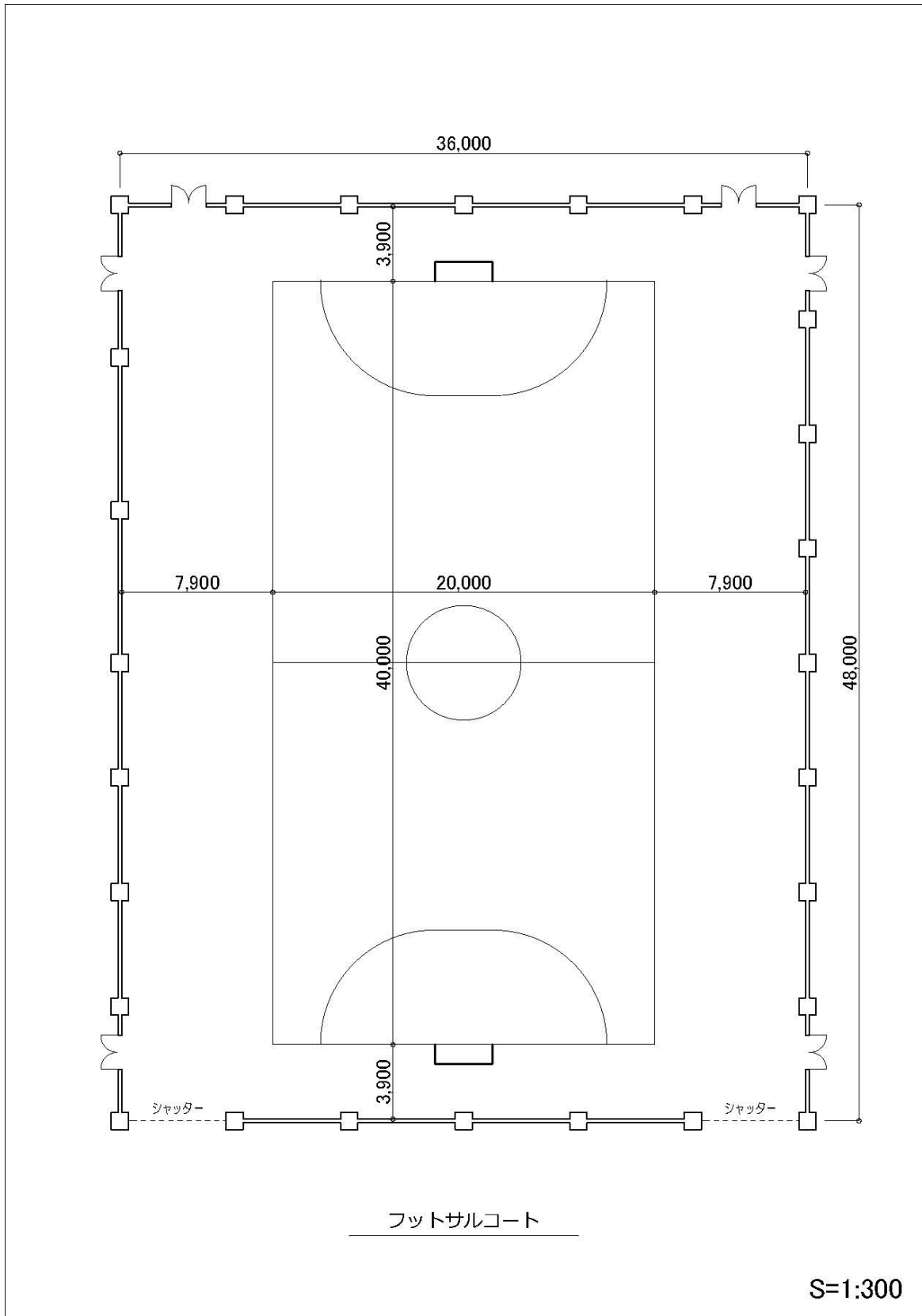
(バレーボールコートの場合)



■各室計画

●メインアリーナ 1,728 m<sup>2</sup>

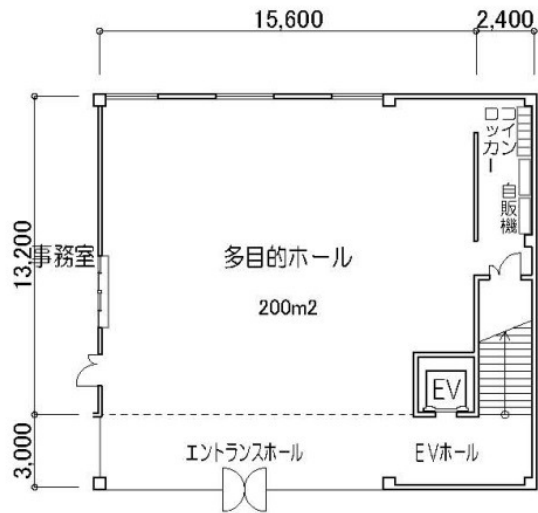
(フットサルコートの場合)





■各室計画

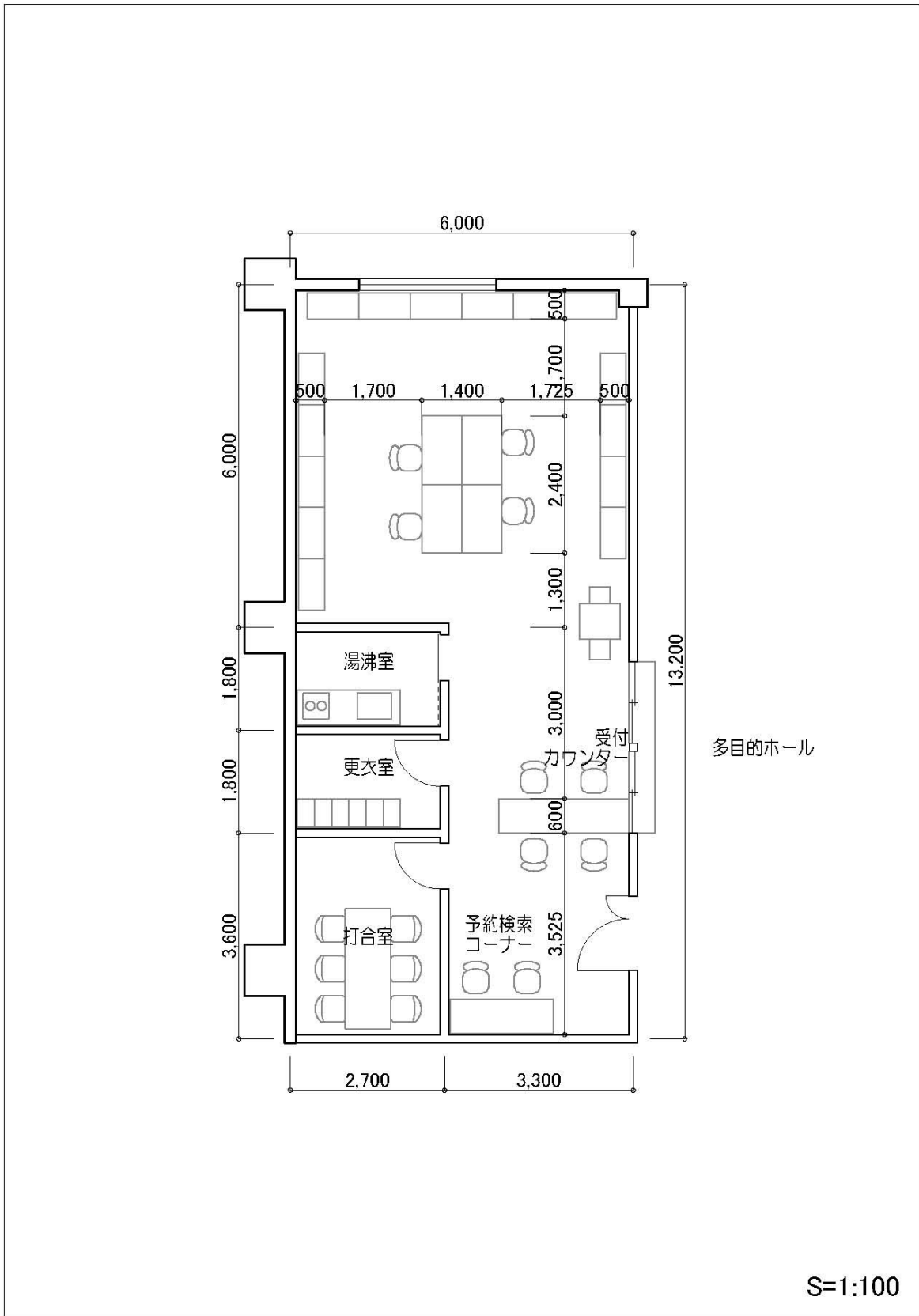
●多目的ホール 200 m<sup>2</sup>



S=1:300

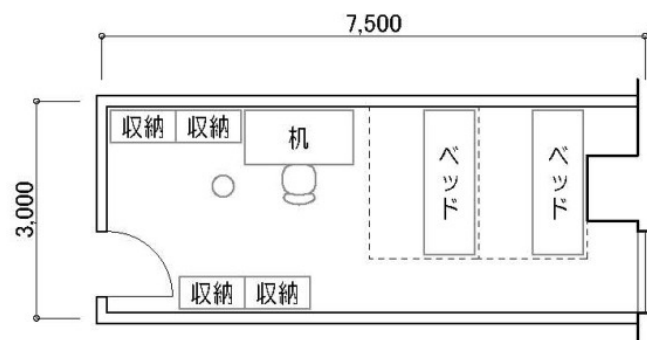
■各室計画

●事務室 79 m<sup>2</sup>



■各室計画

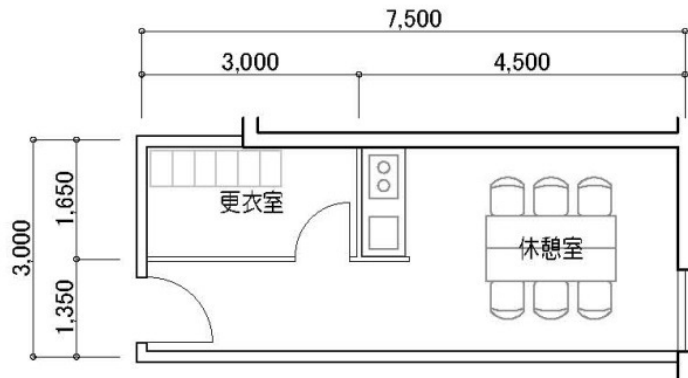
●医務室 22.5 m<sup>2</sup>



S=1:100

■各室計画

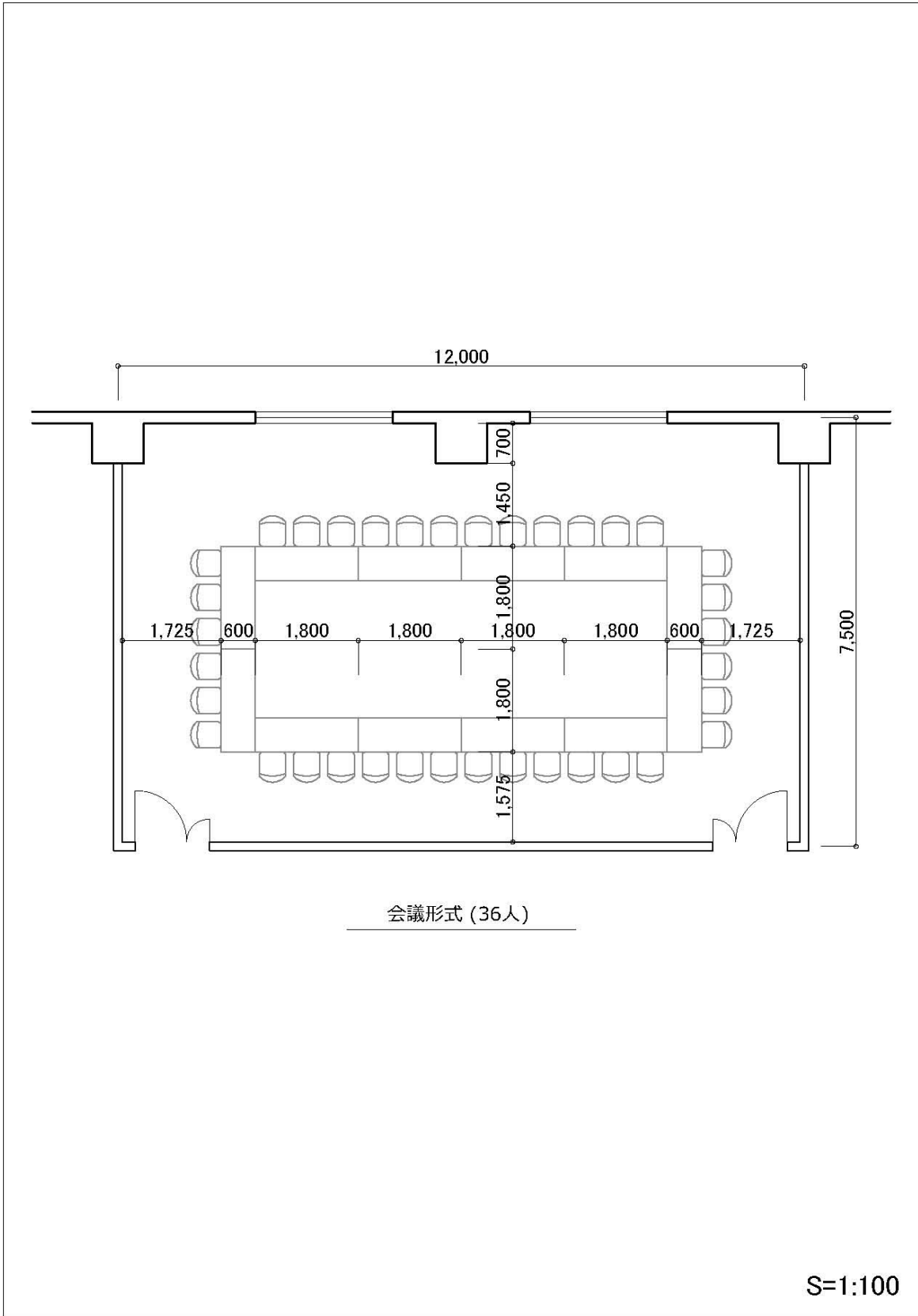
●清掃員室 22.5 m<sup>2</sup>



S=1:100

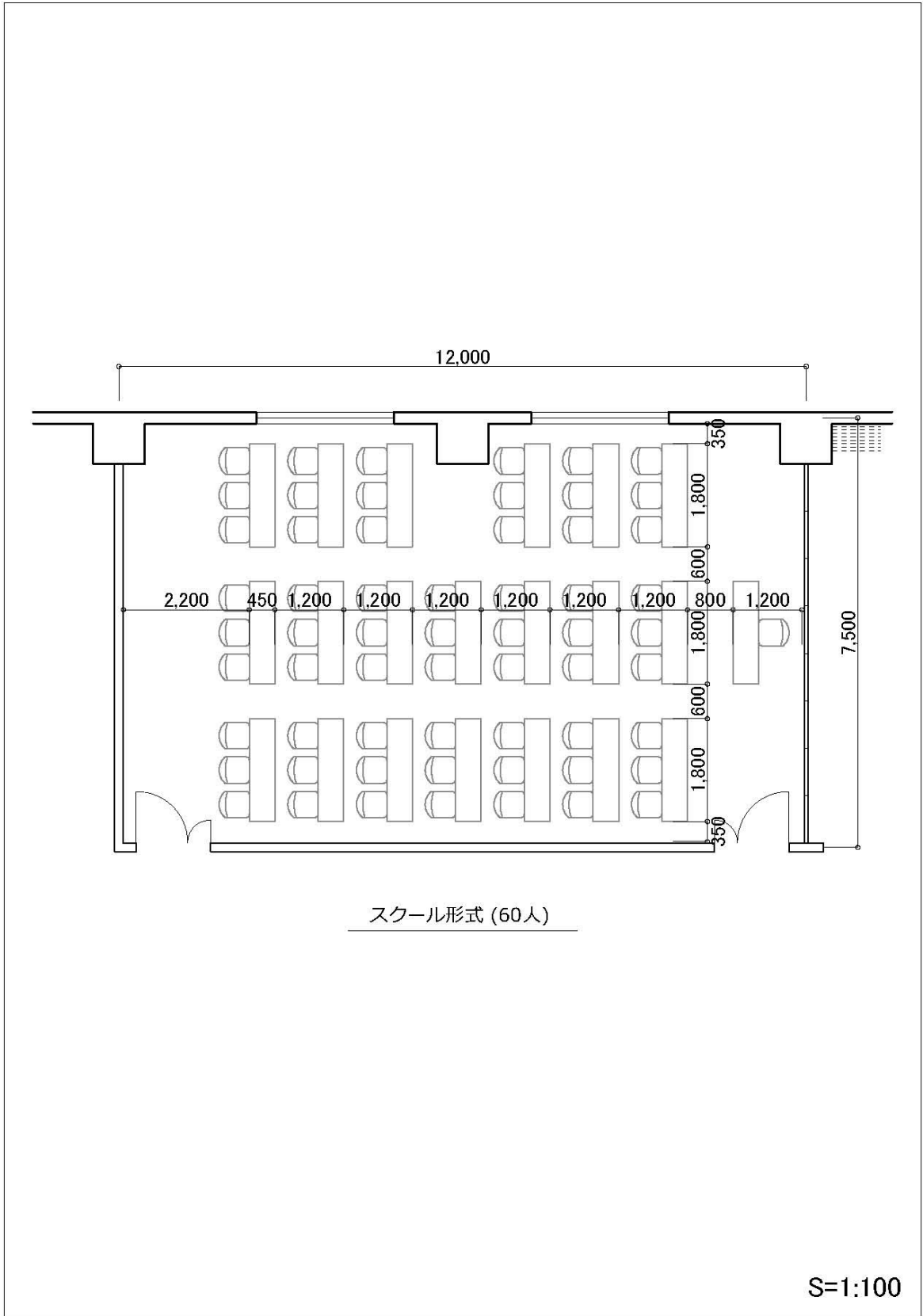
■各室計画

●多目的1（会議室） 90 m<sup>2</sup>



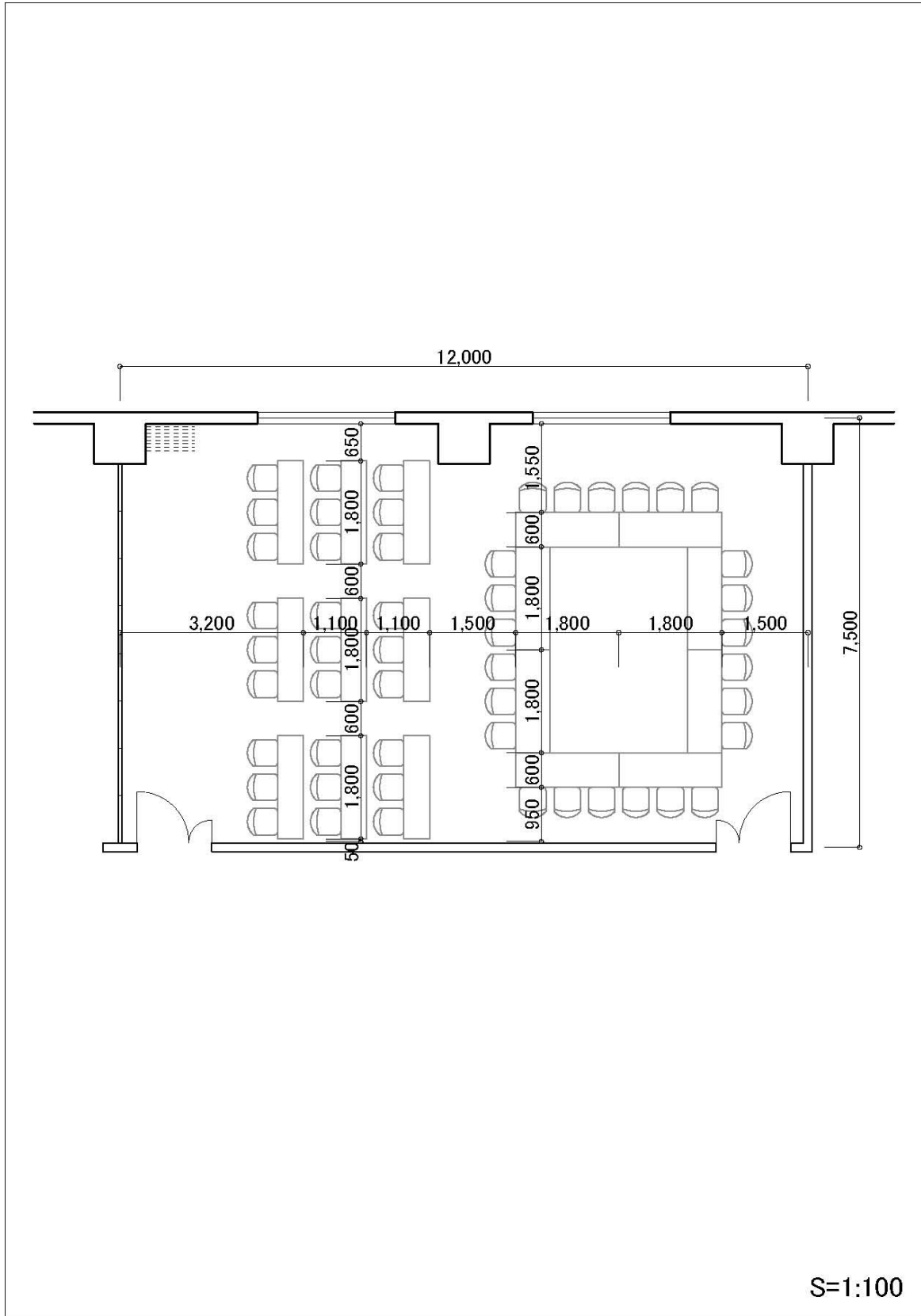
■各室計画

●多目的2 (研修室) 90 m<sup>2</sup>



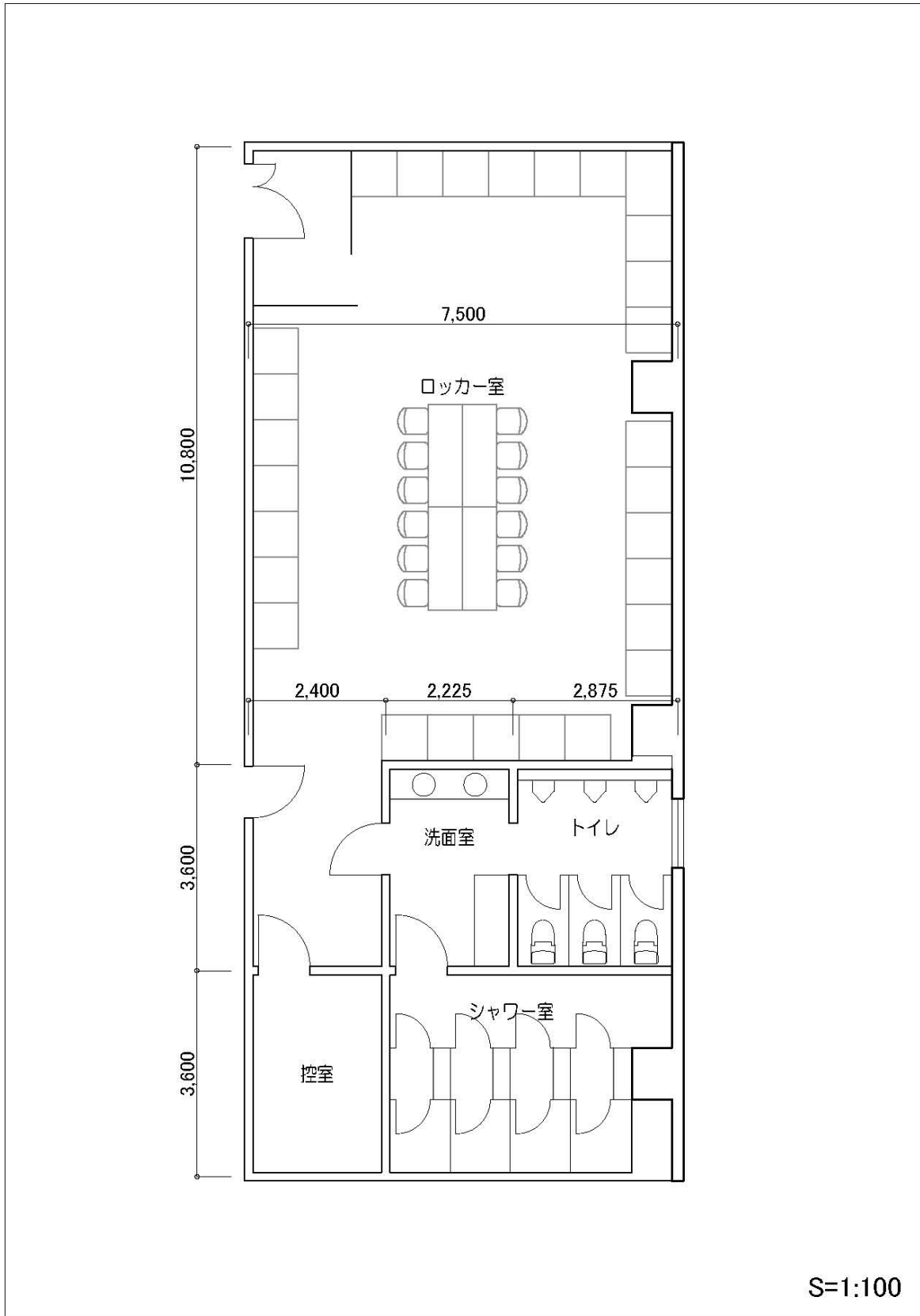
■各室計画

●多目的3 (災害対策室) 90 m<sup>2</sup>



■各室計画

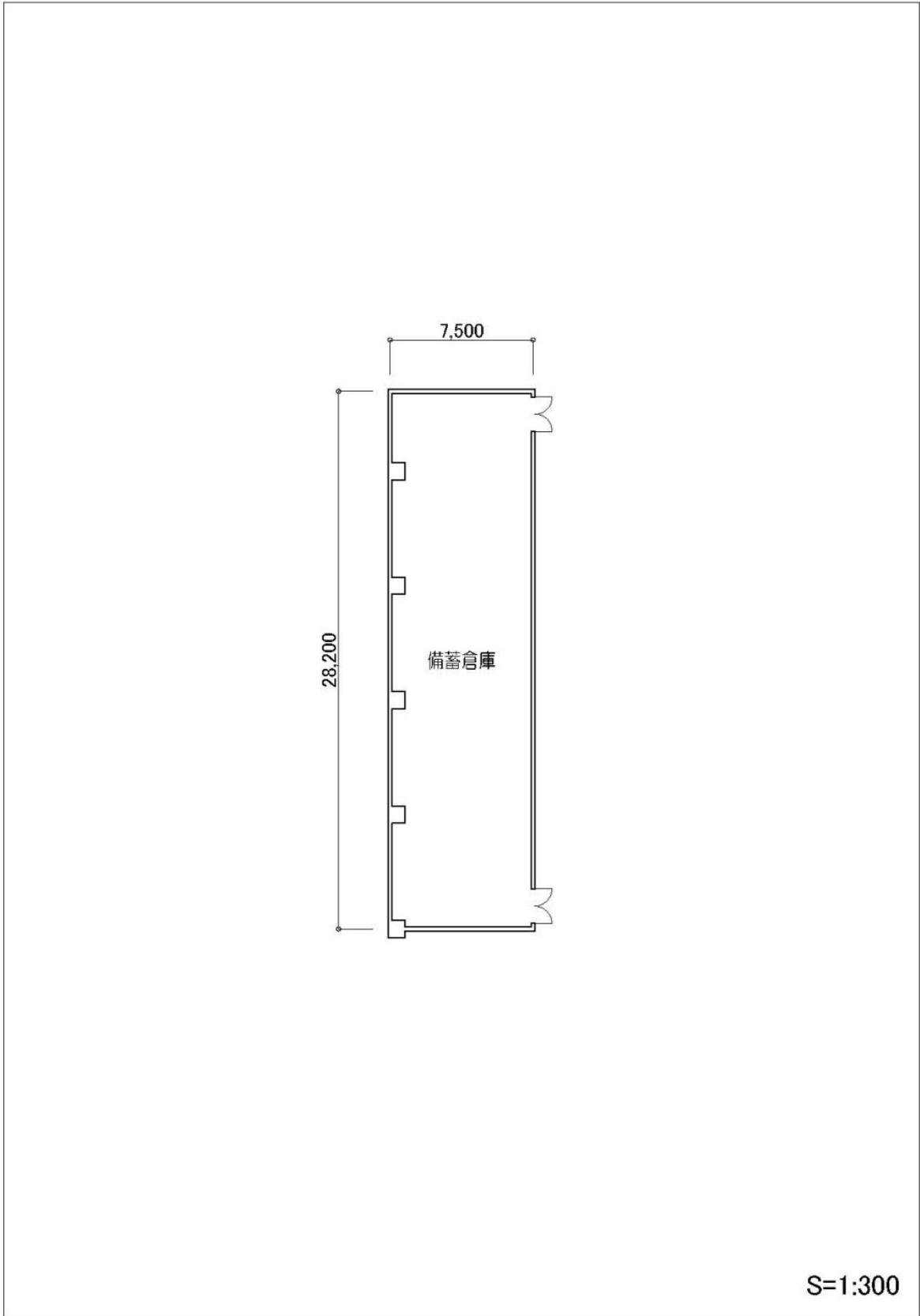
●ロッカー室 81 m<sup>2</sup>+WC、シャワー室 54 m<sup>2</sup>





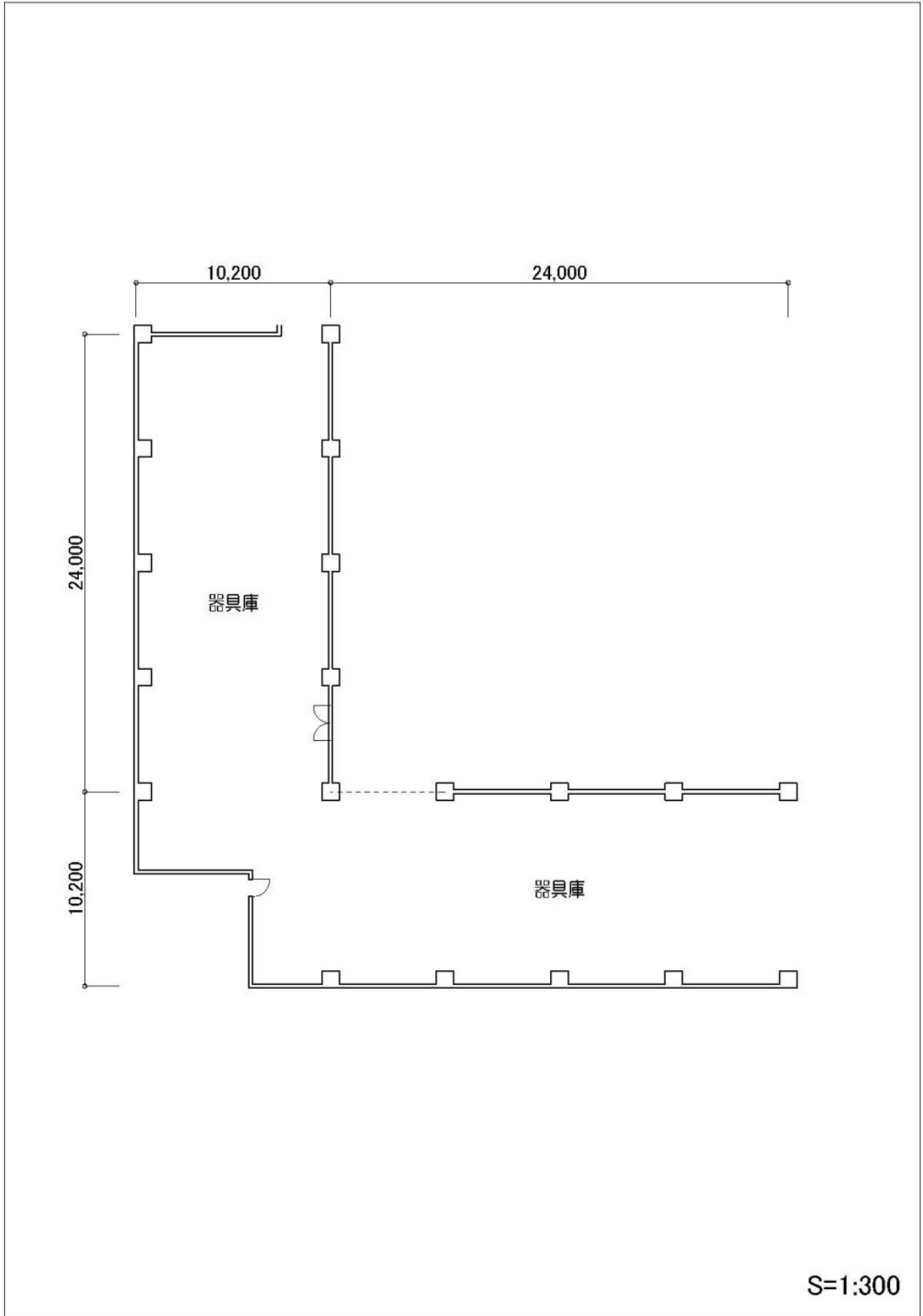
■各室計画

●備蓄倉庫 212 m<sup>2</sup>



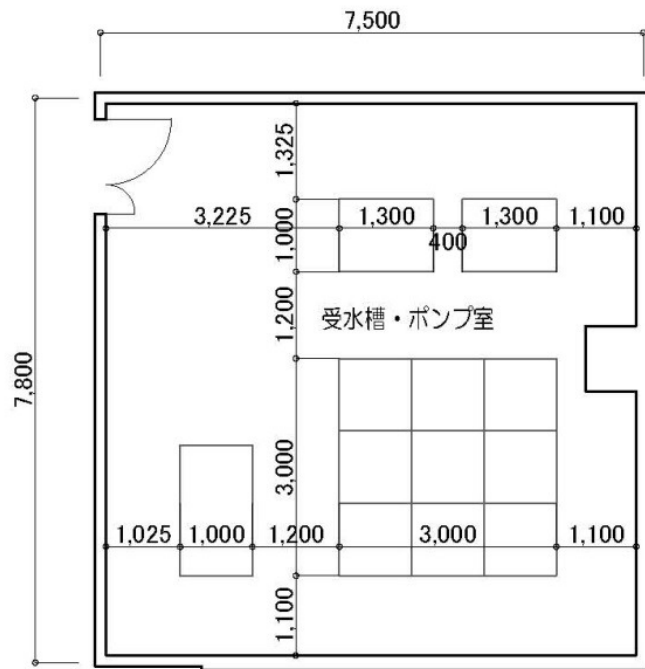
■各室計画

●器具庫 558 m<sup>2</sup>



■各室計画

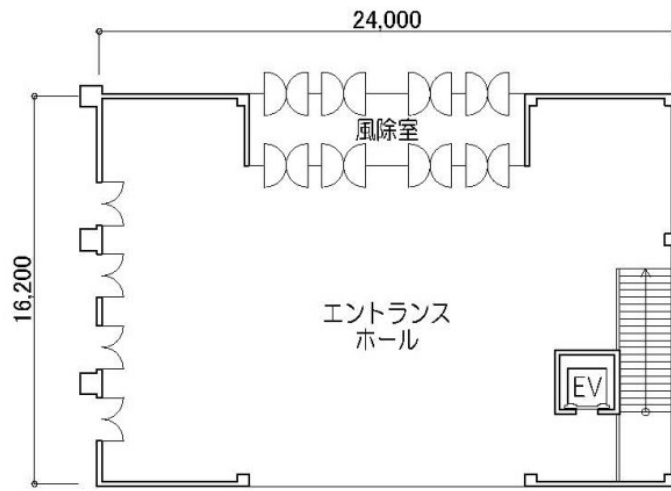
●機械室（受水槽・ポンプ室） 58.5 m<sup>2</sup>



S=1:100

■各室計画

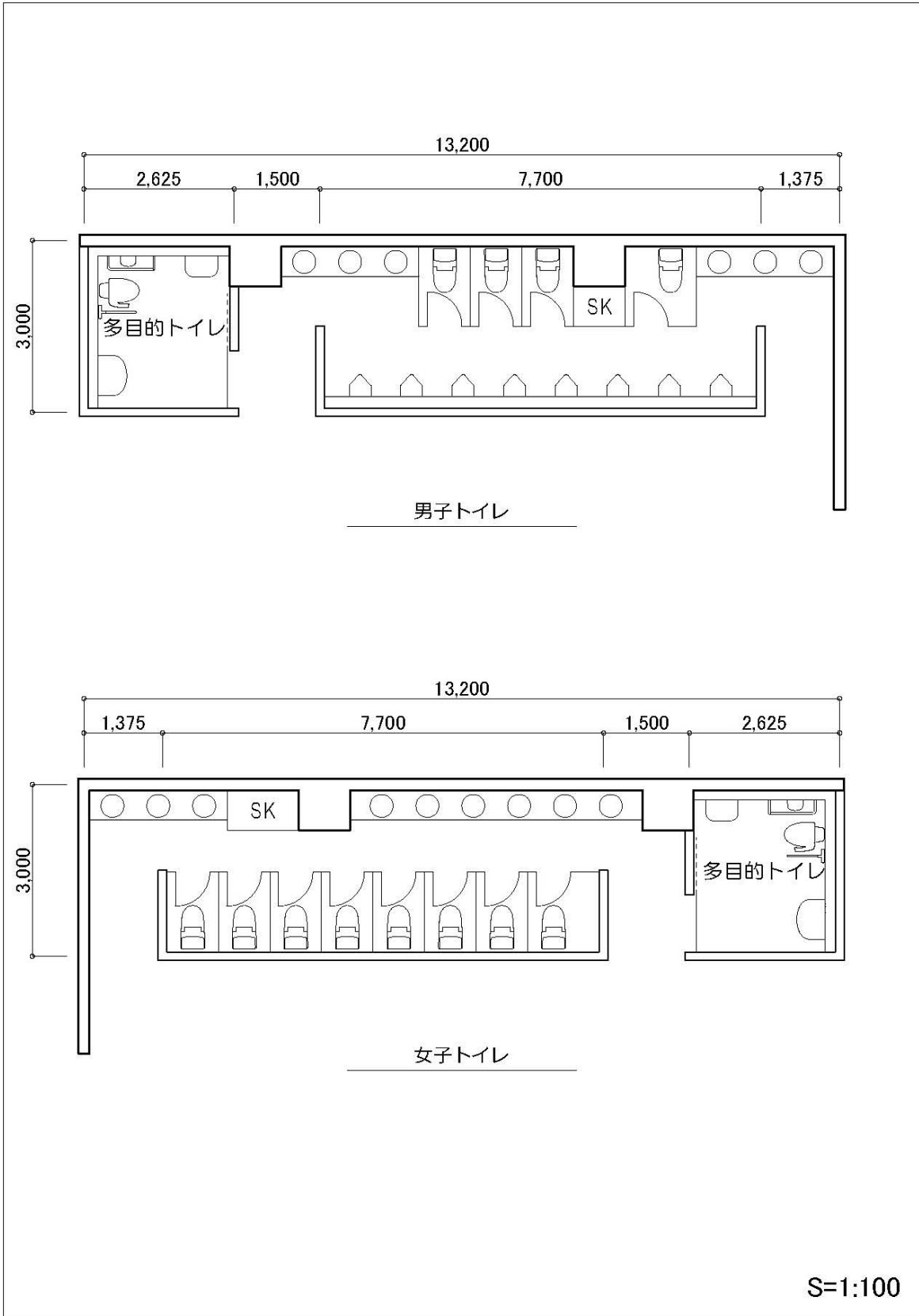
●エントランスホール 361 m<sup>2</sup>



S=1:300

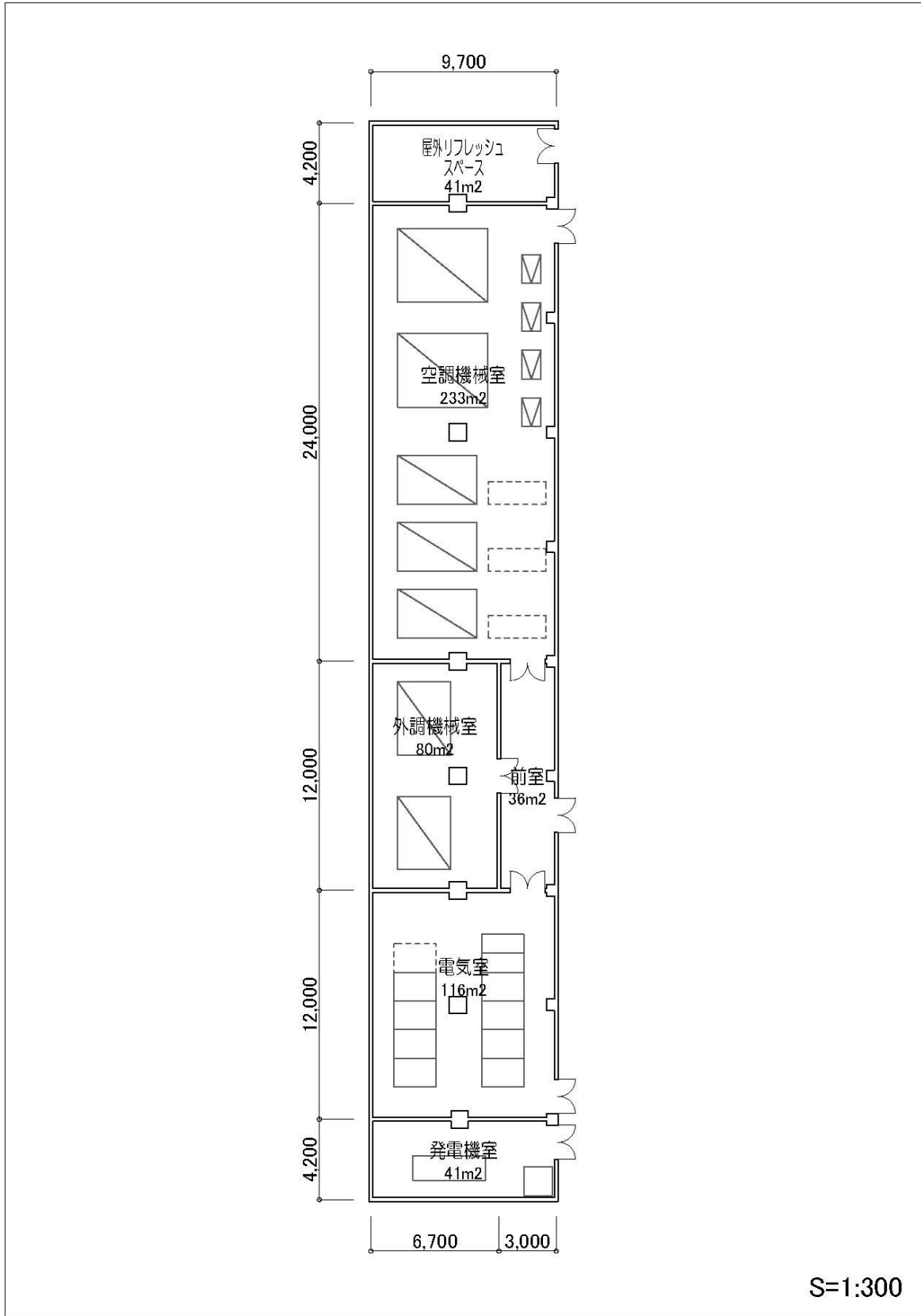
■各室計画

●トイレ 男女各々 39.6 m<sup>2</sup>



■各室計画

●機械室（空調、電気） 506 m<sup>2</sup>



(8) 計画イメージ図



## 6. 事業計画

### (1) 事業概要

項目	施設概要
構造	鉄筋コンクリート造+鉄骨造
階数	地上3階
敷地面積	8,285 m <sup>2</sup>
建築面積	4,249 m <sup>2</sup>
延床面積	8,503 m <sup>2</sup>

### (2) 概算事業費

内 訳		種別等	種別ごと 事業費	事業費 [千円]	備 考	
支 出	① 工事費	建築施設	建築	1,389,268	2,582,000	国土交通省「平成25年度新営予算単価」を元に算出
			電気	482,715		
			機械	649,574		
		外 構	外構	59,563		
	② 工事雑費	管理費	意図伝達	5,593	40,831	
			管理費	27,511		
			その他	7,727		
	③ 地方事務費		工事費	129,100	135,130	
			用地費	6,030		
	④ 実施設計業務費		建築設計		57,950	国土交通省告示第15号を元に算出
	⑤ 擁壁設計費		土木設計		1,150	
	⑥ 土質調査費				1,550	
	⑦ 消費税対象額				2,818,611	① ⑥
⑧ 消費税相当額				281,861	⑦×10%	
⑨ 用地購入費				490,653		
合計				3,592,000	⑦～⑨	



### (3) 概算事業費内訳

#### ① 工事費

国土交通省「新営予算単価（平成25年度）」により概算工事を算出する。  
表中備考欄のページ数はこれに該当する。

#### ■概算工事費総括

項目	工事費	割増指数	金額
建築工事	1,317,118,794 ×	1.10 =	1,448,830,673
電気設備工事	438,831,900 ×	1.10 =	482,715,090
機械設備工事	590,521,960 ×	1.10 =	649,574,156
工事価格	経費込、税抜		2,581,119,919

割増指数	地域別工事費指数	沿岸地域による割増	=	110%
	106	+ 4		

#### ■建築工事

区分	工種	科目	数量	単位	単価	金額	備考	
建築工事	(1) 地業	基準単価			0	0	P-6、体育館(12)	
	(2) 躯体	基準単価	延 8,503	m <sup>2</sup>	59,670	507,374,010	P-6、体育館(12)	
	(3) 仕上	基準単価	延 8,503	m <sup>2</sup>	41,950	356,700,850	P-6、体育館(12)	
	(4) その他	基準単価			0	0	P-6、体育館(12)	
	1 共通事項							
	(1) 高齢者・障害者施策	ア 肢体不自由者用便所	4	箇所	1,786,000	7,144,000	P-11	
		イ 内部建具(自動扉)	2	箇所	476,000	952,000	P-11	
	(2) 防災対策	ア 構造体	延 8,503	m <sup>2</sup>	1,798	15,292,334	P-11、耐震安全性区分(Ⅱ)	
		ウ 地盤改良	1	式		25,150,000	見積り	
	2 建築工事							
	(3) 仕上 ア 外部仕上	(ア) 外壁仕上	1,500	m <sup>2</sup>	7,790	11,685,000	P-16、仕上面積	
		屋根(チタン亜鉛合金)	4,750	m <sup>2</sup>	44,600	211,850,000	見積り	
		イ 内部仕上	(ア) 書架、物品棚	212	m <sup>2</sup>	14,370	3,046,440	P-16、備蓄倉庫
			(カ) 内装の木質化	361	m <sup>2</sup>	7,800	2,815,800	P-17、エントランスホール
			アリーナ二重床	1,728	m <sup>2</sup>	20,000	34,560,000	実績
	(4) その他	ア 外構	4,036	m <sup>2</sup>	5,990	24,175,640	P-18、外構	
		イ 構内緑化	1,000	m <sup>2</sup>	8,660	8,660,000	P-19、緑化面積	
		ウ 構内舗装	3,036	m <sup>2</sup>	7,020	21,312,720	P-19、舗装面積	
			アリーナ固定席	3,000	席	28,800	86,400,000	見積り
	小計					1,317,118,794		

## ■電気設備工事

区分	工種	科目	数量	単位	単価	金額	備考
電気設備工事	(1) 電力設備	基準単価	延 8,503	m <sup>2</sup>	10,180	86,560,540	P-6、体育館(12)
	3 電気設備工事						
	(1) 電力設備	ウ 非常用照明設備	延 8,503	m <sup>2</sup>	2,460	20,917,380	P-21
		エ 誘導灯設備	延 8,503	m <sup>2</sup>	600	5,101,800	P-21
	(2) 受変電自家発電設備	ア 受変電設備	926	kVA	85,240	78,932,240	P-22
		耐震安全性加算	926	kVA	12,790	11,843,540	P-12、耐震安全性区分(甲)
		イ 自家発電設備	200	kVA	191,570	38,314,000	P-22
		耐震安全性加算	200	kVA	38,320	7,664,000	P-12、耐震安全性区分(甲)
		太陽光発電設備(40kW)	1	式	54,600,000	54,600,000	P-14
	(3) 通信設備	基準単価	延 8,503	m <sup>2</sup>	5,460	46,426,380	P-6、体育館(12)
		イ 警報設備(火報)	延 8,503	m <sup>2</sup>	820	6,972,460	P-23
		イ 警報設備(防犯)	延 8,503	m <sup>2</sup>	270	2,295,810	P-23
		ウ テレビ共同受信設備	1	式	469,200	469,200	P-23
		オ 拡声設備	3,858	m <sup>2</sup>	15,810	60,994,980	P-23
		キ インターホン設備	延 8,503	m <sup>2</sup>	270	2,295,810	P-23
	(4) 電話交換設備		10	回線	58,100	581,000	P-24
	(5) その他	ア 避雷設備	延 8,503	m <sup>2</sup>	320	2,720,960	P-24
		イ 構内外灯	17	灯	340,000	5,780,000	P-24
		エ 構内線路(配電)	60	m	75,070	4,504,200	P-24
		エ 構内線路(通信)	60	m	30,960	1,857,600	P-24
	小計				438,831,900		

## ■機械設備工事

区分	工種	科目	数量	単位	単価	金額	備考
機械設備工事	(1) 空調和等設備	基準単価	延 8,503	m <sup>2</sup>	38,360	326,175,080	P-5、庁舎(6)
		ア 空調和設備	1,238	m <sup>2</sup>	49,510	61,293,380	P-26
	(2) 給排水衛生設備	基準単価	延 8,503	m <sup>2</sup>	7,480	63,602,440	P-6、体育館(12)
		耐震安全性加算	延 8,503	m <sup>2</sup>	620	5,271,860	P-12、耐震安全性区分(甲)
		ウ 中央給湯設備	延 8,503	m <sup>2</sup>	1,050	8,928,150	P-27
	(3) 消火設備	ア 屋内消火栓設備	延 8,503	m <sup>2</sup>	580	4,931,740	P-28
		ウ スプリンクラー設備	延 8,503	m <sup>2</sup>	11,770	100,080,310	P-29
	(4) 昇降機設備	ウ 福祉対応	1	台	16,640,000	16,640,000	P-30
	(6) その他	イ 屋外配管(給水)	100	m	35,990	3,599,000	P-32
		イ 屋外配管(排水)	100	m	64,990	6,499,000	P-32
		イ 屋外配管(ガス)	200	m	12,470	2,494,000	P-32
	小計				590,521,960		

## ④ 実施設計業務費

### ■ 官庁施設の設計業務積算基準と設計料の算定より

建築物の用途等: 体育館

建築物の種類	第三号	別表1-1
建築物の用途等	第1類	別表1-1

建築物の種類による標準業務量【監理】 500㎡ ≤ S ≤ 10,000㎡ A = a × S <sup>b</sup>	別表1-2	A: 業務量(人・時間) S: 延面積の合計(㎡)	8,502 ㎡
--	-------	------------------------------	---------

(業務人・時間数) = (一般業務に係る業務人・時間数) + (追加業務に係る業務人・時間数)  
(I) (II)

#### (1) 一般業務に係る業務人・時間数

(一般業務に係る業務人・時間数) = (一般業務に係る総業務人・時間数) × (1 - (一般業務に係る対象外業務率))

① 総合	A =	55.818 ×	8,502.00	<sup>0.511</sup>	=	5685.3807
② 構造	A =	46.861 ×	8,502.00	<sup>0.3921</sup>	=	1627.709
		1627.709 ×	1.2		=	1953.2508 (第2章1.2(4)特殊要因による補正)
③ 設備	A =	38.963 ×	8,502.00	<sup>0.4066</sup>	=	1543.1056
		1543.1056 ×	1.4		=	2160.3478 (第2章1.2(4)特殊要因による補正)
		(別表2-2業務細分率より)				
		①+②+③	↓			
		9798.9793 ×	0.62		=	6075.3671 (h) (I)

#### (2) 追加業務に係る業務人・時間数

時間数は補正前による

①積算業務	5490.8411 ×	0.15	=	823.0
②計画通知申請手続き業務			=	24.0
③市町村指導要綱による中高層建築物の届出書作成、申請業務			=	16.0
④省エネルギー関係計算書の作成及び申請手続き業務			=	24.0
⑤リサイクル計画書の作成			=	24.0
⑥概略工事工程表の作成			=	24.0
⑦透視図の作成			=	24.0
⑧透視図の写真撮影			=	8.0
⑨模型の製作			=	80.0
⑩模型の写真撮影			=	8.0
			=	1055.0000

1055.0000 (h) (II)

(I) + (II) 6075.3671 + 1055 = 7130.3671 (h)

7130.3671 / 8h = 891.29 ≒ 891 人工

・ 直接人件費 (P)	891 ×	27,100	×	1.0	=	24,146,100
	(人工)	(円)				
・ 経費 (E)		24,146,100	×	1.0	=	24,146,100
・ 技術料 (F) (	24,146,100 +	24,146,100)	×	0.2	=	9,658,440
・ 報酬 (C) = (P) + (E) + (F)			×	1.0	=	57,950,640

= ¥57,950,640

#### (4) 資金計画

■国庫補助金      ¥2,694,000,000（事業費の75%）

■村負担金        ¥ 898,000,000（事業費の25%）

計                    ¥3,592,000,000

## 7. 管理運営計画

### 7-1 管理運営方式の検討

#### (1) 管理運営方式の比較

現状の施設の管理運営方式は、①村の直営、②施設の業務委託、③指定管理者制度の3つに大別される。

これらを比較すると、施設利用、管理運営の両面から、『③指定管理者方式』が優位と考えられる。ただし、災害時の指揮系統は、行政が主体となるため、災害時の運営管理の取り扱い等について、事前の取り決めが必要と考えられる。

		①直営	②業務委託	③指定管理者
概要	方式	村が施設管理運営業務を直接運営	村が施設の維持・保存、保育業務等を委託し運営	村が施設管理運営業務を指定管理者に委任し運営
	管理者	村	民間企業 公益法人 等	民間企業 公益法人 特定非営利法人 等
施設利用	施設サービス	△公平性を重視した施設利用が期待  △民間の柔軟な発想やノウハウを活用しにくい	△仕様書に基づく効率性を重視した施設利用が期待  △業務が契約仕様の範囲に限定されるため、サービスに創意工夫が生まれにくい	○選定基準によって、重視する点をコントロールが可能  ○民間ノウハウを活用した自主事業等のサービス向上が期待
	防災拠点	○施設管理者が村職員として配置されるため、防災面での連携が図りやすい	△村職員対応が基本となるため、災害時の対応について事前の取り決めが必要	△村職員対応が基本となるため、災害時の対応について事前の取り決めが必要
管理運営	コスト	△施設運営の専門的なノウハウが不足するため、他方式より経費縮減が図りづらい	○専門性を持った業者による効率的な施設管理により経費縮減が可能	○指定管理者の運営ノウハウを活用した効率的な施設管理により経費縮減が可能
	継続性	○村の職員雇用・配置等により、安定的なサービス、運営が可能	△契約を毎年更新するため、業者交代やサービス体制等によりレベルにばらつきが発生	○複数年にわたり、管理権限を委任するため、一定の管理の継続性の担保が可能
村事例		中央公民館	水道施設検針	あやかりの杜

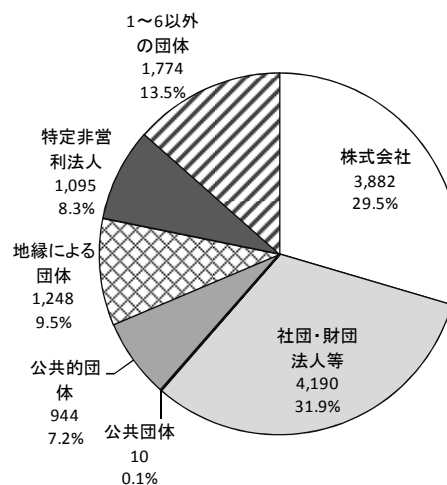
## (2) 指定管理者の団体別特徴

指定管理者制度の導入（平成15年9月改正地方自治法施行）により、議会の議決を経て指定された民間事業者を含む幅広い団体（指定管理者）に当該施設の管理を委ねることができることとなった。このような背景の下、『公の施設』の管理運営に、民間のノウハウを活用したサービス向上や経費節減を図る観点から、株式会社、NPO 団体等の民間組織がするケースが多くみられるようになった。

管理運営団体の選定にあたっては、利用者のサービス向上や経費節減を図るため、各団体の特徴を踏まえ、多目的アリーナの利用主旨にあった団体選定の必要がある。

団体区分	管理団体の特徴
民間企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>市場にも類似業務がある業種や利用者や業務が増えることで利益が上がる集客型施設を中心に参入</li> <li>民間企業であるため、利益増加がサービス向上につながりやすい</li> <li>大手企業等は、多種多様なスポーツ教室等の提供が可能</li> <li>沖縄振興開発金融公庫の支援が可能</li> </ul>
公益法人 公共的団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>管理委託制度により管理していた団体が引き続き管理するケースが確認される</li> <li>職員が熟練し、効率的な管理運営が期待できる</li> </ul>
公共団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>件数は少ないが、自治体が指定管理者になるケースもある</li> <li>村民にニーズに即し、村民の評価の向上が期待できる。</li> </ul>
地縁団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>町内会、自治会等の組織が指定管理者になるケースもある</li> <li>地域住民のニーズに即した管理運営が期待できる</li> </ul>
特定非営利 法人	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域に精通した小規模な組織が多く、小規模な施設を中心に参入</li> <li>地域密着のサービスで、高い評価を受ける事例がある</li> </ul>

参考：レクリエーション・スポーツ施設の指定管理者状況（市町村）



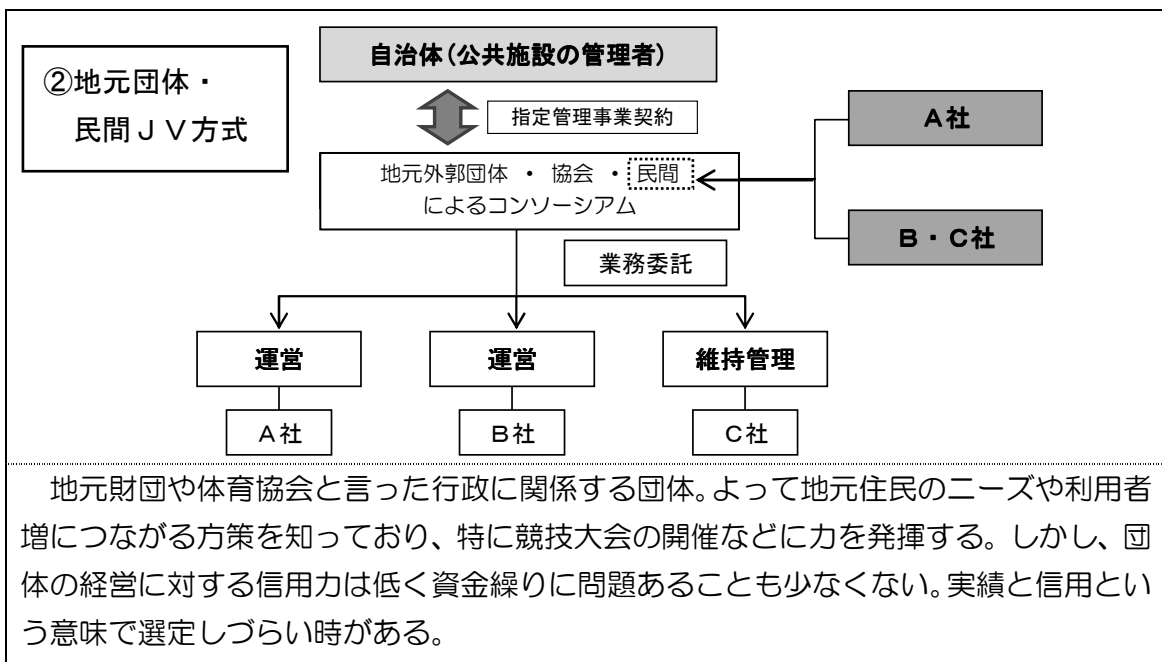
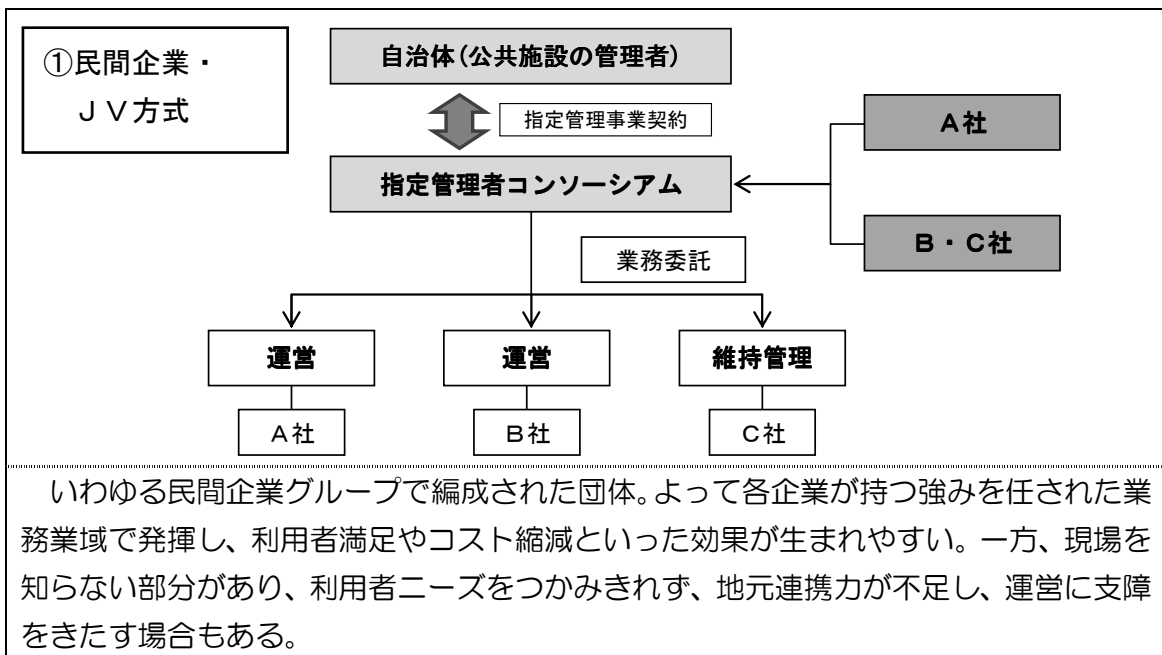
資料：公の施設の指定管理者制度の導入状況等に関する調査結果（総務省 H24.11）

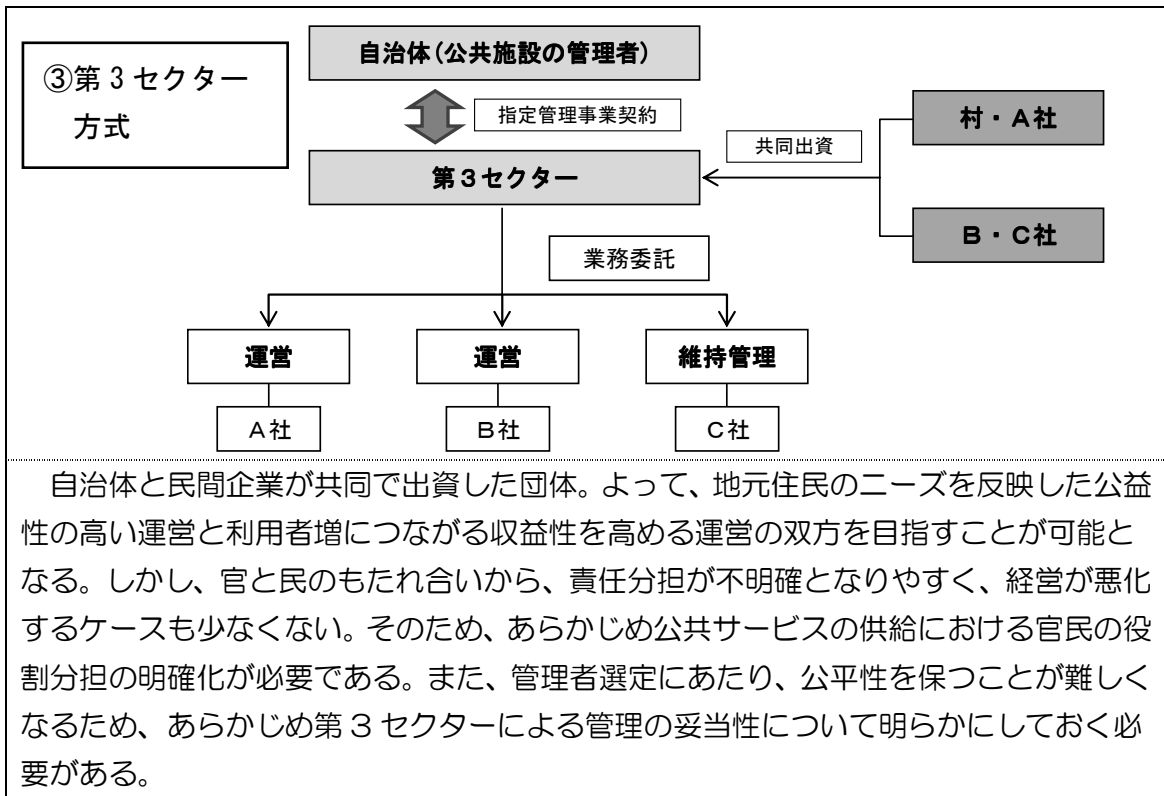
### (3) 管理運営のスキームの検討

施設管理運営は、施設管理運営の専門ノウハウを必要とするため、共同企業体（JV）方式等での共同の組織形態が望まれる。以下に、管理運営の専門家の意見を踏まえ、指定管理者制度を利用した管理運営スキームを例示する。

多目的アリーナの利用目的から、村民利用と集客利用を両立する①～③のパターンが想定される。ただし、いずれのパターンにおいても、利用者満足を得ながら継続利用を促すとともに、利用料や参加料等の売上を増やすことで施設の維持管理を賄うことができる事業者を指定管理者に選定することが望ましいと考えられる。

以下に管理運営①～③のパターンについて例示する。





資料: ミズノ(株)スポーツ施設サービス部提案の資料及びヒアリング結果を基に作成



## 7-2 村負担軽減のスキーム検討

### (1) 指定管理者制度導入効果についての事例考察

#### ① 利用料金制の採用

高槻市立番田熱利用センターでは、指定管理者の公募にあたり、利用料金制を採用し、指定管理者のジョイントによる効率的な運営を行うことで、管理費用を二千万円程度削減することに成功している。

また、山梨県立フラワーセンターでは、利用料金制度を導入してインセンティブを与え、指定管理料を0円として公募。指定管理者による施設リニューアルや営業時間の延長等の取り組みにより、独立採算による運営に成功している。

#### [利用料金制の採用事例]

施設名称 (自治体名)	指定 管理者	制度導入効果 の内容	効果に関連する 自治体側の工夫	効果に関連する 指定管理者側の工夫
スポーツ・レクリエーション施設／共同事業体／利用料金制有／公募				
高槻市立番田熱利用センター（大阪府高槻市）	MTIバンプ会（共同事業体）	・管理費用は制度導入前より2千万円程度削減できた。	・指定管理者の公募にあたり <u>利用料金制を採用</u> した。	・3事業者の <u>ジョイントにより効率的な運営</u> を行っている。
文教施設／株式会社／利用料金制有／公募				
山梨県立フラワーセンター（山梨県）	株式会社ハイジの村	・指定管理者制度導入前には管理委託料が150万円程度かかっていたが、導入後は指定管理料が0円となり、財政負担が大幅に軽減された。	・指定管理料0円として公募した。 ・指定管理者制度移行時に <u>利用料金制度を導入</u> した。 ・施設内のレストラン・売店の管理運営も一括して募集を行った。	・花き振興施設であることを踏まえ、「アルプスの少女・ハイジ」の <u>テーマパークとしてリニューアル</u> を行った。 ・4月から12月までは無休とするとともに、夏期、クリスマス期間は営業時間を21:30に延長した。

資料：平成22年度指定管理者実務研究会報告書

## ② 利用者ニーズに応える工夫

横浜市本牧海づくり施設では、回数券の発行や積極的な集客イベントにより、利用者の利便性や満足度を向上させながら、収益向上につなげている。

また、松本市のアルプス公園では、利用料金制度の導入と合わせ、営業時間の工夫により、利用者増加につなげている。

### 【利用者の拡大の工夫事例】

施設名称 (自治体名)	指定 管理者	制度導入効果 の内容	効果に関連する 自治体側の工夫	効果に関連する 指定管理者側の工夫
スポーツ・レクリエーション施設／株式会社／利用料金制有／公募				
横浜市本牧海づくり施設 (神奈川県横浜市)	イオンデ ィライト 株式会社	・H18年度の制度導入当初の「つり」入場者数は約 111,500人であったが、その後着実に利用客数を伸ばし、20年度に135,656人、21年度は138,952人と増加を続けている。	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>回数券の発行</u>により、複数回入場を希望する利用者に対する利便性を向上させている。</li> <li>・<u>積極的な集客イベントを実施</u>しており、利用者満足向上の取組を推進している。(魚のさばき方教室や親子釣り教室、小中学生を対象とした無料釣りデーなど)。</li> </ul>
アルプス公園(基盤施設)・アルプスドリームコースター(レクリエーション施設)一体管理(長野県松本市)	TOYB OX	・指定管理により先行してアルプスドリームコースター(有料遊具)の管理運営がされていたが、利用者の低迷が問題となり、公募により選定された現指定管理者の施設PRや一体管理となったアルプス公園の整然とした管理状況から利用者数が増加した。	・指定管理者にインセンティブを与えるため、アルプスドリームコースターの利用料金を指定管理者の収入とする、 <u>利用料金制委託料併用方式に変更</u> した。	・アルプスドリームコースターの営業期間中の昼の休憩時間を工夫することでなくし、 <u>利用時間の延長</u> によって利用者の増加を図った。

## 広告料収入の工夫

茨城県立サッカースタジアムでは、ゲート広告やLEDリボンの導入等の新しい広告スペースの開発により、利用料収入が増加し、結果として指定管理料が約 88 百万円から約 66 百万円への縮減に成功している。

また、BJ リーグの使用がある京都、大分の体育館では、それぞれ 2,500 万/年、600 万円/年、県内のセルラースタジアム那覇は、1,200 万円/年の命名権契約をおこない、収益確保を行っている。

### [広告料収入の工夫事例]

施設名称 (自治体名)	指定 管理者	制度導入効果 の内容	効果に関連する 自治体側の工夫	効果に関連する 指定管理者側の工夫
スポーツ・レクリエーション施設／株式会社／利用料金制有／公募				
茨城県立カシマサッカースタジアム（茨城県）	株式会社鹿島アントラーズ・エフ・シー	・本施設の使用料収入が、指定管理者の工夫により広告料収入が増加したことなどにより、指定管理料（委託料）が、従前の約 88 百万円（H17 実績）から約 66 百万円（H21 実績）へと大きく縮減し、財政負担の軽減がなされた。	・H17 指定管理者制度導入の条例改正の際に、合わせて <u>広告の利用料収入の増加</u> が図れるよう、広告掲載可能な箇所を増加させることも盛り込んだ。	・ゲート広告やLEDリボンの導入等の <u>新しい広告スペースの開発により、利用料収入の増加</u> を図った。

資料：平成 22 年度指定管理者実務研究会報告書

### [命名権契約による収益確保の事例]

命名権による 愛称・呼称	正式名称	命名権 取得企業	期間	主な使用団体	年間契約 金額 (万円)
ハンナリーズアリーナ	京都市体育館	スポーツコミュニケーション KYOTO	2011 年 4 月 - (10 年間)	京都ハンナリーズ (BJ リーグ)	2,500
ダイハツ九州アリーナ	中津市総合体育館	ダイハツ九州	2008 年 4 月 - (6 年間)	大分ヒートデビルズ (BJ リーグ)	600
セルラースタジアム那覇	那覇市営奥武山野球場	沖縄セルラー電話	2010 年 4 月 - (3 年間)		1,200

## 一元管理

北海道留萌市では、文教施設とスポーツレクリエーション施設の一元管理を行うことにより、行政経費の軽減を図っている。指定管理者は、両施設の管理を行っている特徴を活かし、文武両道を目指した子ども向けメニューも展開している。

また、愛媛県では、関係施設で重なる業務（総務・人事等）をまとめ、運営体制の効率化を図るとともに、維持管理業務等は、関連施設でまとめて発注し、経費節減を図っている。

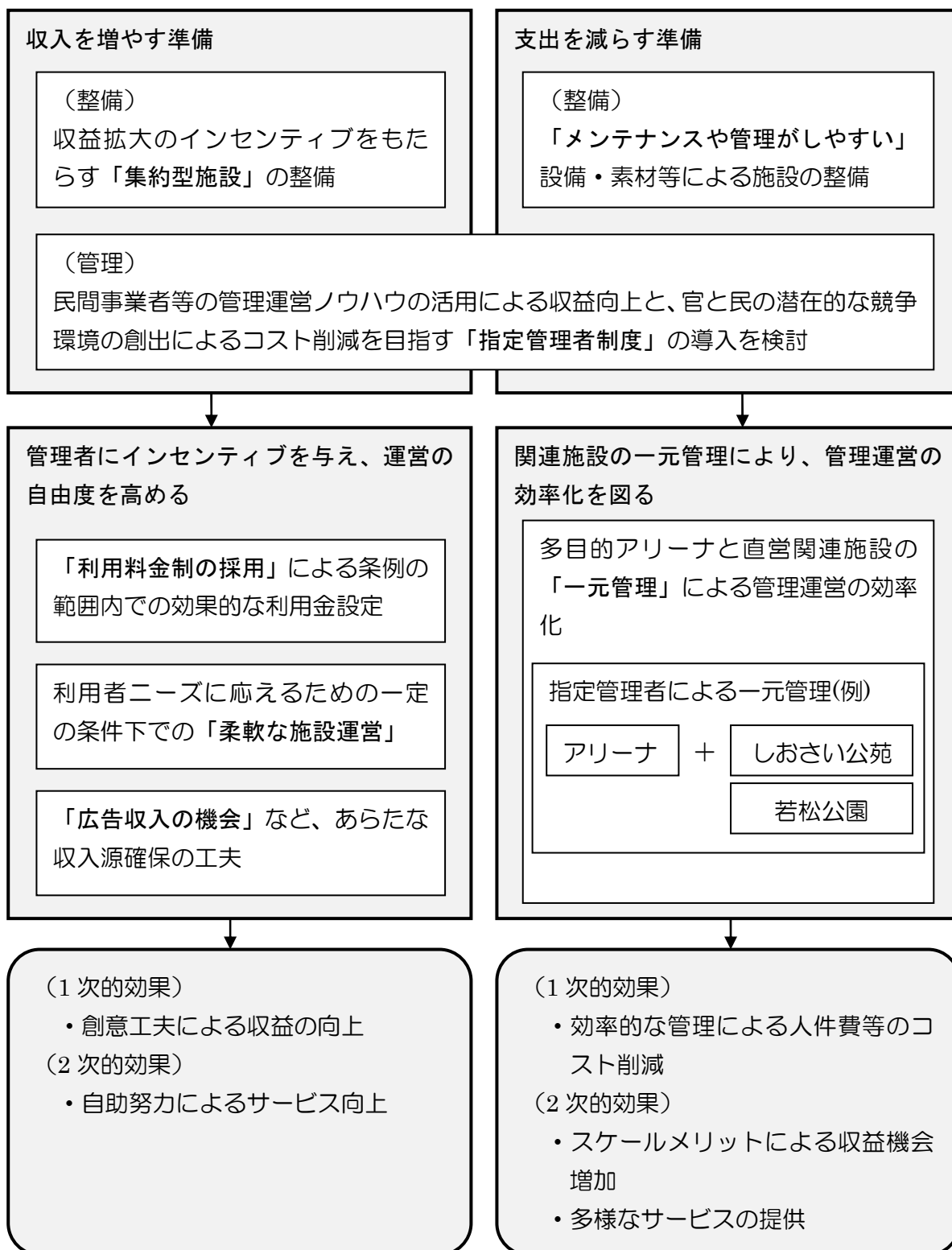
### 【複数施設の一元管理事例】

施設名称 (自治体名)	指定 管理者	制度導入効果 の内容	効果に関連する 自治体側の工夫	効果に関連する 指定管理者側の工夫
スポーツレクリエーション施設・文教施設／特定非営利活動法人（NPO 法人）／利用料金制有／公募				
○市立留萌 図書館 ○スポーツ センタ ー・公民 館・文化 センター (北海道 留萌市)	NPO 法 人留萌体 育協会	【市立留萌図書館】 ・閉館時間延長サービ ス。 ・祝日開館。 ・映画会が恒常的。 【スポーツセンター・公民 館・文化センター】 ・NPO 法人を中心と した総合型地域スポ ーツクラブを設立 し、各年齢層に応じ た事業メニューを大 幅に増やした。	・文教施設とス ポーツ・レクリ エーション施設 の <u>一元管理を实 施</u> したことによ り行政経費の削 減を図った。	・両施設ともに同様 の指定管理者となっ ていることから、子 どもを対象として 「文武両道」を目指 したメニュー。 ・学校図書館ボラン ティア、市立病院ボ ランティア、図書館 ボランティアなどの 連携を図って新た な「読み聞かせ」の 事業を展開。
文教施設／株式会社／利用料金制有／公募				
○愛媛県歴 史文化博 物館 ○愛媛県総 合化学博 物館（愛 媛県）	イヨテツ ケーター サービス 株式会社	・施設の管理運營業 務を見直して効率化 を図り、これら経費 を削減し、その分、 事業費等を増加し た。	・博物館活動の 水準維持を図る ため、学芸業務 は引き続き県が 行い、その他は 指定管理者が行 う。	・関係施設で重なる <u>業務（総務・人事等）</u> をまとめ運営体制の 効率化を図り、また、 維持管理業務等は関 連施設で纏めて発注 し、経費の節減を図 った。 ・博物館業務の補助 として <u>学芸員有資格 者を配置</u> し、博物館 事業の効果的な実施 を図っている。

資料：平成 22 年度指定管理者実務研究会報告書

## (2) 管理運営事例を踏まえた村負担軽減のスキームの例示

管理運営事例を踏まえ、施設管理の村負担軽減のスキームを以下に例示する。



### 7-3 管理運営費の試算

#### (1) 管理運営費の試算

本アリーナの管理運営費について試算を行う。

種別		年間事業費 [千円/年]	備考
収入	① 指定管理料	26,470	
	② 使用料収入	59,400	
	③ その他	6,530	命名権契約 500 万+太陽光発電 153 万
	計	92,400	①+②
支出	①管理業務要員費	15,600	
	②機械警備業務費	960	
	③清掃業務費	11,640	
	④植栽管理業務費	720	
	⑤建築設備管理業務費	1,536	
	⑥消防設備管理業務費	960	
	⑦電気設備管理業務費	21,888	
	⑧空調設備管理業務費	4,680	
	⑨給排水設備管理業務費	228	
	⑩環境衛生管理業務費	300	
	⑪光熱費	25,488	
	⑫一般管理費等経費	8,400	(①~⑪) × 10%
計	92,400	①~⑫	

## (2) 収入の試算（施設利用料）

① 入場料等を徴収する場合及び商品の販売、宣伝等の営業行為を行う場合	年	38,698,100 円
② 入場料等を徴収しない場合及び商品の販売、宣伝等の営業行為を行わない場合	年	16,087,200 円
③ アリーナ平日 一般利用料（村民利用料金）	年	4,619,000 円
① ②+③=		59,404,300 円
	≒	<b>59,400,000 円</b>

### ④ その他

- ・ 太陽光発電（40kW）

年間発電量 40kW×1,200kWh・年=48,000kW

年間売電額 48,000kW×32 円/kWh=**1,536,000 円（年間）**

### 平成26年度 太陽光発電システム 余剰電力 固定買い取り制度

**10kW以上**  
太陽光発電の売電単価  
¥32 (+8%税) / kWhあたり  
× 20年間買取  
※2015年10月以降、消費税10%になると  
さらに、売電額（収入）が増えます！

**10kW未満**  
太陽光発電の売電単価  
¥37 (税込) / kWhあたり  
× 10年間買取  
※国補助金…2014.3.31で制度終了

### 2013・2012年 発電実績比較表

メーカー	シャープ		三菱電機※		ソーラーフロンティア		Qセルズ		4メーカー合計	
モジュール	180W 単結晶 X 14枚		200W 単結晶 X 14枚		90W 化合物CIS X 32枚		240W 多結晶 X 12枚		計72枚	
カタログ値	公称最大出力 2.80kW		公称最大出力 2.80kW		公称最大出力 2.88kW		公称最大出力 2.88kW		公称最大出力 11.22kW	
実合計値	実パネル出力 2.71kW		実パネル出力 2.85kW		実パネル出力 2.93kW		実パネル出力 2.92kW		実パネル出力 11.41kW	
—	年間発電量	kWh当たり	年間発電量	kWh当たり	年間発電量	kWh当たり	年間発電量	kWh当たり	年間発電量	kWh当たり
2013年	3310.70	1244.82	3348.00	1196.89	4099.33	1423.38	3606.4	1248.75	14355.03	1270.41
2012年	2994.70	1125.89	3235.00	1155.38	3771.20	1309.44	3338.11	1158.37	13337.01	1188.68

出典：琉球ていーだHP

入場料等を徴収する場合及び商品の販売、宣伝等の営業行為を行う場合

事業名	施設・部屋	説明	料金	年回数	収入
1	BJリーグ(2試合分)	アリーナ 2.5日分、5000円未満、半日+全日(2日)	1,878,300	3	5,634,900
2	コンサート(2回分)	アリーナ 2.0日分、5000円以上、全日(2日)	2,316,400	6	13,898,400
3	こども祭り	アリーナ 1.0日分、5000円未満、午前午後(1日)	495,800	1	495,800
4	フagdnsイベント	アリーナ 1.0日分、5000円未満、午前午後(1日)	495,800	1	495,800
5	BJリーグ(2試合分)	多目的室1 2.0日分、全日(2日)	197,600	3	592,800
6	BJリーグ(2試合分)	多目的室2 2.0日分、全日(2日)	197,600	3	592,800
7	BJリーグ(2試合分)	多目的室3 2.0日分、全日(2日)	197,600	3	592,800
8	コンサート(2回分)	多目的室1 2.0日分、全日(2日)	197,600	6	1,185,600
9	コンサート(2回分)	多目的室2 2.0日分、全日(2日)	197,600	6	1,185,600
10	コンサート(2回分)	多目的室3 2.0日分、全日(2日)	197,600	6	1,185,600
11	こども祭り	多目的室1 1.0日分、午前午後(1日)	67,900	1	67,900
12	こども祭り	多目的室2 1.0日分、午前午後(1日)	67,900	1	67,900
13	フagdnsイベント	多目的室1 1.0日分、午前午後(1日)	67,900	1	67,900
14	フagdnsイベント	多目的室2 1.0日分、午前午後(1日)	67,900	1	67,900
15	琉舞	多目的室1 2時間 週1回 月4回、年48回	23,800	48	1,142,400
16	フagdns	多目的室1 2時間 週1回 月4回、年48回	23,800	48	1,142,400
17	英会話	多目的室1 2時間 週1回 月4回、年48回	23,800	48	1,142,400
18	囲碁	多目的室2 2時間 週1回 月4回、年48回	23,800	48	1,142,400
19	琉球民謡	多目的室2 2時間 週1回 月4回、年48回	23,800	48	1,142,400
20	ライトトレーニング	多目的室2 2時間 週1回 月4回、年48回	23,800	48	1,142,400
21	ヨガ	多目的室2 2時間 週1回 月4回、年48回	23,800	48	1,142,400
22	書道	多目的室3 2時間 週1回 月4回、年48回	23,800	48	1,142,400
23	将棋	多目的室3 2時間 週1回 月4回、年48回	23,800	48	1,142,400
24	幼児体操	多目的室3 2時間 週1回 月4回、年48回	23,800	48	1,142,400
25	英会話	多目的室3 2時間 週1回 月4回、年48回	23,800	48	1,142,400
				合計	38,698,100

入場料等を徴収しない場合及び商品の販売、宣伝等の営業行為を行わない場合

事業名	施設・部屋	説明	料金	年回数	収入
1	空手・剣道等の武術交流会	アリーナ 1.0日分、午前午後	401,200	1	401,200
2	一般選手権大会	アリーナ 2.0日分、午前午後	802,400	1	802,400
3	体協(卓球)	アリーナ 1.0日分、午前午後	401,200	1	401,200
4	在沖海兵隊友好コンサート	アリーナ 1.0日分、午前午後	401,200	1	401,200
5	体協(バレーボール)	アリーナ 1.0日分、午前午後	401,200	1	401,200
6	体協(バドミントン)	アリーナ 1.0日分、午前午後	401,200	1	401,200
7	ミニバスケットボール大会	アリーナ 1.0日分、午前午後	401,200	2	802,400
8	体協(バスケットボール)	アリーナ 1.0日分、午前午後	401,200	1	401,200
9	基地内フェスティバル(フリーマーケット)	アリーナ 1.0日分、午前午後	401,200	1	401,200
10	米軍との共同防災訓練	アリーナ 1.0日分、午前午後	401,200	2	802,400
11	北中城村エイサーまつり	アリーナ 2.0日分、午前午後	802,400	1	802,400
19	村民・軍属軍人とのスポーツ競技会	アリーナ 1.0日分、午前午後	401,200	1	401,200
20	北中城村まつり	アリーナ 2.0日分、全日	1,610,800	1	1,610,800
21	親善バスケットボール大会	アリーナ 1.0日分、午前午後	401,200	2	802,400
22	北中城村福祉まつり	アリーナ 1.0日分、午前午後	401,200	1	401,200
23	新春書初め大会	アリーナ 1.0日分、午前午後	401,200	1	401,200
24	成人式	アリーナ 1.0日分、午前午後	401,200	1	401,200
25	新春バスケットボール大会	アリーナ 1.0日分、午前午後	401,200	1	401,200
26	フットサル交流試合	アリーナ 1.0日分、午前午後	401,200	1	401,200
27	文化祭	アリーナ 1.0日分、午前午後	401,200	1	401,200
28	生涯学習発表会	アリーナ 1.0日分、午前午後	401,200	1	401,200
29	歯科検診	多目的室1 4時間 年6回	28,400	6	170,400
30	歯科検診	多目的室2 4時間 年6回	28,400	6	170,400
31	乳幼児健診	多目的室1 4時間 年4回	28,400	4	113,600
32	乳幼児健診	多目的室2 4時間 年4回	28,400	4	113,600
33	1歳6カ月検診	多目的室1 4時間 年6回	28,400	6	170,400
34	1歳6カ月検診	多目的室2 4時間 年6回	28,400	6	170,400
35	村民検診	多目的室1 4時間 年1回	28,400	1	28,400
36	村民検診	多目的室2 4時間 年1回	28,400	1	28,400
37	婦人検診	多目的室1 4時間 年2回	28,400	2	56,800
38	婦人検診	多目的室2 4時間 年2回	28,400	2	56,800
39	3歳児検診	多目的室1 4時間 年6回	28,400	6	170,400
40	3歳児検診	多目的室2 4時間 年6回	28,400	6	170,400
41	人間ドック	多目的室1 4時間 年1回	28,400	1	28,400
42	人間ドック	多目的室2 4時間 年1回	28,400	1	28,400
43	予防接種DT	多目的室1 4時間 年1回	28,400	1	28,400
44	予防接種DT	多目的室2 4時間 年1回	28,400	1	28,400
45	空手・剣道等の武術交流会	多目的室1 1.0日分、午前午後	56,600	1	56,600
46	一般選手権大会	多目的室1 2.0日分、午前午後	113,200	1	113,200
47	一般選手権大会	多目的室2 2.0日分、午前午後	113,200	1	113,200
48	体協(卓球)	多目的室1 1.0日分、午前午後	56,600	1	56,600
49	在沖海兵隊友好コンサート	多目的室1 1.0日分、午前午後	56,600	1	56,600
50	在沖海兵隊友好コンサート	多目的室2 1.0日分、午前午後	56,600	1	56,600
51	在沖海兵隊友好コンサート	多目的室3 1.0日分、午前午後	56,600	1	56,600
52	体協(バレーボール)	多目的室1 1.0日分、午前午後	56,600	1	56,600
53	体協(バドミントン)	多目的室1 1.0日分、午前午後	56,600	1	56,600
54	ミニバスケットボール大会	多目的室1 1.0日分、午前午後	56,600	2	113,200
55	体協(バスケットボール)	多目的室1 1.0日分、午前午後	56,600	1	56,600
56	基地内フェスティバル(フリーマーケット)	多目的室1 1.0日分、午前午後	56,600	1	56,600
57	基地内フェスティバル(フリーマーケット)	多目的室2 1.0日分、午前午後	56,600	1	56,600
58	北中城村エイサーまつり	多目的室1 2.0日分、午前午後	113,200	1	113,200
59	北中城村エイサーまつり	多目的室2 2.0日分、午前午後	113,200	1	113,200
60	村民・軍属軍人とのスポーツ競技会	多目的室1 1.0日分、午前午後	56,600	1	56,600
61	村民・軍属軍人とのスポーツ競技会	多目的室2 1.0日分、午前午後	56,600	1	56,600
62	北中城村まつり	多目的室1 2.0日分、全日	150,200	1	150,200
63	北中城村まつり	多目的室2 2.0日分、全日	150,200	1	150,200
64	北中城村まつり	多目的室3 2.0日分、全日	150,200	1	150,200
65	親善バスケットボール大会	多目的室1 1.0日分、午前午後	56,600	2	113,200
66	親善バスケットボール大会	多目的室2 1.0日分、午前午後	56,600	2	113,200
67	親善バスケットボール大会	多目的室3 1.0日分、午前午後	56,600	2	113,200
68	北中城村福祉まつり	多目的室1 2.0日分、午前午後	113,200	1	113,200
69	北中城村福祉まつり	多目的室2 2.0日分、午前午後	113,200	1	113,200
70	新春書初め大会	多目的室1 4時間、午前午後	28,400	1	28,400
71	成人式	多目的室1 1.0日分、午前午後	56,600	1	56,600
72	成人式	多目的室2 1.0日分、午前午後	56,600	1	56,600
73	新春バスケットボール大会	多目的室1 1.0日分、午前午後	56,600	1	56,600
74	新春バスケットボール大会	多目的室2 1.0日分、午前午後	56,600	1	56,600
75	新春バスケットボール大会	多目的室3 1.0日分、午前午後	56,600	1	56,600
76	フットサル交流試合	多目的室1 1.0日分、午前午後	56,600	1	56,600
77	フットサル交流試合	多目的室2 1.0日分、午前午後	56,600	1	56,600
78	文化祭	多目的室1 1.0日分、午前午後	56,600	1	56,600
79	文化祭	多目的室2 1.0日分、午前午後	56,600	1	56,600
80	生涯学習発表会	多目的室1 1.0日分、午前午後	56,600	1	56,600
81	生涯学習発表会	多目的室2 1.0日分、午前午後	56,600	1	56,600
				合計	16,087,200





入場料等を徴収する場合及び商品の販売、宣伝等の営業行為を行う場合

施設名		スクール (1テーブル)	シアター	条件等	午前	午後	夜間	午前午後	午後夜間	全日	追加料金 (30分あたり)		
					9時～ 12時	13時～ 17時	18時～ 22時	9時～ 17時	13時～ 22時	9時～ 22時	9時～ 22時	22時～ 9時	
展示棟	展示場	800名 (2名)	約4000 (舞台設置時)	入場料 5,000円未満	199,600	267,500	267,500	495,800	600,700	805,400	40,120	50,150	
				入場料 5,000円以上	333,300	446,400	446,400	802,300	1,001,900	1,158,200	66,960	83,700	
劇場棟	劇場	×	1709 (1F:1027 2F:466 3F:216)	入場料 3,000円未 満	平日	73,100	97,800	97,800	195,500	218,100	304,500	14,660	18,320
				入場料 3,000円以 上	土・日及 祝祭日	87,500	117,300	117,300	209,900	261,300	341,500	17,590	21,990
					平日	91,600	122,400	122,400	219,100	273,600	357,000	18,360	22,950
	会議場	C1 C2	25 18席(ソファー) 8席(簡易ソファー)	50		28,800	33,000	33,000	50,400	53,500	71,000	4,940	6,180
						18,600	20,600	20,600	30,900	33,000	47,400	3,090	3,860
会議棟 A	会議場 A1	250	500		138,900	162,600	162,600	240,700	253,100	328,200	24,380	30,470	
	会議場 A2	60	105	講義・教室事業	41,200 (13,700)	47,400 (11,900)	47,400 (11,900)	67,900 (8,500)	72,000 (8,000)	98,800 (7,600)	7,100	8,870	
	会議場 A3	20	30		17,500	20,600	20,600	29,900	30,900	42,200	3,090	3,860	
会議棟 B	会議場 B1	135	226		78,100	88,500	88,500	125,500	130,700	183,100	13,270	16,590	
	会議場 B2	54	112		38,100	44,300	44,300	63,800	66,900	89,500	6,640	8,300	
	会議場 B3～B7	30	49	1室につき	23,700	28,800	28,800	41,200	43,200	56,600	4,320	5,400	
パーゴラ、ロビー、エントランスホール その他上記以外の施設					1平方メートル1日につき220円								

入場料等を徴収しない場合及び商品の販売、宣伝等の営業行為を行わない場合

施設名		スクール (1テーブル)	シアター	条件等	午前	午後	夜間	午前午後	午後夜間	全日	追加料金 (30分あたり)	
					9時～ 12時	13時～ 17時	18時～ 22時	9時～ 17時	13時～ 22時	9時～ 22時	9時～ 22時	22時～ 9時
展示棟	展示場	800名	約4000 (舞台設置時)	役場行事等	166,700	223,200	223,200	401,200	501,000	581,200	33,480	41,850
劇場棟	劇場	×	1709 (1F:1027 2F:466 3F:216)	平日	60,700	81,300	81,300	153,300	182,100	249,000	12,190	15,240
				土・日及 祝祭日	73,100	97,800	97,800	174,900	218,100	285,000	14,660	18,320
	会議場 C1	25	50		23,700	27,800	27,800	42,200	44,300	57,600	4,170	5,210
	会議場 C2	18席(ソファー) 8席(簡易ソファー)		13,400	17,500	17,500	25,800	26,800	34,000	2,630	3,280	
会議棟 A	会議場 A1	250	500		114,200	135,800	135,800	200,600	210,900	267,500	20,370	25,460
	会議場 A2	60	105	保健課事業・役場行 事等	31,900 (10,600)	39,100 (9,800)	39,100 (9,800)	56,600 (7,100)	59,700 (6,600)	75,100 (5,800)	5,870	7,330
	会議場 A3	20	30		13,400	17,500	17,500	24,700	25,800	33,000	2,630	3,280
会議棟 B	会議場 B1	135	226		59,700	74,100	74,100	105,000	109,100	141,000	11,110	13,890
	会議場 B2	54	112		31,900	37,100	37,100	53,500	55,600	75,100	5,560	6,950
	会議場 B3～B7	30	49	1室につき	19,600	23,700	23,700	34,000	36,000	47,400	3,550	4,440

※使用料金については、沖縄県 コンベンションセンター 展示棟、会議室60人を参考に決定し、収益予想を計画した。  
 ※事業については、年間予定計画表より抜粋。  
 ※会議場の( )書については、1時間あたりの利用料金。

### (3) 支出の試算（維持管理費）

項目	仕様	頻度 (回/年)	月額(円/月)	年額(円/年)
<b>① 管理業務要員費</b>				
(1) 管理業務要員費	日中有人(08時～17時 1ポスト)(13時～22時 1ポスト)	365日/年	1,300,000	15,600,000
	※3名によるローテーション業務。	小計	1,300,000	15,600,000
<b>② 機械警備業務費</b>				
(1) 機械警備業務費		常時	80,000	960,000
		小計	80,000	960,000
<b>③ 清掃業務費</b>				
(1) 日常・定期清掃	4H/パート5名勤務。	365日/年	730,000	8,760,000
(2) 定期清掃	対象面積 約5,000㎡ 床面WAXがけ	4回/年	180,000	2,160,000
(3) ガラス清掃	建物廻りのガラス面の内外1式	4回/年	60,000	720,000
(4) 廃棄物処理		—	別途	別途
		小計	970,000	11,640,000
<b>④ 植栽管理業務費</b>				
(1) 植栽管理	一式	4回/年	60,000	720,000
		小計	60,000	720,000
<b>⑤ 建築設備管理業務費</b>				
(1) 昇降機設備	1号機(乗用)計1台、遠隔監視機能付、年1回法定点検含む。	12/年	80,000	960,000
(2) 自動扉	5台(想定)	4/年	20,000	240,000
(3) シャッター	3台(想定)	2/年	10,000	120,000
(4) 特殊建築物等定期調査報告	一式(外装タイル等の劣化・損傷確認のための全面打診点検については別途)	1/3年	6,000	72,000
(5) 建築設備定期検査報告	機械換気設備、機械排煙設備、非常用の照明装置、給水設備及び排水設備	1/年	12,000	144,000
		小計	128,000	1,536,000
<b>⑥ 消防設備管理業務費</b>				
(1) 消火器具	共用部設置分のみ	2/年	80,000	960,000
(2) スプリンクラー設備	一式	2/年	(1)に含む	(1)に含む
(3) 屋内消火栓設備	一式	2/年	〃	〃
(4) 不活性ガス(窒素)消火設備	一式	2/年	〃	〃
(5) 粉末消火設備	一式	2/年	〃	〃
(6) 自動火災報知設備	一式	2/年	〃	〃
(7) 非常警報器具及び設備	非常放送設備、非常電話設備	2/年	〃	〃
(8) 誘導灯及び誘導標識	一式	2/年	〃	〃
(9) 排煙設備	一式	2/年	〃	〃
(10) 連結送水管	一式	2/年	〃	〃
(11) 非常電源(自家発電設備)	一式	2/年	〃	〃
		小計	80,000	960,000

項 目	仕 様	頻度 (回/年)	月額(円/月)	年額(円/年)
<b>⑦ 電気設備管理業務費</b>				
(1) 電気主任技術者業務費	3φ3W 6.6kV/60Hz 1回線(本線)受電方式	12/年	74,000	888,000
(2) 受変電設備定期検査	3φ200V 200KVA+300KVA+500KVA、1φ210V/105V 200KVA×2+100KVA×2 高圧受変電・配電部、各階動力盤・分電盤 (保安規程に基づく点検、測定等)	1/年	(1)に含む	(1)に含む
(3) 非常用発電設備	メーカー点検	1/年	30,000	360,000
(4) 風力発電設備	5kwの風レンズ風車	-	-	-
(5) 照明制御設備	一式	1/年	60,000	720,000
(6) 電話設備	メーカー点検	2/年	60,000	720,000
(7) 拡声設備(非常・業務放送)	メーカー点検	1/年	20,000	240,000
(8) 自動火災報知設備	消防点検に含む	-	-	-
(9) 雷保護設備	一式	-	-	-
(10) 中央監視設備	メーカー点検	2/年	200,000	2,400,000
(11) アリーナ音響設備	メーカー点検	1/年	-	-
(12) 大型映像設備	メーカー点検	1/年	1,000,000	12,000,000
(16) 競技得点設備	メーカー点検	1/年	100,000	1,200,000
(13) アリーナ照明設備	メーカー点検	1/年	100,000	1,200,000
(14) 吊物機構設備	メーカー点検	4/年	100,000	1,200,000
(15) テレビ中継補助設備	一式	-	-	-
(16) ITV監視カメラ設備	メーカー点検	1/年	30,000	360,000
(17) アリーナ可動床設備	メーカー点検	1/年	50,000	600,000
		小計	1,824,000	21,888,000
<b>⑧ 空調設備管理業務費</b>				
(1) ガス吸収式冷温水機保守点検	200USRT×3台 年4回点検(冷暖切替点検・冷房中間点検・暖房切替点検)	4/年	250,000	3,000,000
(2) 冷却塔点検清掃業務	3基	6/年	45,000	540,000
(2) 空調機点検業務	AHU 20台	1/年	50,000	600,000
(3) PACエアコン点検業務	1式	1/年	30,000	360,000
(4) 空調機フィルター清掃	1式	6/年	15,000	180,000
		小計	390,000	4,680,000
<b>⑨ 給排水設備管理業務費</b>				
(1) 水槽清掃				
①上水受水槽	10.0[m] 1[基]	1/年	6,000	72,000
②雑排水槽清掃	21.0[m]	3/年	6,000	72,000
(2) 飲料水水質検査	1系統	2/年	5,000	60,000
(3) 簡易専用水道検査	一式	1/年	2,000	24,000
(4) 残留塩素測定	1系統	1/週	0	0
		小計	19,000	228,000

項 目	仕 様	頻度 (回/年)	月額(円/月)	年額(円/年)
⑩ 環境衛生管理業務費				
(1) 空気環境測定	一式	6/年	15,000	180,000
(2) 害虫駆除業務	一式	2/年	10,000	120,000
		小計	25,000	300,000
⑪ 水光熱費				
(1) 電気			1,550,000	18,600,000
(2) 水道			276,000	3,312,000
(3) ガス			298,000	3,576,000
		小計	2,124,000	25,488,000
		計	7,000,000	84,000,000

## 8. 利用促進メニューの検討

### (1) 村民のスポーツ活動・健康づくり

4. (3) 施設の利用方針を踏まえ、村の別の施設での利用や他地域での事例等を基に、想定される利用促進メニューについて整理する。

種別	利用内容						
1-1 スポーツ活動	<p>競技活動</p> <p>バスケット、バトミントン、フットサル、新体操等の団体による活動</p> <table border="1" data-bbox="475 633 1382 775"> <tr> <td>バスケットボール 38 団体、226 回</td> <td>バトミントン 33 団体 103 回</td> </tr> <tr> <td>フットサル 54 団体、171 回</td> <td>新体操 12 団体、182 回</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(出典) 平成 22 年度北中城村立体育館利用団体一覧</td> </tr> </table>	バスケットボール 38 団体、226 回	バトミントン 33 団体 103 回	フットサル 54 団体、171 回	新体操 12 団体、182 回	(出典) 平成 22 年度北中城村立体育館利用団体一覧	
	バスケットボール 38 団体、226 回	バトミントン 33 団体 103 回					
	フットサル 54 団体、171 回	新体操 12 団体、182 回					
(出典) 平成 22 年度北中城村立体育館利用団体一覧							
<p>スポーツイベント</p> <p>バスケットボール、フットサル、バレーボール、卓球等の交流大会、村民健康マラソン</p> <div data-bbox="480 898 916 1234">  <p>優勝したFAMILY</p> </div> <p>新春バスケットボール大会には、小学生から 50 代までの幅広い年齢層が集まり、新春の最初のゲームに挑む。 (北中城中学校体育館) (約 1,500 人)</p> <div data-bbox="938 1099 1369 1375">  <p>新春村民健康マラソンに 300 人余りが参加 (中央公民館)。 安谷屋フットサルクラブ主催で、フットサル交流試合を実施 (中部の市町村から 8 チームが参加)。</p> </div> <div data-bbox="799 1447 1369 1688">  <p>(出典) 北中城広報_2012 年 1 月・2 月・3 月</p> </div>							
<p>運動会 (保育園、子供まつり大運動会等)</p> <p>屋宜原保育所、喜舎場保育所、百百保育園、あさひが丘保育園、百登保育園で利用</p> <p>(出典) 平成 20 年度北中城村立体育館利用団体一覧</p>							


種別	利用内容
子育て	<p>幼児等のあそび場、乳幼児離乳食指導、乳幼児健診</p>
1-2 健康づくり	<p>健康イベント</p> <p>健康展、健康フェスティバル</p> <p>健康づくりに関する講演会や展示、健康チェック等（中央公民館）</p> <p>メインアリーナで行われた体力測定会には、親子連れなど、多くの市民が参加。反復横とびや上体起こしなど9種目に挑戦。（那覇市民体育館）</p>  <p>（出典）北中城広報_2012年1月・那覇市ホームページ</p>
	<p>スポーツ教室・スポーツセミナー</p> <p>幼児体操、ライトトレーニング、ヨガ、フラダンス、メタボ改善等（各約15人）</p>  <p>（出典）兵庫県立総合体育館</p>

(2) スポーツ・地域文化を通じた国際交流

種別	利用内容
2-1 スポーツの国際交流	<p>種別 スポーツ 交流会</p> <p>親善バスケットボール大会</p> <p>琉米高校生友好親善バスケットボール大会（年1回）がキャンプフォスター体育館で開催。北中城高校も出場経験がある。</p>   <p>（出典）米国総領事館（那覇・日本）ホームページ、米国海兵隊公式サイト</p>
	<p>剣道ふれあい道場</p> <p>キャンプ座間周辺(相模原市)において、小学校の児童等による日米剣道ふれあい道場が開催</p>   <p>（出典）防衛省 日米親善交流事業</p>
競技大会	<p>村民と軍人・軍属等とのスポーツ競技大会 （約2,000人）</p> <p>嘉手納スペシャルオリンピックでは、地元や米軍基地内に住む身体に障害のあるアスリートの競技大会を実施</p>  <p>（出典）嘉手納スペシャルオリンピック</p>
2-2 地域文化の国際交流	<p>在沖海兵隊音楽隊の祭り等への参加 （約3,000人）</p> <p>在沖海兵隊音楽隊が地元のお祭り（名護さくら祭り）に参加</p>  <p>（出典）米国海兵隊公式サイト</p>



種別	利用内容
2-2 地域文化の国際交流	<p>音楽イベント</p> <p>在沖海兵隊音楽隊との交流イベント (約 3,000 人)</p> <p>カテナミドルスクールの生徒たちと第三海兵遠征軍音楽隊が交流イベントを実施。</p>  <p>(出典) 米国海兵隊公式サイト</p>
	<p>文化交流イベント</p> <p>フェスティバル・フリーマーケット等の交流イベント</p> <p>フォスターフェスティバル(年1回)やフリーマーケット(月1回)等において、基地の一部が開放(約 2,500 人)</p> <p>(出典) 在日海兵隊機関紙「大きな輪」(平成 24 年夏号)</p>
	<p>米軍協力による米エンターテイナーの公演</p> <p>第 1 回検討会議提案</p>
	<p>地元食材を利用した食文化交流 (約 2,000 人)</p> <p>三沢基地周辺(三沢市)で食文化交流</p>  <p>横須賀基地周辺(横須賀市)で高校生による茶道交流</p>  <p>(出典) 防衛白書、広報よこはま第 119 号</p>
	<p>囲碁、将棋大会</p> <p>新春村民囲碁大会・新春村民将棋大会 (中央公民館) (約 60 人)</p>  <p>(出典) 北中城広報_2012 年 3 月・2013 年 3 月</p>

	種別	利用内容
2-2 地域文化の国際交流	文化教室	<p>英会話教室、各種文化セミナー</p> <p>日米交流センターで「外国人おもてなしセミナー」に横須賀の飲食店主らが参加</p>  <p>(出典) 横須賀経済新聞</p>

### (3) スポーツ・地域文化振興

種別	利用内容
3-1 スポーツ振興	<p>プロリーグ開催</p> <p>プロバスケットボール BJ リーグ観戦</p> <p>琉球ゴールデンキングスの観客動員数 2013-2014 一試合平均 3,219 人 (リーグ 21 チーム中最多) 沖縄市、宜野湾市、那覇市体育館等で開催</p> <p>(出典) BJ リーグによる活性化(りゅうぎん総合研究所)、琉球ゴールデンキングス ホームページ</p> 
	<p>全国・県大会の開催</p> <p>高校総体、九州ブロック国体等、沖縄県総合選手権等 沖縄バスケットボール協会主催試合の積極的開催</p> <p>高校総体：県総合体育館 九州ブロック国体：沖縄市体育館等 県総合選手権：玉城総合体育館</p> <p>(出典) H24 年度 沖縄県バスケットボール協会行事日程表</p>  
	<p>各種スポーツ興業の開催</p> <p>バレーボール、野球、ボクシング、レスリング等のスポーツに関する興業を企画</p> <p>第1回検討会の意見</p>
	<p>プロ等の指導</p> <p>バスケットボールのプロのコーチ、現役選手等による指導</p> <p>通年募集(リーグ戦オフ期間)</p> <p>(出典) 新潟アルビレックス BB ホームページ</p> 

種別	利用内容
3-1 スポーツ振興	<p>プロ等の指導</p> <p>徳洲会病院バレーボールチームによる子供向けバレーボール教室開催</p>  <p>(出典) 徳洲会（宮古島徳洲会病院）ホームページ</p>
プロ等との交流	<p>複合型商業交流施設等とプロ選手とのコラボイベント</p> <p>イオン琉球プレゼンツ 父の日企画 家族で挑戦！！フリースローバトル (H24.6)</p>  <p>(出典) 琉球キングスホームページ</p>
指導者・ボランティア育成	<p>スポーツ活動、子どもの運動、運動大会、事故防止、食育、ボランティア養成等の講座</p> <p>学校体育・社会体育等の関係者への基本的・専門的な知識・技術の習得のための講座を開催</p> <p>(出典) 兵庫県立総合体育館</p>
3-2 地域資源のPR	<p>観光案内</p> <p>中城城跡、中村家住宅等の紹介</p>  <p>(出典) 中城城跡ホームページ</p>
3-3 文化継承・創造	<p>文化教室、サークル活動、結婚式の余興の練習</p>

種別	利用内容
3 3 文化継承・創造	<p>文化イベント</p> <p>北中城まつり（村民芸能祭、MIUSIC フェスティバル）  北中城村福祉まつり（ステージイベント、作品展示）  北中城村青年エイサーまつり、産業まつり、物産まつり</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>H24 北中城まつり：しおさい公苑</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>H24 北中城村福祉まつり：中央公民館</p>  </div> </div> <p>H24 青年エイサーまつり：中城城跡</p>  <p>（出典）北中城村商工会ホームページ、北中城広報_2012年11月・12月、北中城村まつり活性化委員会</p>
	<p>成人式、創立記念式典</p> <p>平成 24 年の成人式は、男子 91 人、女子 82 人の計 173 人（中央公民館）</p>  <p>（出典）北中城広報_2012年2月</p>
	<p>生涯学習発表会（サークル作品展示、活動紹介、ライブ） 大正琴サークル発表</p> <p>H23.12 の北中城村老連大正琴サークル 20 周年記念発表会では、会場には 300 人余の観客も訪れ、大盛況のうちに幕をとじた。</p>  <p>（出典）北中城広報_2012年1月</p>
文化継承	文化財展示、村内陶芸家の陶芸展示

#### (4) 大規模災害時の防災拠点

種別	利用内容
4-1 防災拠点スペース	<p>情報収集・伝達</p> <p>災害対策本部や各避難所等との連絡を行う情報伝達・収集の場（防災（総務課）事務室）</p> <p>情報通信インフラの途絶とともに、庁舎や職員の被災により、自治体能力そのものが低下し、正確な情報を早期に得ることができなかった。また、避難所全体の状況把握に時間を要したため、在宅避難者等に物資供給が行き届かない等の状況が応じた。</p> <p>（出典）東日本大震災における災害応急対策に関する検討会 ―中間とりまとめ―（内閣府）</p>
	<p>衛星通信機器の配備</p> <p>情報通信インフラが被災し影響を受け、電話回線及び携帯電話の通信障害があった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="531 696 940 972">  <p>出典：国土交通省東北地方整備局</p> <p>▲衛星通信車</p> </div> <div data-bbox="967 696 1359 1003">  <p>出典：国土交通省東北地方整備局</p> <p>▲Ku-SAT（小型衛星画像伝送装置）</p> </div> </div> <p>（出典）東日本大震災教訓集</p>
	<p>支援者対応</p> <p>ボランティア受け入れ・滞在の場</p> <p>避難所運営において、ボランティアに依存せざる得ない状況が発生する一方で、ボランティアの受け入れ体制整備に時間がかかった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="496 1368 983 1473"> <p>（出典）東日本大震災における災害応急対策に関する検討会 ―中間とりまとめ―（内閣府）、東日本大震災教訓集</p> </div> <div data-bbox="1007 1144 1366 1391">  <p>出典：新潟市「東日本大震災」における新潟市の対応</p> <p>▲ボランティアによる支援物資積込みの様子</p> </div> </div>
<p>支援物資対応</p> <p>支援物資の配分などの支援指示、ストックヤード、輸送手段の集積</p> <p>物流について、県拠点、市町の拠点をどこに設置するか、避難所への配送手段をどうするかなど、事前に具体的な計画がなかったため、避難所への配送が滞った。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="496 1783 967 1888"> <p>（出典）東日本大震災における災害応急対策に関する検討会 ―中間とりまとめ―（内閣府）、東日本大震災教訓集</p> </div> <div data-bbox="975 1547 1366 1845">  <p>出典：国土交通省東北運輸局</p> <p>▲宮城県の集積拠点となった民間営業倉庫</p> </div> </div>	

種別	利用内容
4-1 防災拠点スペース	<p>支援物資対応</p> <p>自衛隊の前線基地、捜索拠点、支援物資の中継場所等としての駐車場の利用</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>災害活動の拠点として、道の駅や空港、公園等が活用された。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>出典：国土交通省東北地方整備局</p> <p>▲自衛隊の前線基地としての利用 (道の駅津山)</p> <p>(出典) 東日本大震災教訓集</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>出典：山形県</p> <p>▲各県の防災ヘリ、警察ヘリの拠点として活用された山形空港</p> </div> </div> </div>
講習・セミナーの開催	<p>災害救護セミナー（災害救護学習、無線通信実習、炊き出し食作成等）</p> <p>日本赤十字社東京都支部では、平常時・災害時に赤十字救護ボランティアとして活動することを希望する方を対象とした「赤十字災害救護セミナー」を実施</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>(出典) 日本赤十字社ホームページ</p> </div> <div style="width: 35%;">  </div> </div>
4-2 教育・訓練及び普及啓発	<p>防災訓練の実施</p> <p>防災拠点としての訓練の実施</p> <p>日頃からの合同訓練の実施 実践的な防災訓練の実施 要援護者の救助・搬送の訓練 支援物資の調達の訓練 等</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>(出典) 東日本大震災教訓集</p> </div> <div style="width: 35%;">  <p>出典：国土交通省東北地方整備局</p> <p>▲高台への津波避難路を活用した避難訓練時の様子 (岩手県岩泉町)</p> </div> </div> <p>米軍と連携した避難訓練</p> <p>あらゆる危険を想定した事故対応手順の向上を図る演習コンスタント・ビジランス（在沖米海兵隊バトラー基地）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>(出典) 米海兵隊公式サイト</p> </div> <div style="width: 35%;">  </div> </div>

種別	利用内容
4-2 教育・訓練及び普及啓発	<p data-bbox="308 248 448 331">防災訓練の実施</p> <p data-bbox="470 248 853 282">米軍と徳洲会病院の合同演習</p>  <p data-bbox="496 640 810 669">(出典) 徳洲会病院ホームページ</p>



## (5) 大規模避難所

種別	利用内容	利用内容
5-1 被災者対応スペース	<p>救護・被災生活</p> <p>避難者の主たる受け入れの場</p> <p>負傷者等の応急的な救護活動の場</p> <p>高齢者や障害者等の災害時用援護者支援の場</p> <p>避難が長期化した場合の身体的健康維持の場</p> <p>女性や子育てに配慮したスペース確保</p> <p>避難者の休憩・交流の場</p>	<p>物資の提供や避難されている方へのメンタル面での支援、介護を要する方への配慮など、その内容が多岐・多様にわたるとともに、長期に及んだため、必ずしも十分に支援が及ばなかった。</p>  <p>出典：警察庁「東日本大震災に涉る警察報道」</p> <p>▲女性警察官等の避難所への訪問の様子</p>  <p>出典：新潟市「東日本大震災における新潟市の対応」</p> <p>▲避難所における診察の様子</p>
	<p>防災備蓄倉庫</p> <p>仮設ハウス、仮設トイレ、燃料(軽油、灯油、ガソリン等)、バックホウ等の機械、日用品(おむつ、布団等)、食料品(粉ミルク、缶詰等)等の救護物資の備蓄</p> <p>防災グッズの紹介・販売・防災情報発信</p>	 <p>出典：岐阜市「広報ぎる」</p> <p>▲避難所で血圧測定を行う職員の派遣(岐阜市→岩手県陸前高田市)</p> <p>(出典) 東日本大震災における災害応急対策に関する検討会 -中間とりまとめ- (内閣府)、東日本大震災教訓集</p>
5-2 防災基盤	<p>非常用電源</p> <p>再生可能エネルギー(太陽光、風力、地熱、バイオマス、中小水力等)の活用による非常用電源等の確保</p> <p>停電時の施設の稼働、夜間照明の電気を確保する</p> <p>発電所が被災したことにより、停電・電力供給力が減少</p>  <p>出典：経済産業省東北経済産業局</p> <p>▲バイオディーゼル燃料で支援物資を搬送するトラック</p>	 <p>出典：東北電力(株)</p> <p>▲八戸太陽光発電所(青森県八戸市)</p>  <p>出典：新日本製鐵所(株)</p> <p>▲バイオマス石炭混焼発電所(岩手県金石市)</p> <p>(出典) 防災公園技術ハンドブック、東日本大震災教訓集</p>

(6) 北中城村交流施設座席の必要性

	項目	内容		人数	根拠	備考		
		メインアリーナ	座席					
通 常 時	1月	新春書初め大会	交流	観客・休憩	2,500	小学生全員+家族2名+村小中学校数(基地内)相当 ※児童生徒数資料より	(案)	
		新春バスケットボール	競技交流	観客・休憩	2,000	8チーム選手+家族+一般客等	村内で毎年実施	
		フリーマーケット	交流	観客・休憩	2,500		(案)	
	2月	フットサル交流試合	競技交流	観客・休憩	2,000		(案)	
	3月	親善バスケットボール大会	競技交流	観客・休憩	3,000	男女各8チーム(1チーム15人)×家族及び観客程度(高校強豪校)	(案)	
	4月	空手剣道の武術交流会	競技交流	観客・休憩	2,500		(案)	
	5月	在沖海兵隊音楽隊友好コンサート	競技交流	観客・休憩	3,500		(案)	
	6月	フラダンスイベント	交流	観客・休憩	3,500	沖縄コンベンション展示棟相当	(案)	
	7月	フェスティバル(フリーマーケット)	交流	観客・休憩	2,500	フェスティバル	(案)	
	9月	北中城村エイサーまつり	文化交流	観客・休憩	3,600 (ピーク時)	H25まつり実績 総数8000名		
			米軍と連携した防災訓練	訓練	-			(案)
		10月	村民・軍属軍人とのスポーツ交流	競技交流	観客・休憩	2,000		(案)
		11月	北中城村まつり	文化交流	観客・休憩	3,200 (ピーク時)	H25まつり実績 総数16,490名	
			親善バスケットボール大会	競技交流	観客	3,000		男女各8チーム(1チーム15人)×家族及び観客程度(高校強豪校)
	12月	福祉まつり	文化交流	観客・休憩	2,500		(案)	
非常時	地震・津波	数日避難	近隣	津波避難 4,000人 地震による避難 島袋・屋宜原地区 5,000人～ 6,000人 合計10,000人	アワセゴルフ場地区観光拠点づくり基本計画			
	暴風・水害		一時避難	一時避難 1,200人				

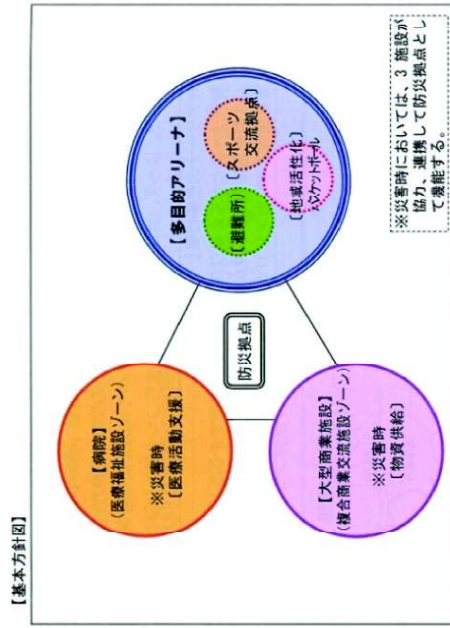
## アワセゴルフ場跡地へのLNG導入の必要性

### 1. アワセゴルフ場跡地への位置付け

- ① 駐留軍用地跡地であり、「跡地利用特措法」により整備が進められている。
- ② 具体には「跡地利用特措法」第20条により市町村総合整備計画を定め、それに基づいて整備が進められている。

### 2. 北中城村アワセゴルフ場地区総合整備計画（平成25年3月）での位置づけ

- ① 環境「健康」「観光」「安全安心」の4つの理念
- ② 「安全安心」については、地域防災拠点とする
- ③ 地域防災拠点の関係は以下の図のとおり



- ④ 病院(中部徳州会)、大型商業施設(イオンモール沖縄ライカム)、村多目的アリーナに災害時の電源確保は必要

### 3. 被害想定

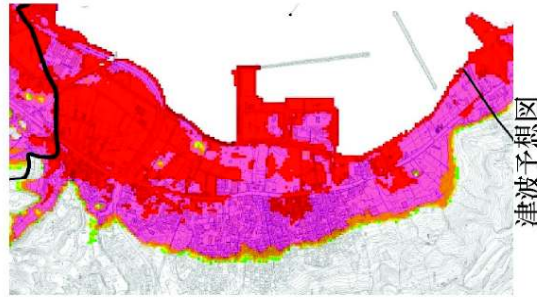
県の津波予想図では当村及び周辺市町村の海岸地域も被害を受ける。この避難住民及び負傷者のために本土より救援の来る3日間を耐える必要がある。

### 4. なぜLNGか

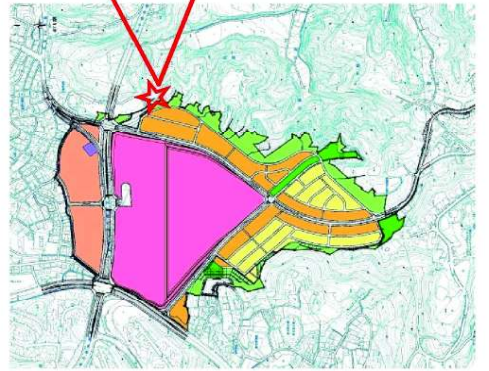
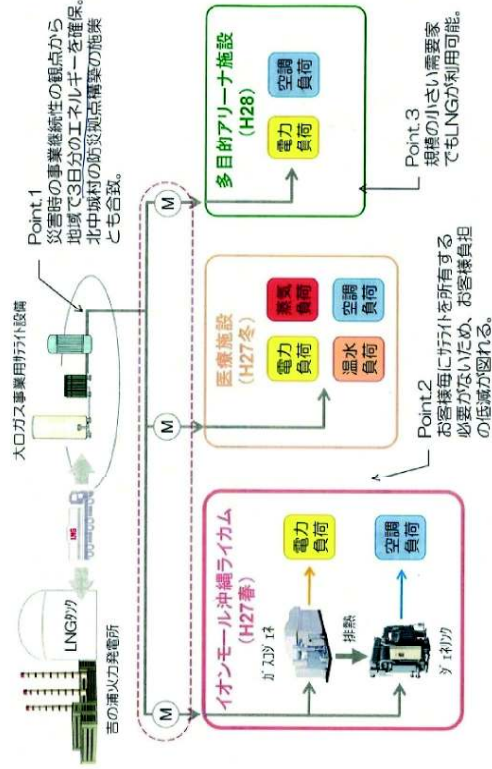
- ・サテライト設備へ備蓄したLNGにより3日間は発電が可能
- ・LNGサテライト設備は建築基準法より約2倍の厳しい耐震設計
- ・LNGは万が一漏れても地表に滞留せず上方に拡散し、空気中の燃焼濃度が他燃料よりも高く、安全性が高い

### 5. 今後の方針

- ・病院、大型商業施設、多目的アリーナの3施設が供用したら
  - ① 災害協定を結ぶ
  - ② 防災訓練の実施
  - ③ 村の地域防災計画に位置づけ
- ・LNGは、災害時の重要なライフラインの1つとなる



津波予想図



基本方針

1 平時時  
A 村民のスポーツ活動健康づくり  
B スポーツ・地域文化を通じた国際交流  
C 地域文化の振興  
D 防災拠点

2 地域文化の継承・創造に資する多様な活動の活性化

3 防災拠点としての機能の強化及び大規模災害時の防災拠点

利用の方向

A 村民のスポーツ活動健康づくり

B スポーツ・地域文化を通じた国際交流

C 地域文化の振興

D 防災拠点

利用メニュー(案)

米軍説明用(日本語版)

スポーツ活動・健康づくり  
を通じて村民との交流




バスケットボール  
スポーツ教室

スポーツイベントを通じて国際交流






観音バスケットボール大会  
スポーツ競技大会

音楽イベントを通じて国際交流




祭り  
音楽交流イベント

地域文化イベントを通じて国際交流

茶道交流  
茶道交流

フロアスポーツ・交流  
を通じて地域の活性化




BJリーグ  
交流イベント

文化イベントを通じて地域の活性化・交流




棒踊り(エアースタフ)  
北中城村青年エイサーまつり  
北中城まつり

防災拠点での連携




患者搬送訓練  
米軍と病院の合同演習

避難所での連携




避難所への訪問・診察  
避難物資積み込み

多目的アリーナの施設利用方針【検討資料】

# Plan for Multipurpose Center [Study Material]

## 1. Center for various exchange through sports

### A. Sports activities for the citizens/ Health promotion for the citizens

Participant's exchange through sports activities and health promotion



### B. International exchange through sports, music, and the local culture

International exchange through sports events



International exchange through music events



International exchange through local cultural events



## 2. Center for regional revitalization of sports and the local culture

### C. Promotion of the local culture and sports

Regional revitalization through professional sports



Regional revitalization through cultural events



## 3. Center for disaster preparedness

### D. Prevention center and Center for in case of emergency

Partnership in the disaster prevention bases



Support at the shelter



## 9. 事業費およびプログラム

### (1) 事業スケジュールおよびプログラム

事業名：キャンプ瑞慶覧周辺まちづくり支援事業

項目	平成24年度				平成25年度				平成26年度				平成27年度				平成28年度				平成29年度				平成30年度				平成31年度				備考		
	4	6	8	10	12	2	4	6	8	10	12	2	4	6	8	10	12	2	4	6	8	10	12	2	4	6	8	10	12	2					
基本構想																																			村予算 で実施
基本計画																																			村予算 で実施
実施計画																																			村予算 で実施
実施設計																																			
用地マネジメント業務																																			村予算 で実施
用地買収																																			
工事																																			

全体計画表

事業名: キャンプ瑞慶覧周辺まちづくり支援事業

補助事業名: 北中城村

全 体 計 画				平 成 24 年 度 まで			平 成 25 年 度			平 成 26 年 度			平 成 27 年 度		
事業量	事業費	補助率	補助額	事業量	事業費	補助額	事業量	事業費	補助額	事業量	事業費	補助額	事業量	事業費	補助額
	千円				千円			千円			千円			千円	
実施設計	(66,715) 66,715	7.5/10	(50,037) 50,037			0							実施設計	(66,715) 66,715	(50,037) 50,037
用地買収	(497,286) 497,286	7.5/10	(372,964) 372,964			0							用地買収	(497,286) 497,286	(372,964) 372,964
工事	(3,027,124) 3,027,124	7.5/10	(2,270,343) 2,270,343			0									
合計	(3,591,125) 3,591,125		(2,693,344) 2,693,344		0	0		0	0		0	0		(564,001) 564,001	(423,001) 423,001

平 成 28 年 度			平 成 29 年 度			平 成 30 年 度			平 成 31 年 度			平 成 32 年 度		
事業量	事業費	補助額	事業量	事業費	補助額	事業量	事業費	補助額	事業量	事業費	補助額	事業量	事業費	補助額
	千円			千円			千円			千円			千円	
工事	(695,124) 116,400	(521,343) 87,300	-	(0) 578,724	(0) 434,043	工事	(1,166,000) 200,000	(874,500) 150,000	-	(0) 966,000	(0) 724,500			
			工事	(1,166,000) 200,000	(874,500) 150,000	-	(0) 966,000	(0) 724,500						
				(1,166,000) 778,724	(874,500) 584,043		(1,166,000) 1,166,000	(874,500) 874,500		(0) 966,000	(0) 724,500		0	0
	(695,124) 116,400	(521,343) 87,300												

	北中城村まちづくり実施計画
発行	平成 26 年 5 月
編集	北中城村役場 建設課 〒901-2392 沖縄県中頭郡北中城村字喜舎場 426 番地 2 TEL 098-935-2233 / FAX 098-935-5536
業務委託	(有)長谷部建築研究所・(有)Oshiro設計 業務委託共同企業体